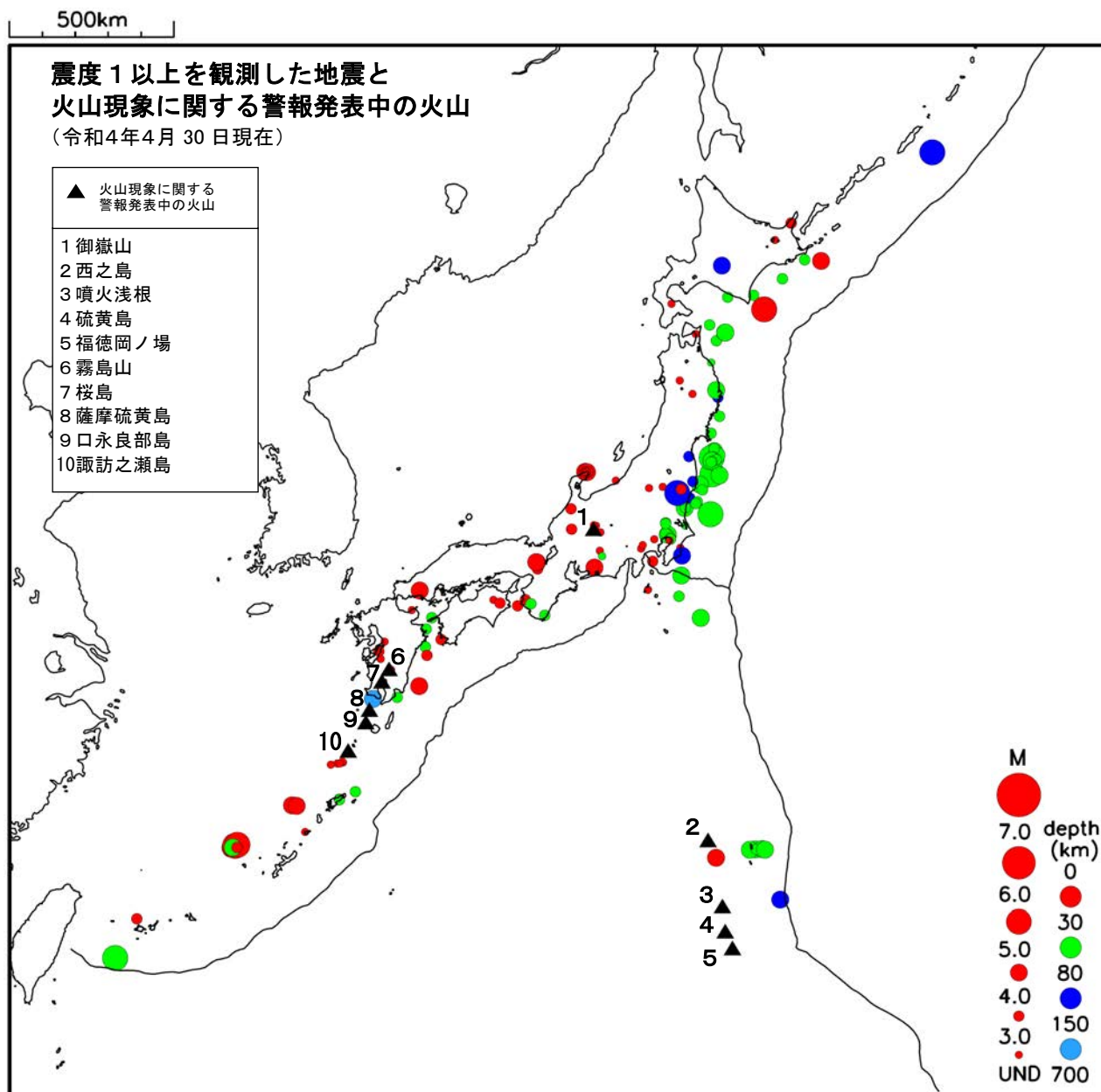


# 令和4年4月 地震・火山月報(防災編)

Monthly Report on Earthquakes and Volcanoes in Japan

April 2022



気象庁

Japan Meteorological Agency

## 利用にあたって

本書は、地震・火山に関連した各種防災情報や地震・火山活動に関する分析結果の最新版を防災機関等における効果的な利用に供するため、毎月刊行している。

気象庁では、平成9年(1997年)11月10日より、国・地方公共団体及び住民が一体となった緊急防災対応の迅速かつ円滑な実施に資するため、気象庁の震度計の観測データに合わせて地方公共団体\*及び国立研究開発法人防災科学技術研究所から提供されたものも震度情報として発表している。

また、気象庁では、地震防災対策特別措置法の趣旨に沿って、平成9年(1997年)10月1日より、大学や国立研究開発法人防災科学技術研究所等の関係機関から地震観測データの提供を受け\*\*、文部科学省と協力してこれを整理し、整理結果等を、同法に基づいて設置された地震調査研究推進本部地震調査委員会に提供するとともに、気象業務の一環として防災情報として適宜発表する等活用している。

本誌で使用している震源位置・マグニチュードは世界測地系（Japanese Geodetic Datum 2000）に基づいて計算したものである。

注\* 令和4年4月30日現在：北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県、札幌市（北海道）、仙台市（宮城県）、千葉市（千葉県）、横浜市（神奈川県）、川崎市（神奈川県）、相模原市（神奈川県）、名古屋市（愛知県）、京都市（京都府）の47都道府県、8政令指定都市。

注\*\* 令和4年4月30日現在：国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県、温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成している。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成している。

## □本書利用上の注意

## ・震央分布図中の語句について

M：マグニチュード（通常、揺れの最大振幅から推定した気象庁マグニチュードだが、気象庁 CMT 解のモーメントマグニチュードの場合がある。）

Mw：モーメントマグニチュード（特にことわりがない限り、気象庁 CMT 解のモーメントマグニチュードを表す。）

depth：深さ（km）

UND：マグニチュードの決まらない地震が含まれていることを意味する。

N=xx, yy/ZZ：図中に表示している地震の回数を表す（通常図の右肩上に示してある）。ZZ は回数の総数を表し、xx, yy は期間別に表示色を変更している場合に、期間毎の回数を表す。

## ・発震機構解について

本書での発震機構解の図は下半球投影である。また、本書での発震機構解は、特にことわりがない限り、初動による発震機構解である。初動発震機構解が求められない場合や、十分な精度が得られない場合には、初動発震機構解に替えて CMT 解を掲載する場合がある。

## ・発震機構解の図中の語句について

P：P軸（圧力軸） T：T軸（張力軸） N：N軸（中立軸）

## ・Global CMT解について

Global CMT解は、米国のコロンビア大学とハーバード大学で行っている、世界で発生した規模の大きな地震のCMT解を求めるプロジェクト（Global CMT Project）により求められた解である。

## ・M-T図について

縦軸にマグニチュード（M）、横軸に時間（T）を表示した図であり、地震活動の経過を見るために用いる。

## ・震央地名について

本書での震央地名は、原則として情報発表時に使用したものを用いるが、震央を精査した結果等により、情報発表時とは異なる震央地名を用いる場合がある。なお、情報発表時の震央地名及びその領域については、各年の「地震・火山月報（防災編）」1月号の付録「地震・火山月報（防災編）で用いる震央地名」を参照のこと。

## ・震源と震央について

震源とは地震の発生原因である地球内部の岩石の破壊が開始した点であり、震源の真上の地点を震央という。

## ・地震の震源要素等について

2016年4月1日以降の震源では、Mの小さな地震は、自動処理による震源を表示している場合がある。自動処理による震源は、震源誤差の大きなものが表示されることがある。

2020年9月以降に発生した地震を含む図については、2020年8月以前までに発生した地震のみによる図と比較して、日本海溝海底地震津波観測網（S-net）や紀伊水道沖の地震・津波観測監視システム（DONET2）による海域観測網の観測データの活用、震源計算処理における海域速度構造の導入及び標高を考慮した震源決定等それまでのデータ処理方法との違いにより、震源の位置や決定数に見かけ上の変化がみられることがある。

震源の深さを「CMT解による」とした場合は、気象庁 CMT 解のセントロイド（破壊の重心）の深さを用いている。

地震の震源要素、発震機構解、震度データ等は、再調査後、修正することがある。確定した値、算出方法については、地震月報（カタログ編）[気象庁ホームページ：<https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/bulletin/index.html>]に掲載する。

## ・火山の活動解説の火山性地震回数等について

火山性地震や火山性微動の回数等は、再調査後、修正することがある。確定した値については、火山月報（カタログ編）[気象庁ホームページ：[https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/bulletin/index\\_vcatalog.html](https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/bulletin/index_vcatalog.html)]に掲載する。

## ・本書で使用した地図等について

本資料中の地図は、『数値地図 25000（行政界・海岸線）』（国土地理院）を加工して作成した。また、震央分布図等に表記した活断層は、地震調査研究推進本部の長期評価による。

・図版作成には一部 GMT (Generic Mapping Tool [Wessel, P., and W. H. F. Smith, New, improved version of Generic Mapping Tools released, *EOS Trans. Amer. Geophys. U.*, vol. 79 (47), pp. 579, 1998]) を使用した。

## 目次

● 日本及びその周辺での主な地震活動	1
北海道地方の地震活動	8
東北地方の地震活動	10
関東・中部地方の地震活動	15
近畿・中国・四国地方の地震活動	21
九州地方の地震活動	23
沖縄地方の地震活動	24
その他の地域の地震活動	26
● 南海トラフ周辺の地殻活動	28
● 日本の主な火山活動	31
北海道地方の火山活動	42
東北地方の火山活動	44
関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島の火山活動	46
近畿・中国・四国地方の火山活動	50
九州地方の火山活動	51
沖縄地方の火山活動	55
火山現象に関する特別警報、警報、予報及び情報等の発表履歴	56
● 世界の主な地震	58
● 世界の主な火山活動	59
● 付録	
1. 震度1以上を観測した地震の表	60
2. 過去1年間に震度1以上を観測した地震の最大震度別の月別回数	91
3. 日本及びその周辺におけるマグニチュード（M）別の月別地震回数	92
4. 長周期地震動階級1以上を観測した地震	93
5. 緊急地震速報の提供状況	94

● 日本及びその周辺での主な地震活動

2022 04 01 00:00 -- 2022 04 30 24:00

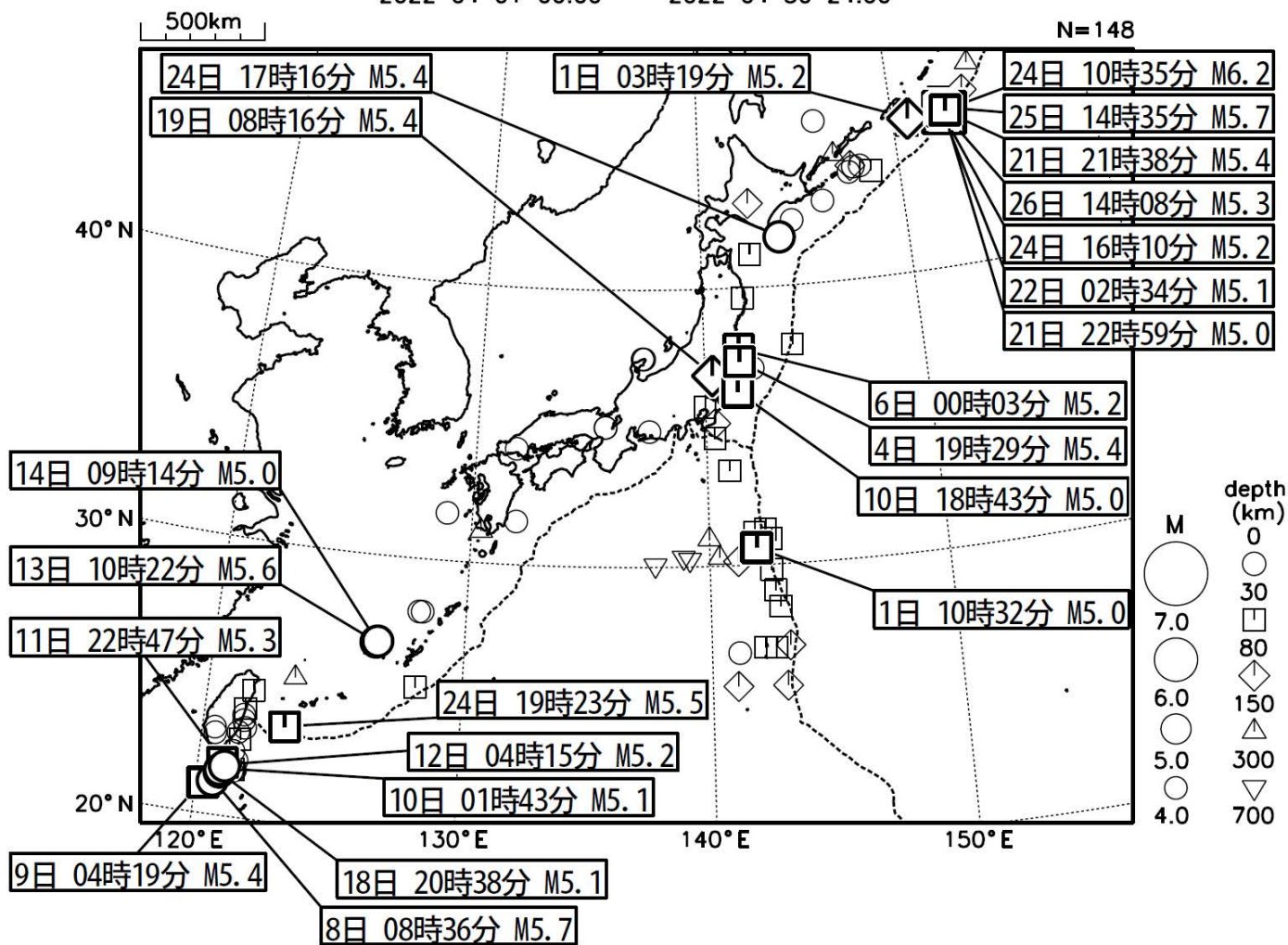


図1 令和4年4月に日本及びその周辺で発生したM4.0以上の地震の震央分布図

(図中に日時分、マグニチュードを付した地震はM5.0以上の地震、またはM4.0以上で最大震度5弱以上を観測した地震である。)

4月19日08時16分に茨城県北部の深さ93kmでM5.4の地震が発生した。この地震により、茨城県城里町で震度5弱を観測したほか、東北地方から関東甲信越地方及び静岡県で震度4～1を観測した。情報発表に用いた震央地名は「福島県浜通り」である。

令和4年(2022年)4月に日本国内で震度4以上を観測した地震は8回(3月は11回)、日本及びその周辺で発生したM4.0以上の地震の回数は148回(3月は195回)であった(図1)。

4月中に発生した主な地震を表1、震度1以上を観測した地震の震央を図2、M4.0以上の地震の震央を図3、震度4以上を観測した地震の震度分布図を図4に示す。4月中に震度5弱以上を観測した地震は1回、津波を観測した地震はなかった(3月は震度5弱以上を観測した地震は3回、津波を観測した地震は1回であった)。

令和4年4月 地震・火山月報（防災編）

表1 令和4年4月に日本及びその周辺で発生した主な地震（注1）（注2）（注3）

No.	震源時 月日時分	震央地名	M	Mw (注4)	M H S T (注5)	最大震度・被害状況等（注6）	掲載 ページ
1	4 2 16 27	茨城県北部	4.4	-	・ ・ S ・	4：茨城県 東海村東海*	4、17
2	4 4 10 26	能登半島沖（注7）	4.3	-	・ ・ S ・	4：石川県 珠洲市正院町*	4、16
	4 8 22 4	石川県能登地方	4.2	-	・ ・ S ・	4：石川県 珠洲市正院町*	4、16
3	4 4 19 29	福島県沖	5.4	5.4	・ ・ S ・	4：福島県 いわき市三和町 大熊町大川原*	5、11
4	4 4 22 29	千葉県北西部	4.6	4.7	・ ・ ・ ・	3：茨城県 取手市井野* 坂東市岩井 など1都4県50地点	18
5	4 6 0 3	福島県沖	5.2	5.0	・ ・ S ・	4：宮城県 角田市角田*	5、 12～14
6	4 6 17 14	和歌山県北部	3.6	-	・ ・ S ・	4：和歌山県 湯浅町青木*	6、22
7	4 7 9 30	愛知県東部	4.7	-	・ ・ S ・	4：愛知県 新城市乗本 新城市長篠* など1県5地点	6、19
8	4 19 8 16	茨城県北部（注8）	5.4	5.3	・ ・ S ・	5弱：茨城県 城里町小勝*	7、20
9	4 24 10 35	千島列島	6.2	-	M ・ ・ ・	国内で震度1以上を観測した地点なし	27
10	4 24 17 16	十勝沖	5.4	5.5	・ ・ ・ ・	3：北海道 えりも町えりも岬* 浦幌町桜町* など1道3地点	9
11		沖縄本島北西沖の 地震活動			・ ・ ・ ・	4月中に震度1以上を観測する地震が16回（震度2：4回、 震度1：12回）発生し、このうち最大規模の地震は、13日10 時22分に発生したM5.6の地震（最大震度2）	25

（注1）主な地震とは、図1の領域内で発生した①M6.0以上、②震度4以上、③内陸M4.5以上かつ震度3、④海域M5.0以上かつ震度3、⑤その他注目した地震を指す。

（注2）震源時、震央地名、マグニチュードは再調査後、修正することがある。

（注3）空欄については、複数の地震による活動のため、記載していない場合がある。

（注4）Mw欄の「-」はMwが求められていないことを示す。

（注5）M H S Tの各項目について、M:M6.0以上の地震、H:被害を伴った地震、S:震度4以上を観測した地震、T:津波を観測した地震、として該当項目にそれぞれの記号を記した。

（注6）最大震度の観測点名にある\*印は地方公共団体もしくは国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点であることを表す。被害状況について出典の記載がないものは総務省消防庁による。

（注7）情報発表に用いた震央地名は「石川県能登地方」である。

（注8）情報発表に用いた震央地名は「福島県中通り」である。

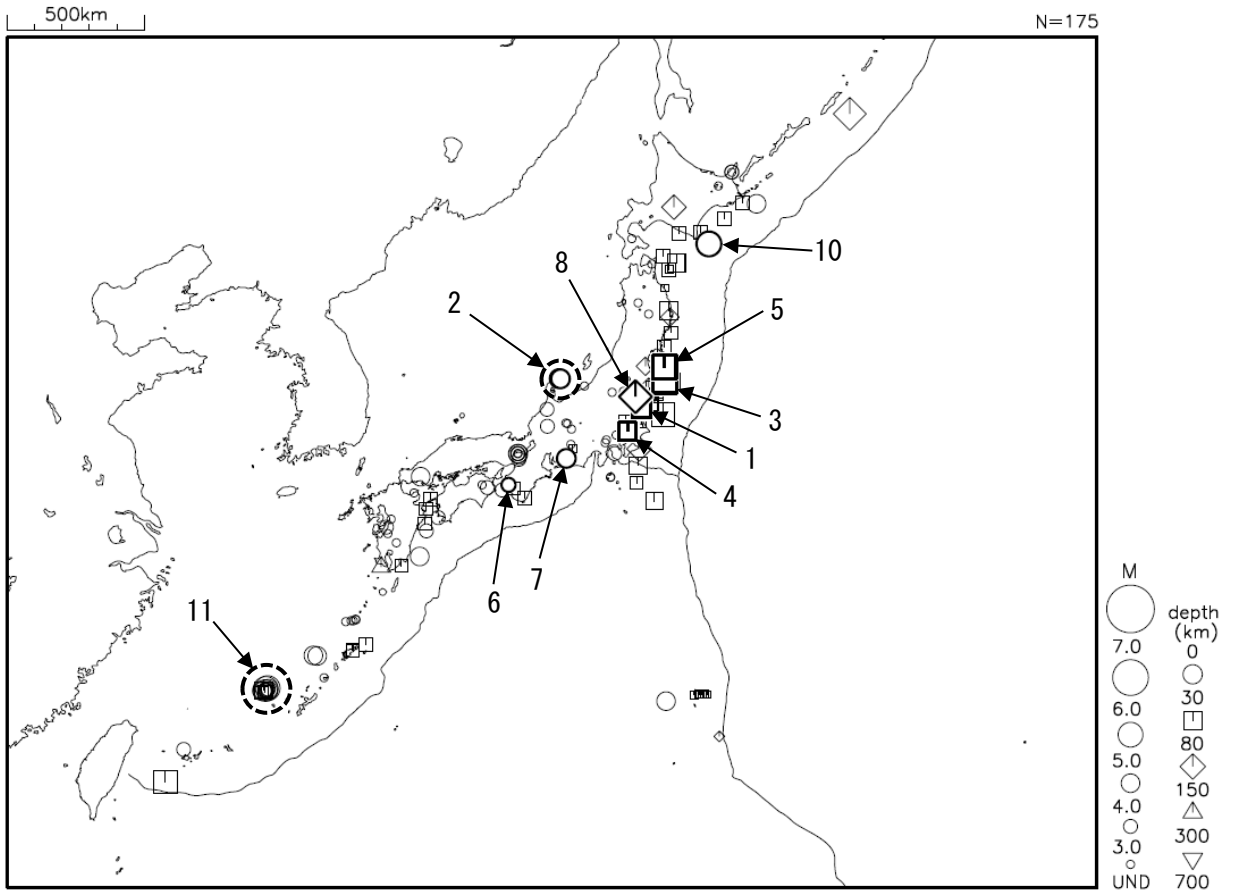


図2 令和4年4月に震度1以上を観測した地震（図中の番号は、表の番号に対応）

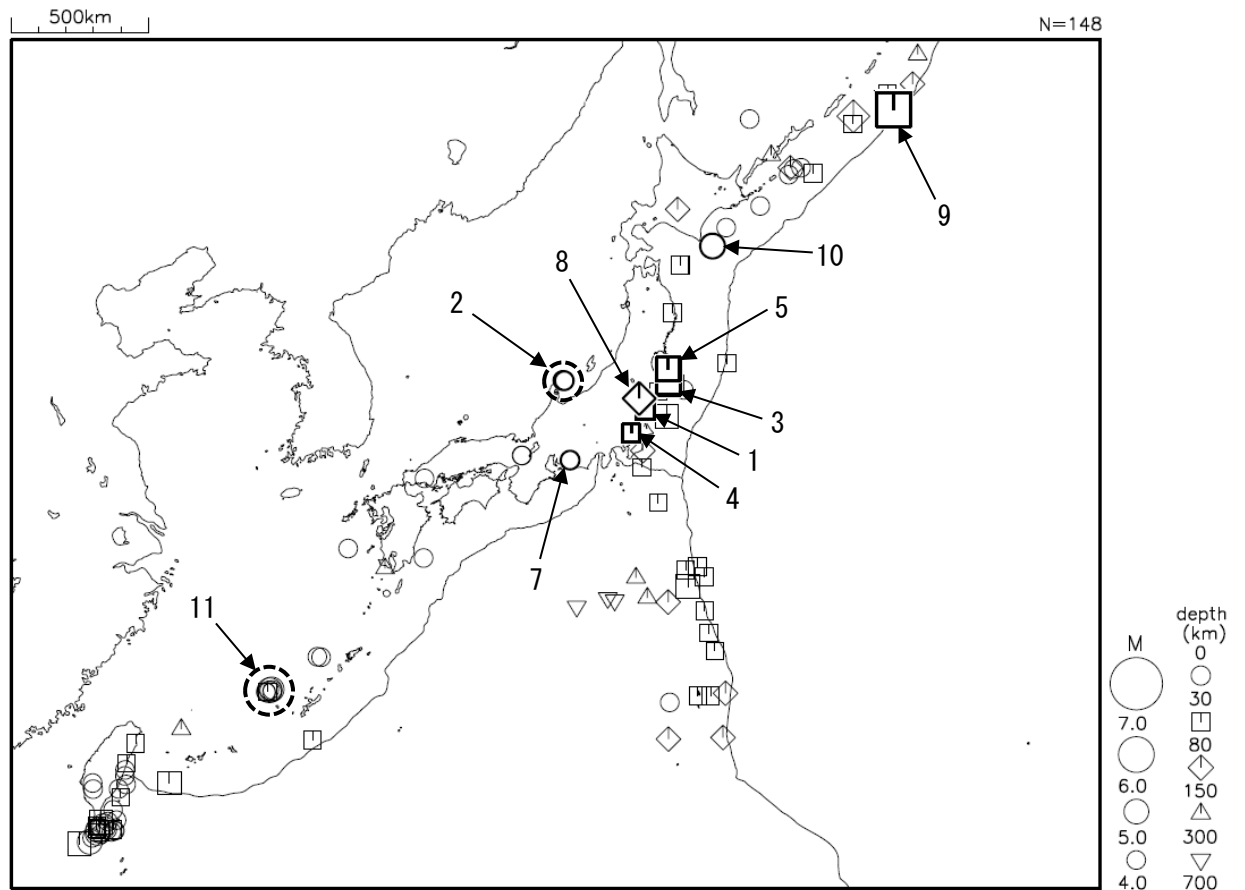
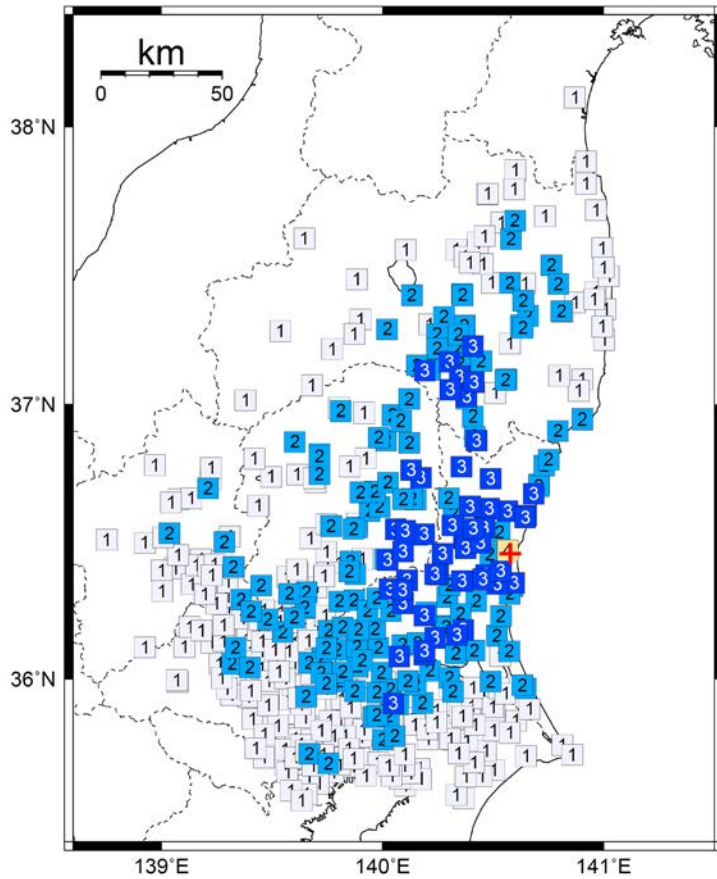
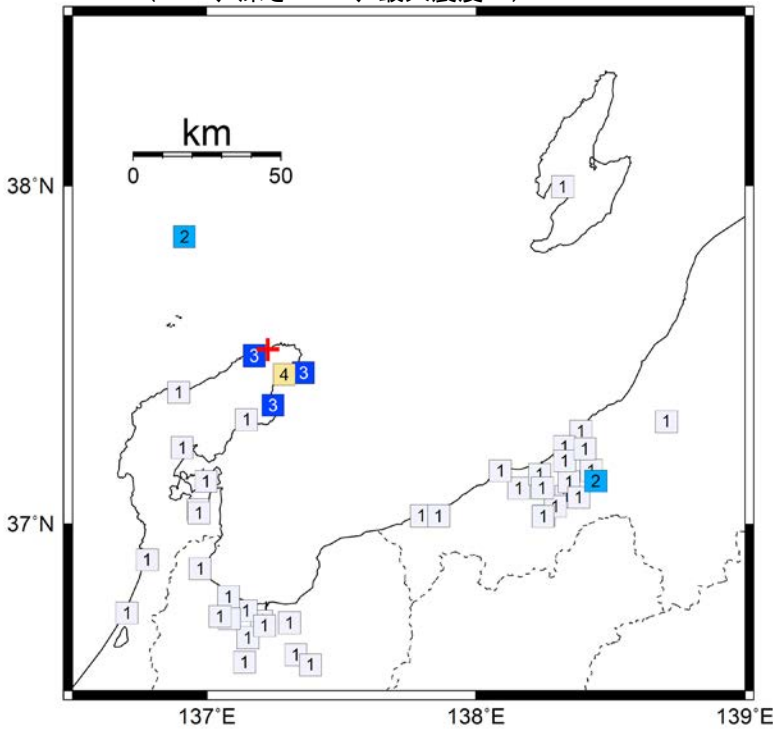


図3 令和4年4月に発生したM4.0以上の地震（図中の番号は、表の番号に対応）

1 4月2日16時27分 茨城県北部  
(M4.4、深さ56km、最大震度4)



2 4月4日10時26分 能登半島沖  
(M4.3、深さ14km、最大震度4)



2 4月8日22時04分 石川県能登地方  
(M4.2、深さ13km、最大震度4)

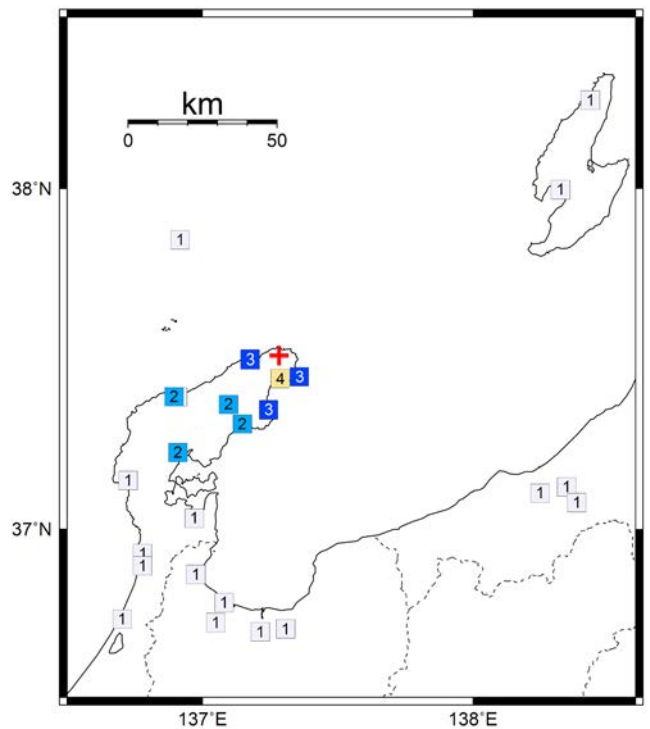
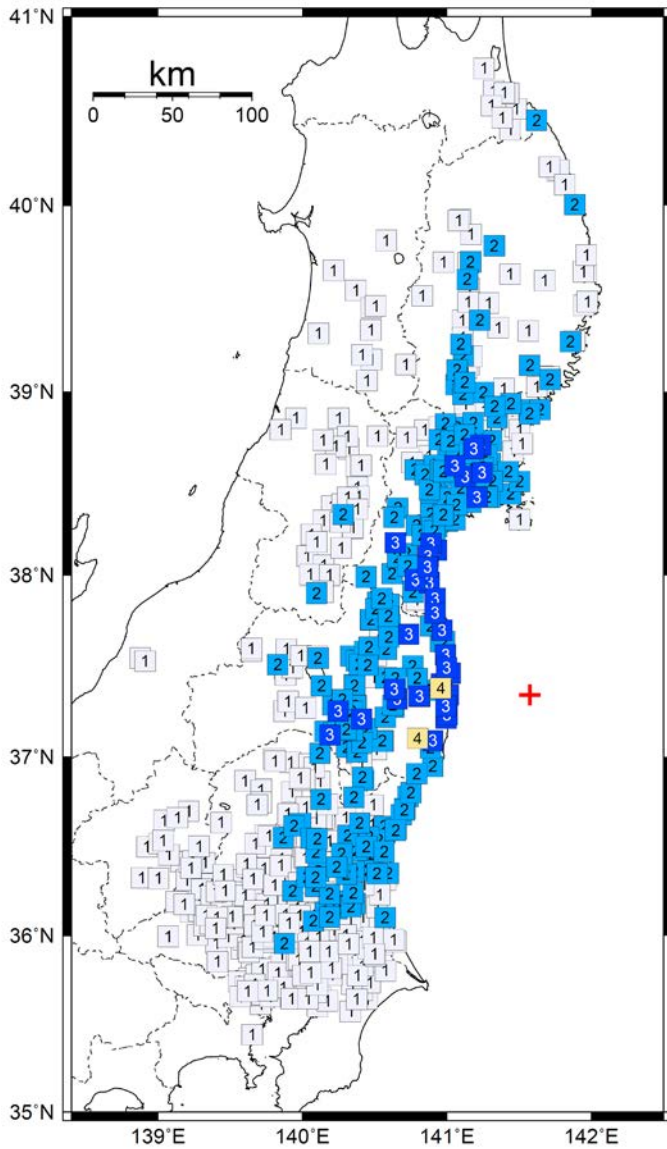


図4 震度分布図（続く）

（各図の左上の数字は表1、図2、図3の番号に対応する。赤の+印又は黒の+印は震央を示す）

※その他の地震の震度分布図については、気象庁HPの震度データベース  
(<https://www.data.jma.go.jp/eqdb/data/shindo/index.php>) をご覧ください。

3 4月4日 19時29分 福島県沖  
(M5.4、深さ44km、最大震度4)



5 4月6日 00時03分 福島県沖  
(M5.2、深さ53km、最大震度4)

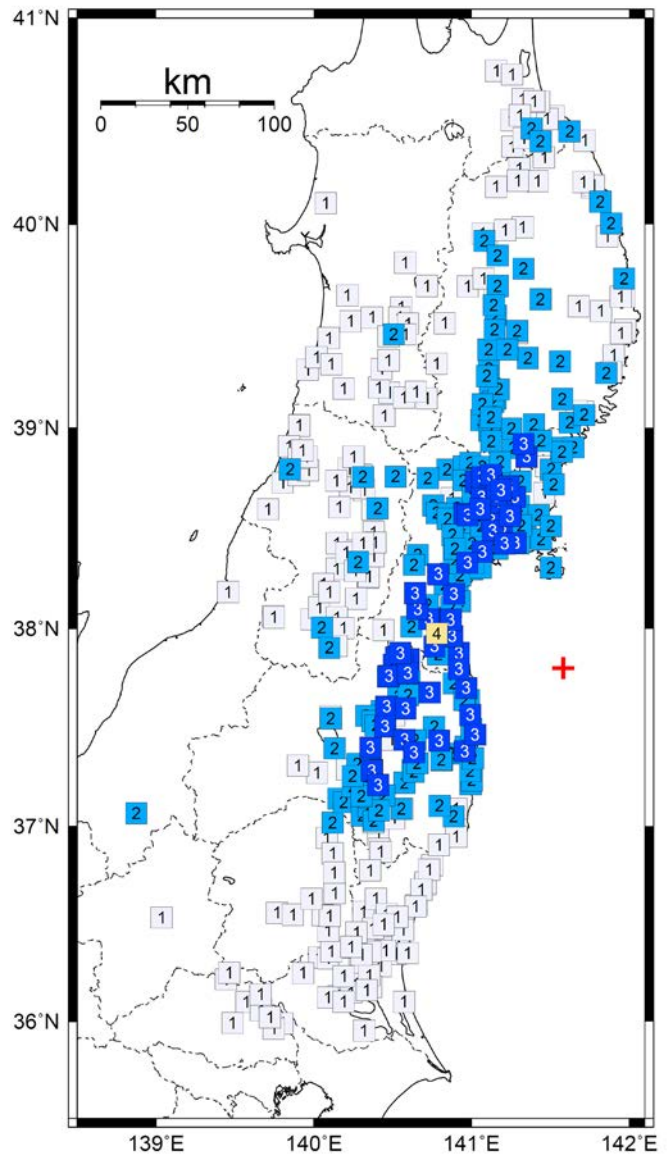
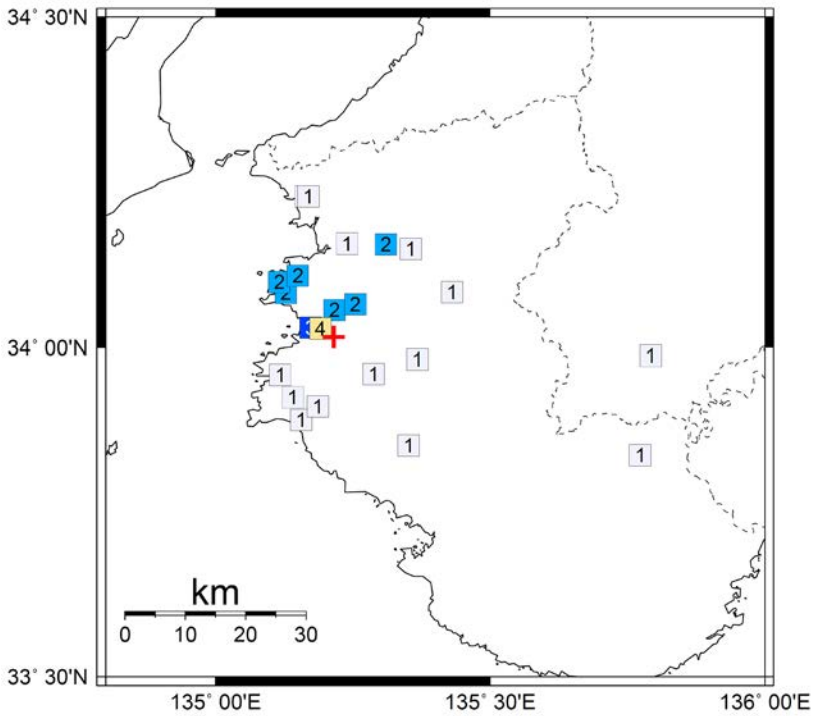


図4 震度分布図（続き）  
（各図の左上の数字は表1、図2、図3の番号に対応する。赤の+印又は黒の+印は震央を示す）

※その他の地震の震度分布図については、気象庁HPの震度データベース  
(<https://www.data.jma.go.jp/eqdb/data/shindo/index.php>) をご覧ください。



6 4月6日17時14分 和歌山県北部  
(M3.6、深さ6km、最大震度4)



7 4月7日09時30分 愛知県東部  
(M4.7、深さ11km、最大震度4)

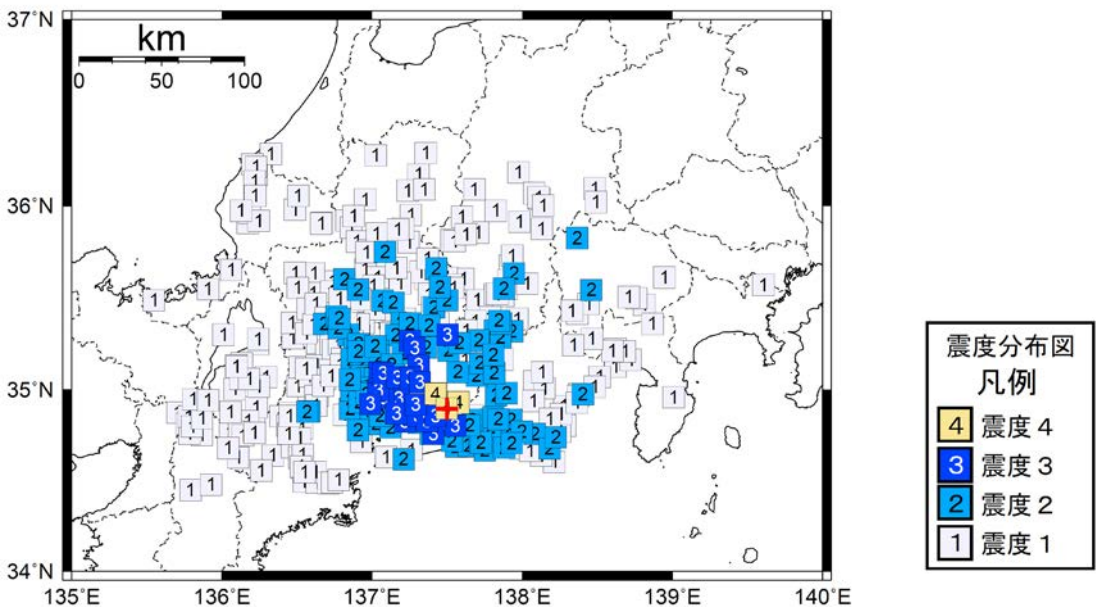
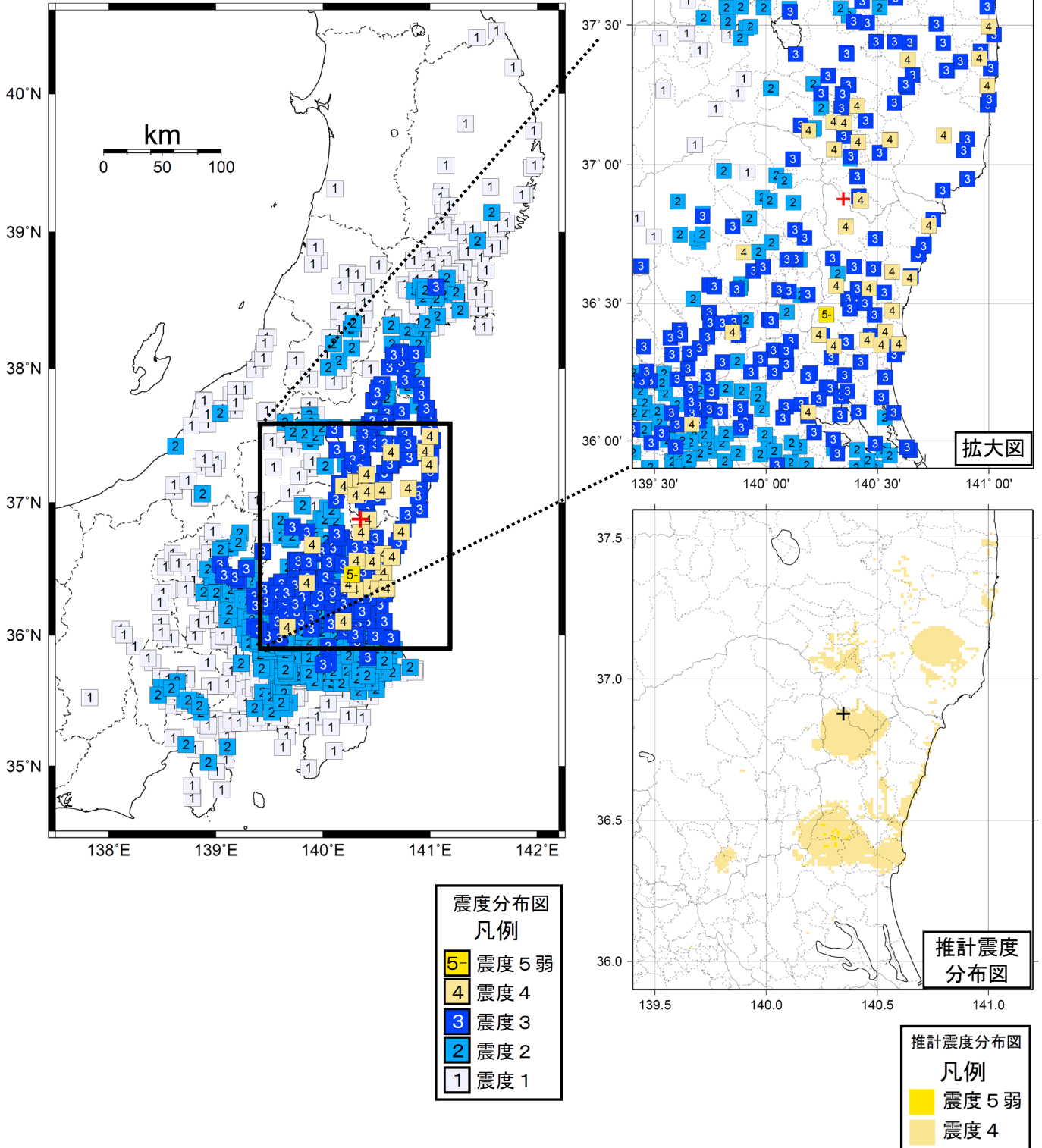


図4 震度分布図 (続き)

(各図の左上の数字は表1、図2、図3の番号に対応する。赤の+印又は黒の+印は震央を示す)

※その他の地震の震度分布図については、気象庁HPの震度データベース (<https://www.data.jma.go.jp/eqdb/data/shindo/index.php>) をご覧ください。

8

4月19日08時16分 茨城県北部  
(M5.4、深さ93km、最大震度5弱)

<推計震度分布図について>

地震の際に観測される震度は、ごく近い場所でも地盤の違いなどにより1階級程度異なることがある。また、このほか震度を推計する際にも誤差が含まれるため、推計された震度と実際の震度が1階級程度ずれることがある。このため、個々のメッシュの位置や震度の値ではなく、大きな震度の面的な広がり具合とその形状に着目して利用されたい。なお、この推計震度分布図は震度の精査後に再作成したものであり、地震発生直後に発表したものと一部異なる。

図4 震度分布図(続き)

(各図の左上の数字は表1、図2、図3の番号に対応する。赤の+印又は黒の+印は震央を示す)

※その他の地震の震度分布図については、気象庁HPの震度データベース

(<https://www.data.jma.go.jp/eqdb/data/shindo/index.php>) をご覧ください。

## ○北海道地方の地震活動

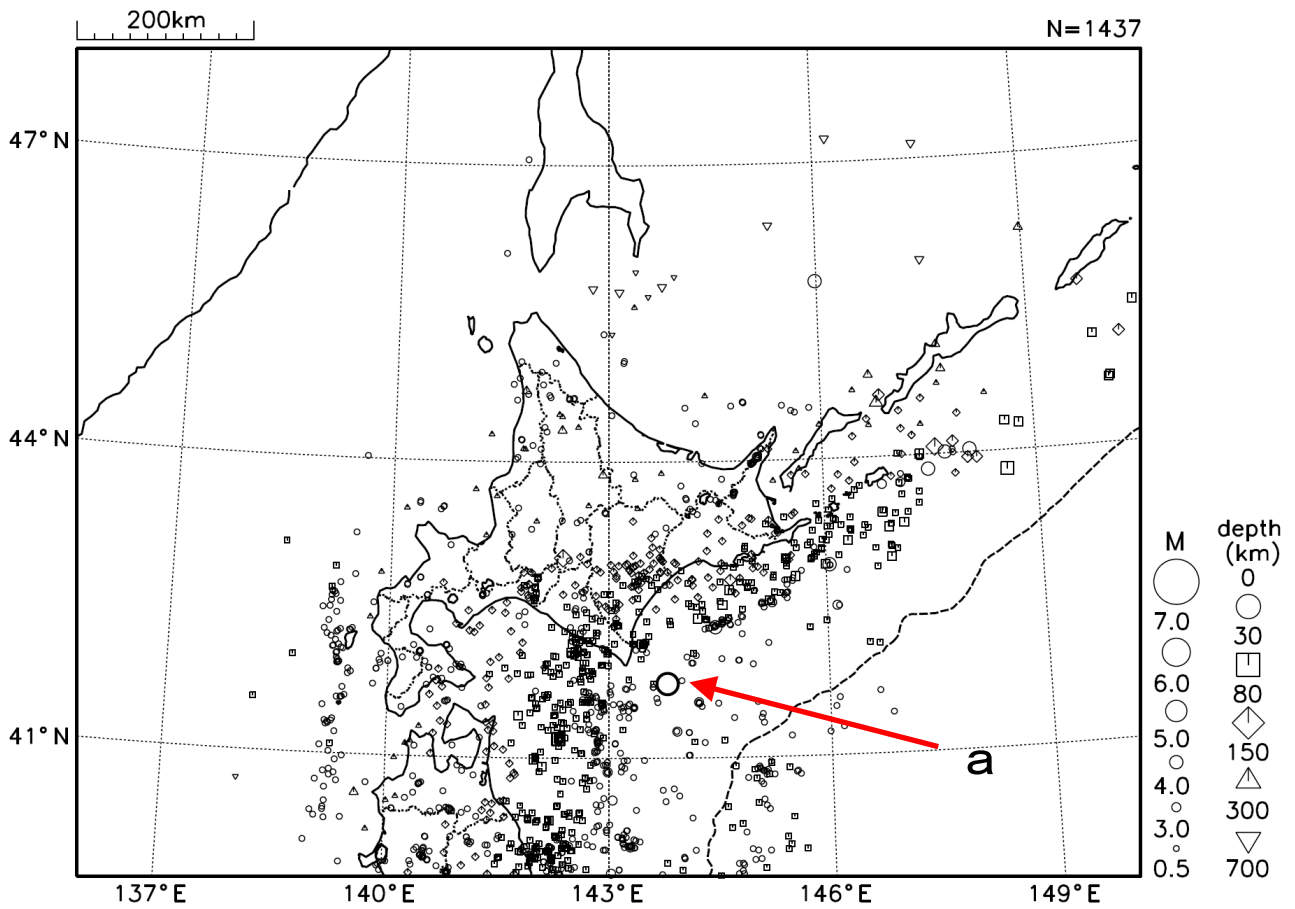


図5 北海道地方の震央分布図（2022年4月1日～4月30日、 $M \geq 0.5$ ）

### 〔概況〕

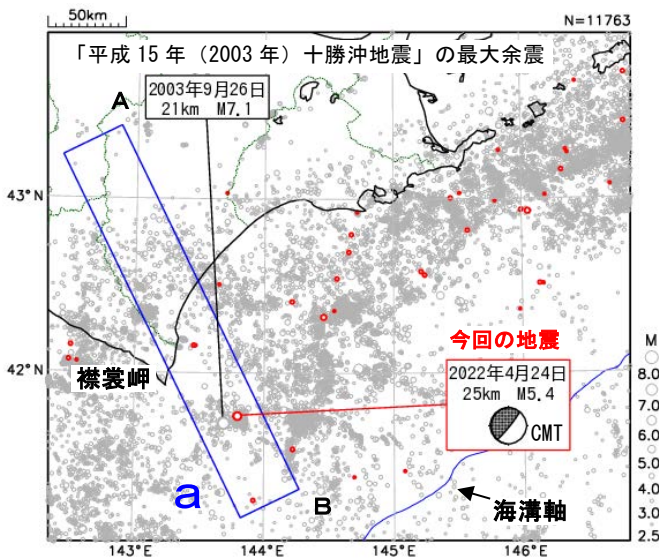
4月に北海道地方で震度1以上を観測した地震は16回（3月は23回）であった。4月中の主な地震活動は次のとおりである。

24日17時16分に十勝沖の深さ25kmでM5.4の地震（図5中のa）が発生し、北海道のえりも町、浦幌町、大樹町で震度3を観測したほか、北海道、青森県、岩手県で震度2～1を観測した（p.9参照）。

## 4月24日 十勝沖の地震

震央分布図

(2001年10月1日～2022年4月30日、  
深さ0～100km、 $M \geq 2.5$ )  
2022年4月の地震を赤く表示

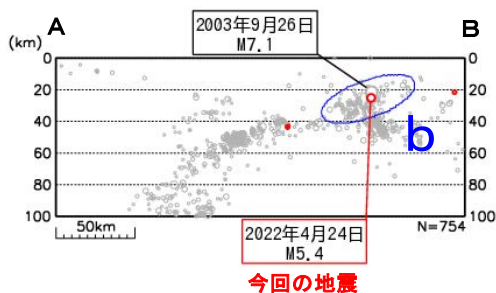


2022年4月24日17時16分に十勝沖の深さ25kmでM5.4の地震（最大震度3）が発生した。この地震は、発震機構（CMT解）が北西－南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

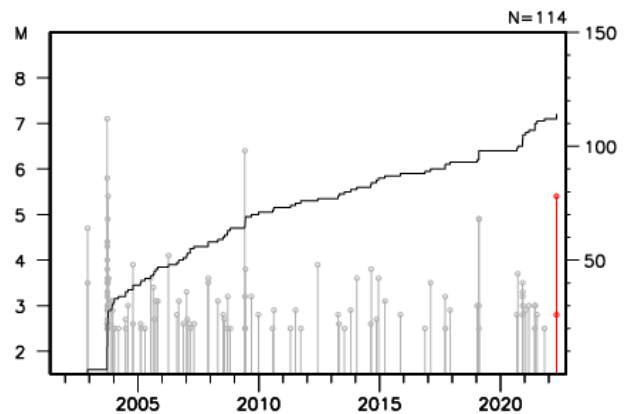
2001年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近（領域b）では、M5.0以上の地震が時々発生している。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域c）では、M6.0以上の地震がしばしば発生している。2003年9月26日の「平成15年（2003年）十勝沖地震」（M8.0、最大震度6弱）では、十勝港で255cmの津波を観測するなど、北海道から四国の太平洋沿岸で津波を観測した。この地震により、北海道では行方不明者2人、負傷者847人、住家被害2,065棟などの被害が生じた（「日本被害地震総覧」による）。

領域 a 内の断面図（A－B 投影）

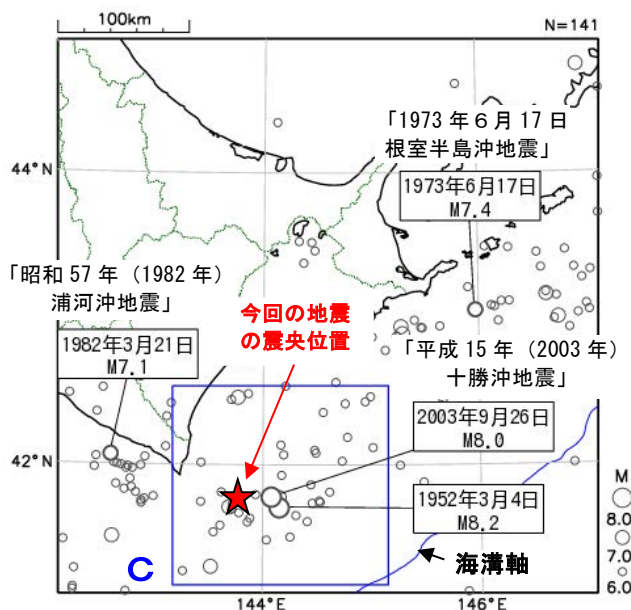


領域 b 内の M-T 図及び回数積算図

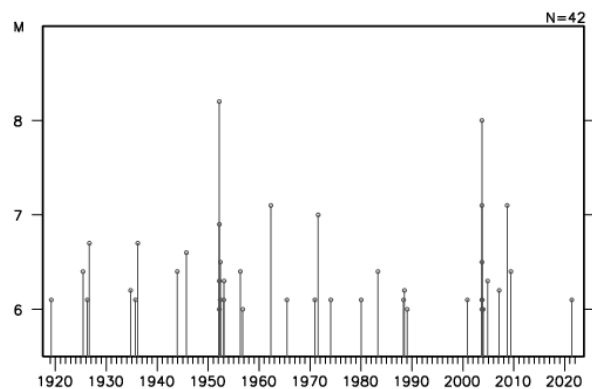


震央分布図

(1919年1月1日～2022年4月30日、  
深さ0～100km、 $M \geq 6.0$ )



領域 c 内の M-T 図



## ○東北地方の地震活動

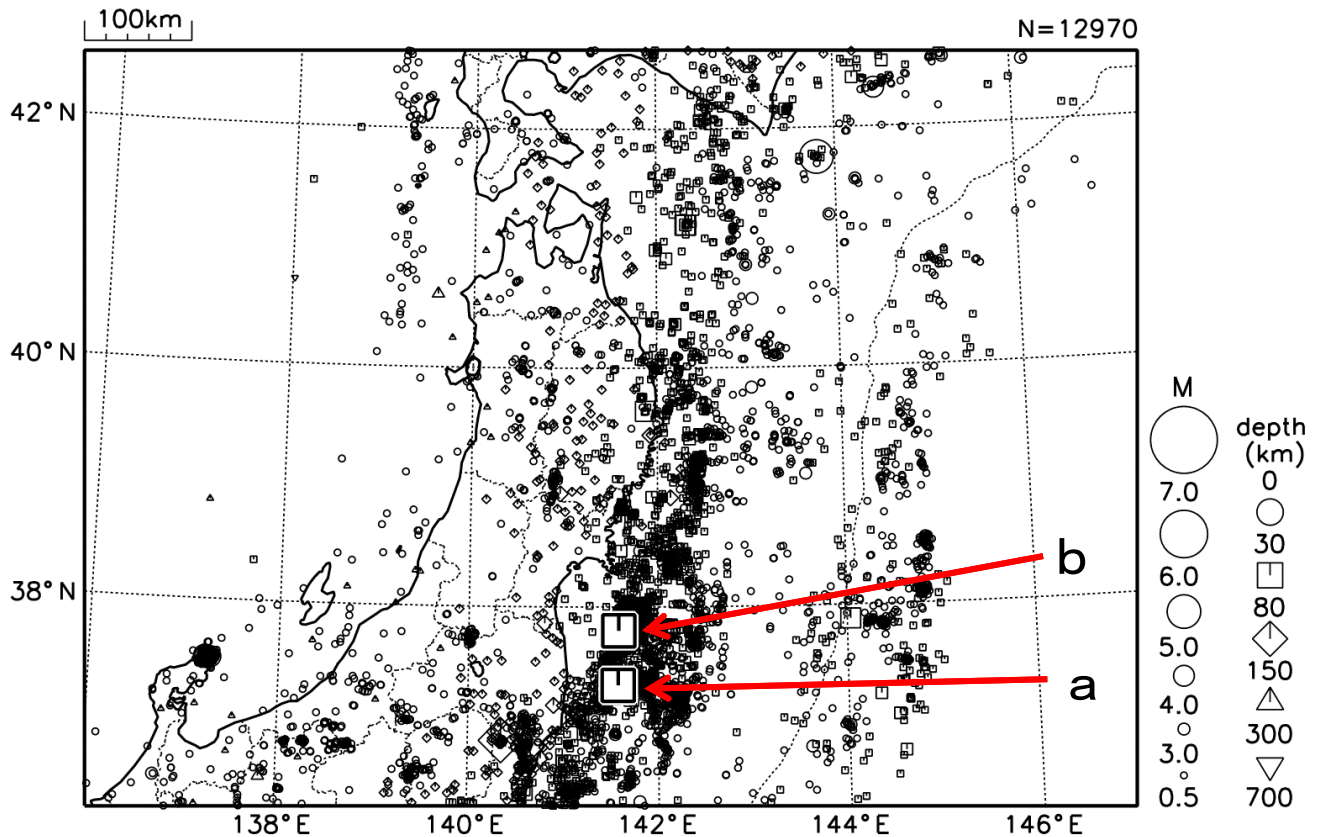


図6 東北地方の震央分布図（2022年4月1日～4月30日、M $\geq$ 0.5）

### 〔概況〕

4月に東北地方で震度1以上を観測した地震は47回（3月は145回）であった。4月中の主な活動は次のとおりである。

4日19時29分に福島県沖の深さ44kmでM5.4の地震（図6中のa）が発生し、福島県いわき市、大熊町で震度4を観測したほか、東北地方、関東地方及び新潟県で震度3～1を観測した（p. 5、11参照）。

6日00時03分に福島県沖の深さ53kmでM5.2の地震（図6中のb）が発生し、宮城県角田市で震度4を観測したほか、東北地方、関東地方及び新潟県で震度3～1を観測した。この地震の震源付近では、4月に震度1以上を観測する地震が18回（震度4：1回、震度2：4回、震度1：13回）発生した（p. 5、12～14参照）。

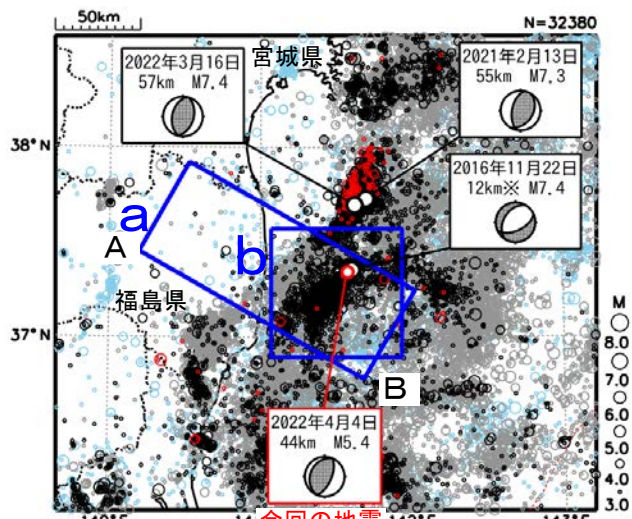
## 4月4日 福島県沖の地震

### 震央分布図

(1997年10月1日～2022年4月30日、  
深さ0～120km、 $M \geq 3.0$ )

2011年3月10日以前の地震を水色、  
2011年3月11日以降の地震を灰色、  
2016年11月22日以降の地震を黒色、  
2022年4月の地震を赤色で表示

図中の発震機構はCMT解

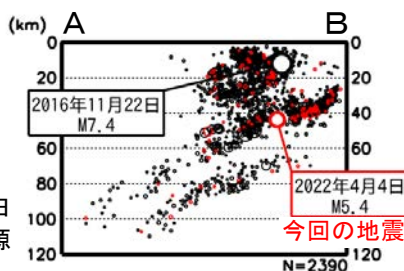


※深さはCMT解による

### 領域 a 内の断面図

(A-B 投影、  
2020年9月1日～  
2022年4月30日、  
 $M \geq 1.5$ )

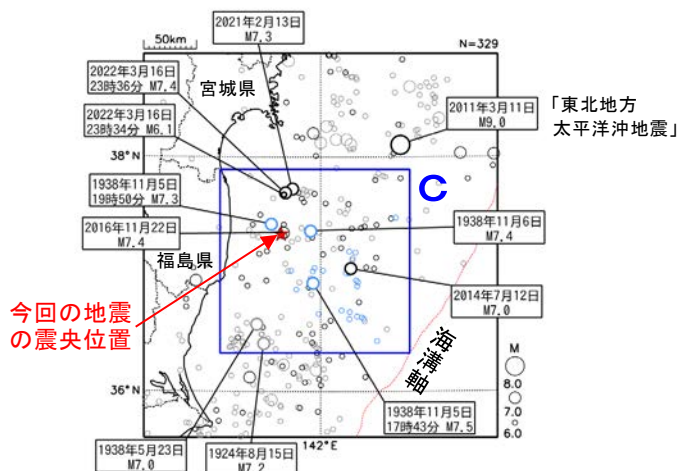
図中に2016年11月22日  
の地震 (M7.4) の震源  
を追記



### 震央分布図

(1919年1月1日～2022年4月30日、  
深さ0～150km、 $M \geq 6.0$ )

1938年11月5日～11月30日の地震を水色、  
2011年3月11日以降の地震を黒色、  
上記以外の地震を灰色で表示

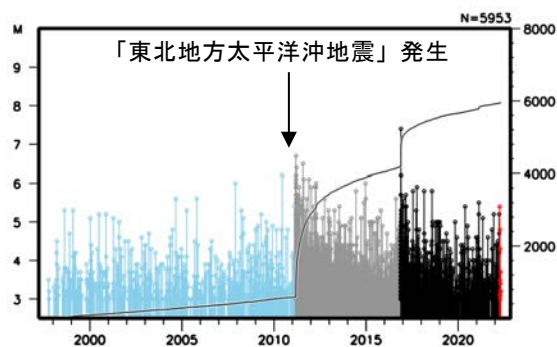


2022年4月4日19時29分に福島県沖の深さ44kmで  
M5.4の地震（最大震度4）が発生した。この地震は、  
発震機構（CMT解）が西北西－東南東方向に圧力軸を  
持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの  
境界で発生した。

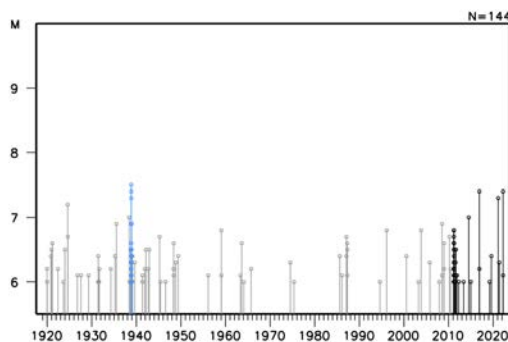
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震  
央付近（領域b）では、「平成23年（2011年）東北地  
方太平洋沖地震」（以下、「東北地方太平洋沖地震」）  
の発生以降、地震の発生数が増加し、M5.0以上の地  
震がしばしば発生している。このうち、2016年11月  
22日に発生したM7.4の地震（最大震度5弱）では、  
仙台港で144cmの津波を観測した。この地震により、  
負傷者21人、住家一部破損9棟などの被害が生じた  
（総務省消防庁による）。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周  
辺（領域c）では、「東北地方太平洋沖地震」の発生  
以前からM7.0以上の地震が時々発生しており、1938  
年11月5日17時43分にはM7.5の地震（最大震度5）  
が発生した。この地震により、宮城県花淵で113cm（全  
振幅）の津波を観測した。この地震の後、同年11月  
30日までにM6.0以上の地震回数が増加するなど、福  
島県沖で地震活動が活発となった。これらの地震に  
より、死者1人、負傷者9人、住家全壊4棟、半壊  
29棟などの被害が生じた（「日本被害地震総覧」によ  
る）。

### 領域 b 内の M-T 図及び回数積算図 (深さ0～60km)



### 領域 c 内の M-T 図

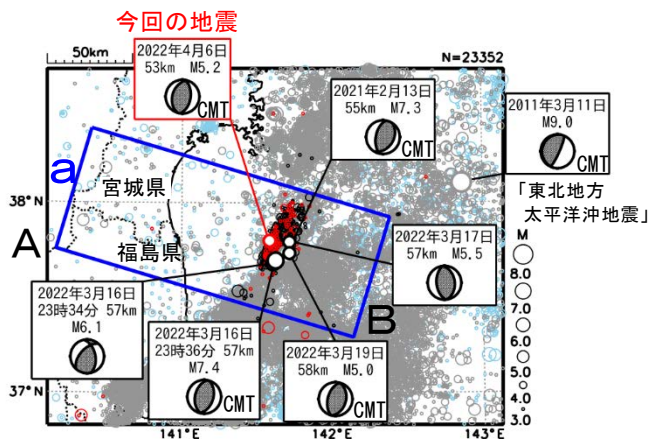


## 4月6日 福島県沖の地震（3月16日からの地震活動）

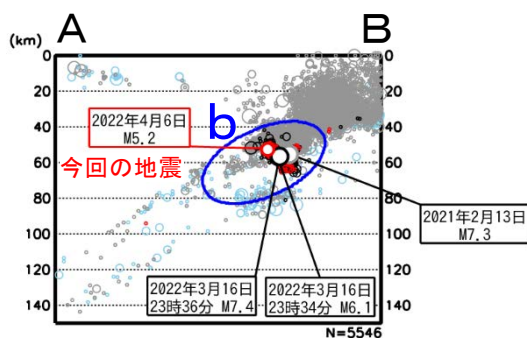
震央分布図

（1997年10月1日～2022年4月30日、  
深さ0～150km、 $M \geq 3.0$ ）

2011年3月10日以前に発生した地震を**水色**、  
2011年3月11日以降に発生した地震を**灰色**、  
2022年3月16日以降に発生した地震を**黒色**、  
2022年4月に発生した地震を**赤色**で表示



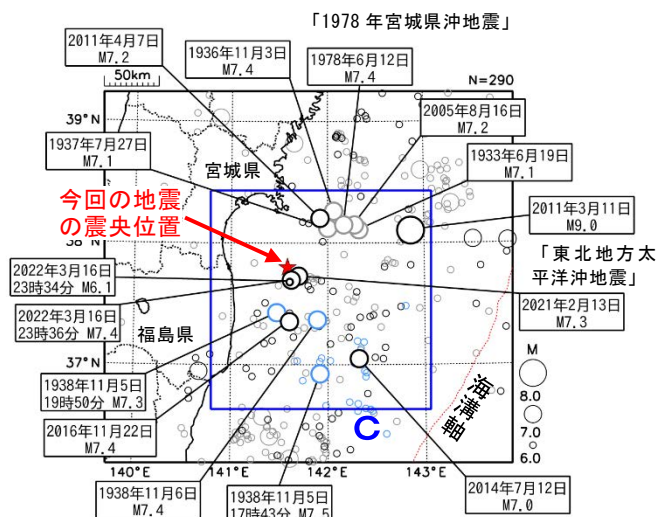
領域a内の断面図（A-B投影）



震央分布図

（1919年1月1日～2022年4月30日、  
深さ0～150km、 $M \geq 6.0$ ）

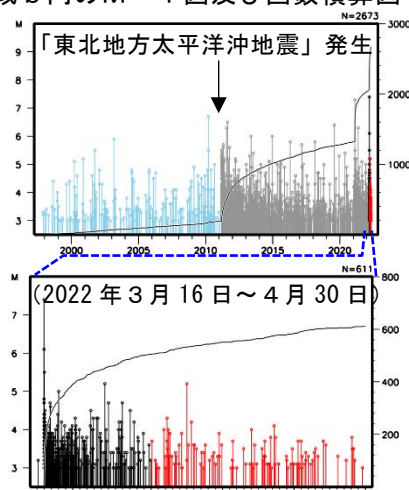
1938年11月5日～1938年11月30日の地震を**水色**、  
2011年3月11日以降の地震を**黒色**、  
その他の期間を**灰色**で表示



2022年4月6日00時03分に福島県沖の深さ53kmでM5.2の地震（最大震度4）が発生した。この地震は発震機構（CMT解）が西北西－東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレート内部で発生した。この地震の震源付近では、2022年3月16日のM7.4の地震（最大震度6強）の発生後、地震活動が活発になり、3月16日から4月30日までに震度1以上の地震が125回（震度6強：1回、震度5弱：1回、震度4：2回、震度3：10回、震度2：30回、震度1：81回）発生している（次ページ及び次々ページ参照）。

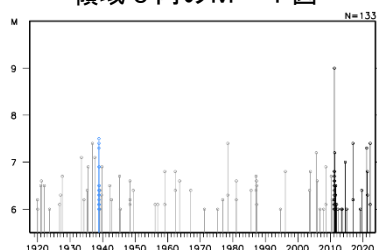
1997年10月以降の活動をみると、領域bでは「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」（以下、「東北地方太平洋沖地震」）の発生前からM5.0以上の地震が時々発生していたが、「東北地方太平洋沖地震」の発生以降は地震の発生数が増加し、M6.0以上の地震が8回発生している。

領域b内のM-T図及び回数積算図



1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域c）では、「東北地方太平洋沖地震」の発生以前からM7.0以上の地震が時々発生しており、1938年11月5日17時43分にはM7.5の地震（最大震度5）が発生した。この地震により、宮城県花淵で113cm（全振幅）の津波を観測した。この地震の後、同年11月30日までにM6.0以上の地震回数が増加するなど、福島県沖で地震活動が活発となった。これらの地震により、死者1人、負傷者9人、住家全壊4棟、半壊29棟などの被害が生じた（「日本被害地震総覧」による）。

領域c内のM-T図



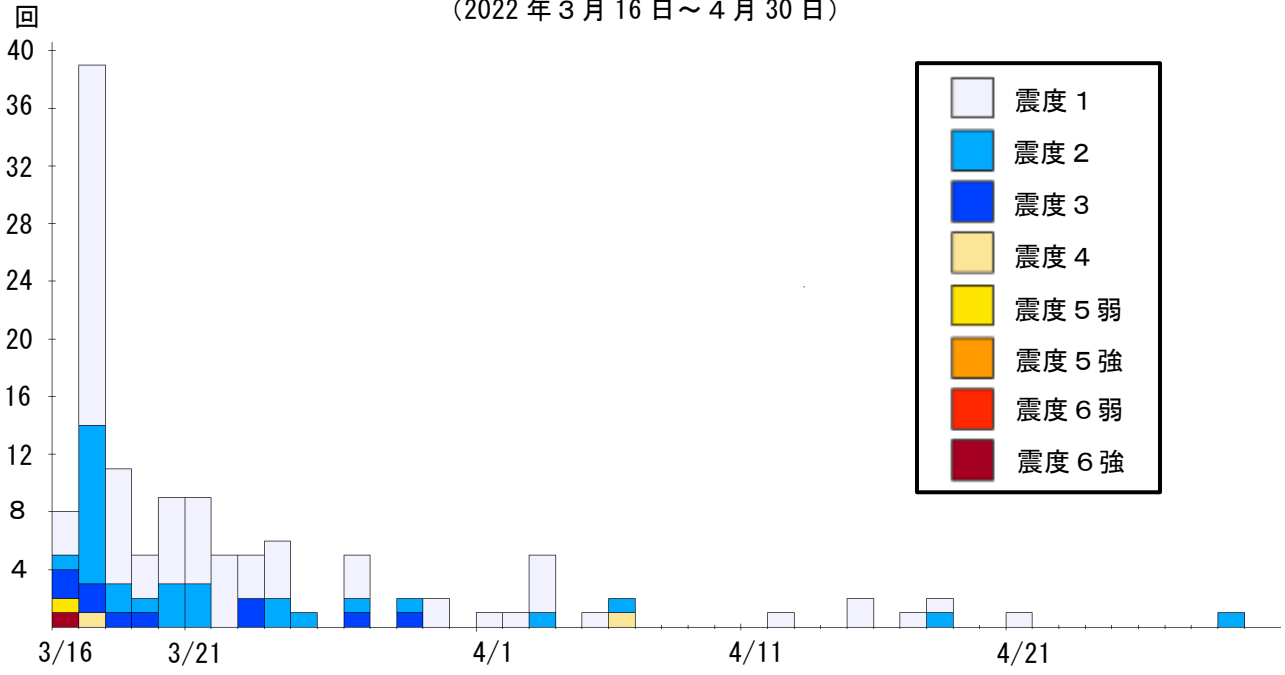
令和4年4月 地震・火山月報（防災編）

震度1以上の日別最大震度別地震回数表  
(2022年3月16日～4月30日)

期間	最大震度別回数										震度1以上を 観測した回数	
	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	合計	累計	
3月16日	3	1	2	0	1	0	0	1	0	8	8	
3月17日	25	11	2	1	0	0	0	0	0	39	47	
3月18日	8	2	1	0	0	0	0	0	0	11	58	
3月19日	3	1	1	0	0	0	0	0	0	5	63	
3月20日	6	3	0	0	0	0	0	0	0	9	72	
3月21日	6	3	0	0	0	0	0	0	0	9	81	
3月22日	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5	86	
3月23日	3	0	2	0	0	0	0	0	0	5	91	
3月24日	4	2	0	0	0	0	0	0	0	6	97	
3月25日	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	98	
3月26日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	98	
3月27日	3	1	1	0	0	0	0	0	0	5	103	
3月28日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	103	
3月29日	0	1	1	0	0	0	0	0	0	2	105	
3月30日	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	107	
3月31日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	107	
4月1日	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	108	
4月2日	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	109	
4月3日	4	1	0	0	0	0	0	0	0	5	114	
4月4日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	114	
4月5日	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	115	
4月6日	0	1	0	1	0	0	0	0	0	2	117	
4月7日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	117	
4月8日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	117	
4月9日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	117	
4月10日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	117	
4月11日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	117	
4月12日	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	118	
4月13日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	118	
4月14日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	118	
4月15日	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	120	
4月16日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	120	
4月17日	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	121	
4月18日	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	123	
4月19日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	123	
4月20日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	123	
4月21日	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	124	
4月22日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	124	
4月23日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	124	
4月24日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	124	
4月25日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	124	
4月26日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	124	
4月27日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	124	
4月28日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	124	
4月29日	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	125	
4月30日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	125	
総数	81	30	10	2	1	0	0	1	0	125		



震度1以上の日別地震回数グラフ  
 (2022年3月16日～4月30日)



## ○関東・中部地方の地震活動

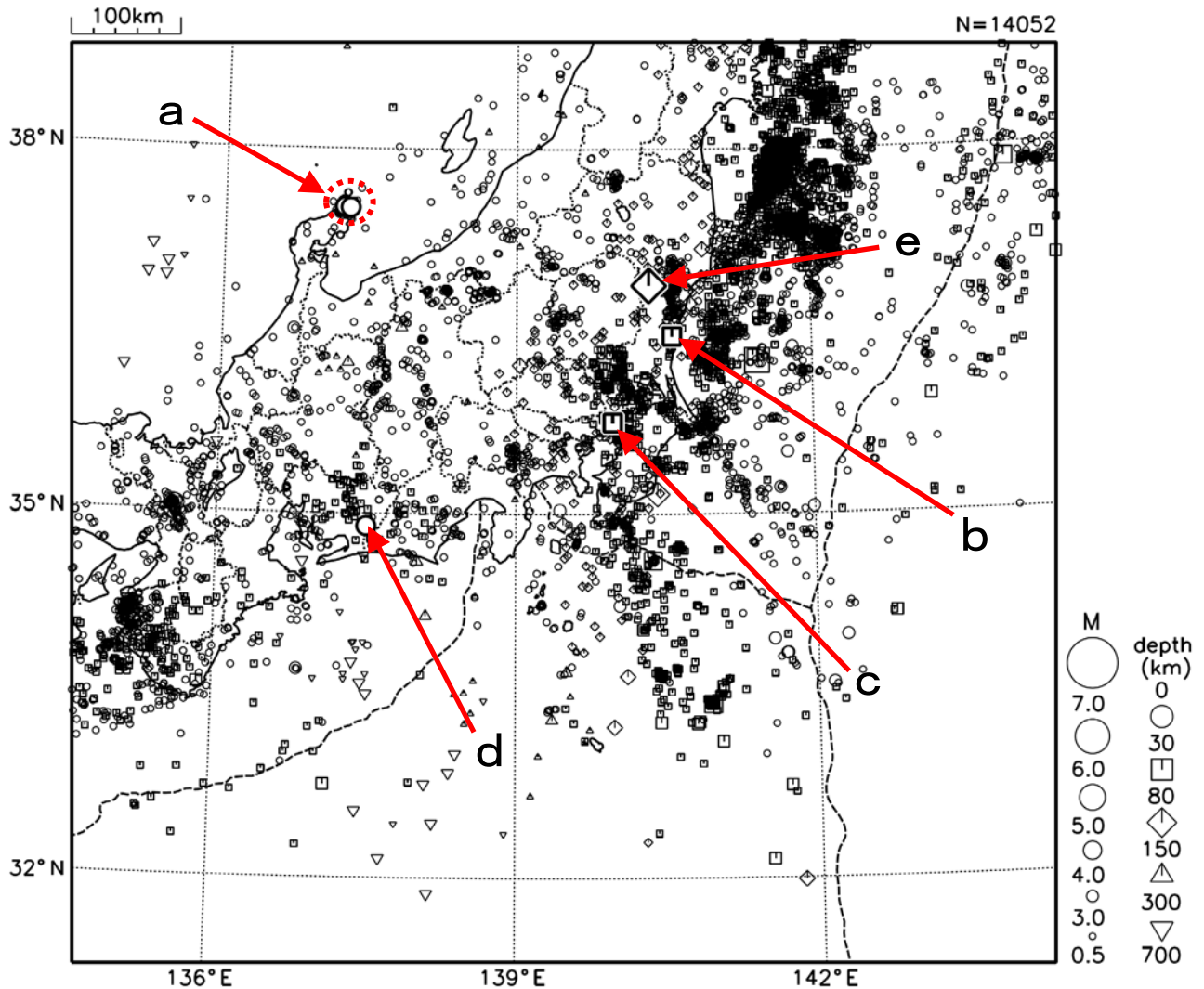


図7 関東・中部地方の震央分布図（2022年4月1日～4月30日、 $M \geq 0.5$ ）

### [概況]

4月に関東・中部地方（三重県を含む）で震度1以上を観測した地震は73回（3月は81回）であった。4月中の主な活動は次の通りである。

石川県能登地方では4月中に震度1以上を観測した地震が18回（震度4：2回、震度3：1回、震度2：8回、震度1：7回）発生した（図7中のa）。このうち4日10時26分に発生したM4.3の地震（震央地名は能登半島沖）及び8日22時04分に発生したM4.2の地震により石川県珠洲市で震度4を観測したほか、新潟県、富山県及び石川県で震度3～1を観測した（p. 4、16参照）。

2日16時27分に茨城県北部の深さ56kmでM4.4の地震（図7中のb）が発生し、茨城県東海村で震度4を観測したほか、東北地方南部から関東地方にかけて震度3～1を観測した（p. 4、17参照）。

4日22時29分に千葉県北西部の深さ62kmでM4.6の地震（図7中のc）が発生し、茨城県、埼

玉県、千葉県、東京都及び神奈川県で震度3を観測したほか、東北地方南部から関東甲信越地方及び静岡県で震度2～1を観測した（p. 18参照）。

7日09時30分に愛知県東部の深さ11kmでM4.7の地震（図7中のd）が発生し、愛知県新城市で震度4を観測したほか、中部地方から近畿地方及び神奈川県で震度3～1を観測した（p. 6、19参照）。

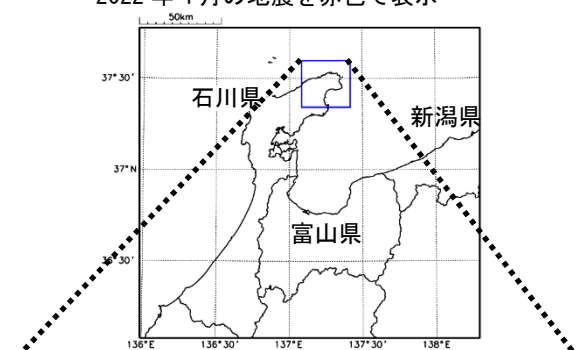
19日08時16分に茨城県北部の深さ93kmでM5.4の地震（図7中のe）が発生し、茨城県城里町で震度5弱を観測したほか、東北地方から関東甲信越地方及び静岡県にかけて震度4～1を観測した（p. 7、20参照）。

## 石川県能登地方の地震活動

### 震央分布図

(2020年12月1日～2022年4月30日、  
深さ0～25km、 $M \geq 1.0$ )

黒色の吹き出しは領域a～d内で最大規模の地震  
赤色の吹き出しは矩形内で2022年4月中のM4.0以上の地震  
2022年4月の地震を赤色で表示



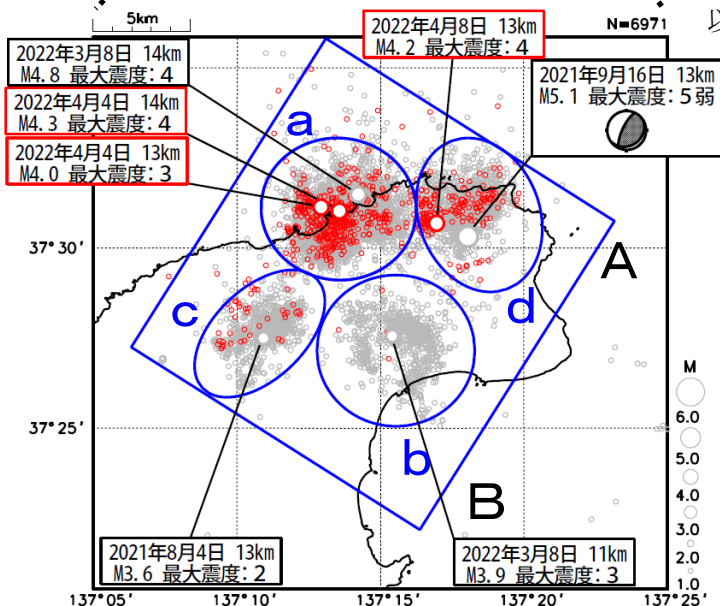
石川県能登地方（拡大図の矩形内）では、2018年頃から地震回数が増加傾向となり、2020年12月から地震活動が活発になった。2022年4月中もその傾向は継続している。2022年4月中の最大規模の地震は、4日に能登半島沖<sup>(注)</sup>で発生したM4.3の地震（最大震度4）である。また、8日にはM4.2（最大震度4）の地震が発生した。なお、活動の全期間を通じて最大規模の地震は、2021年9月16日に発生したM5.1の地震（最大震度5弱）である。

2020年12月以降の領域別の地震活動をみると、最初に活発化した領域bの活動は、2021年4月以降鈍化傾向であり、2021年11月初頭前後や2022年1月頃、3月頃に一時活発になったが、2022年4月中は低調であった。領域bに続き活発化した領域cの活動も鈍化傾向であるが、2021年12月はやや活発になった。一方、遅れて活発化した領域a及び領域dの活動は依然活発である。矩形領域内で震度1以上を観測した地震の回数は以下の表のとおり。

(注) 情報発表に用いた震央地名は[石川県能登地方]である。

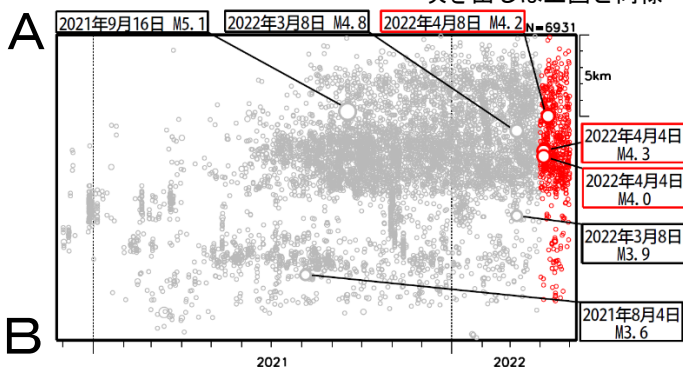
期間別・震度別の地震発生回数表

期間	震度					計
	1	2	3	4	5弱	
2020年12月1日～2022年3月31日	57	29	14	3	1	104
2022年4月1日～30日	7	8	1	2	0	18
計	64	37	15	5	1	122

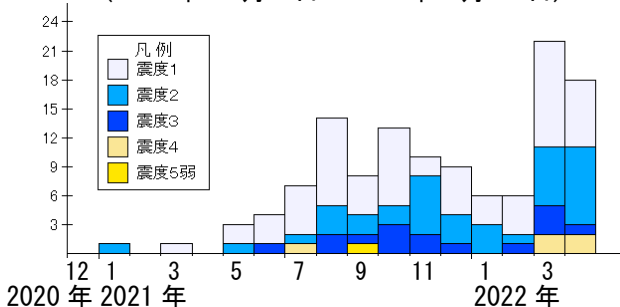


上図矩形内の時空間分布図（A-B投影）

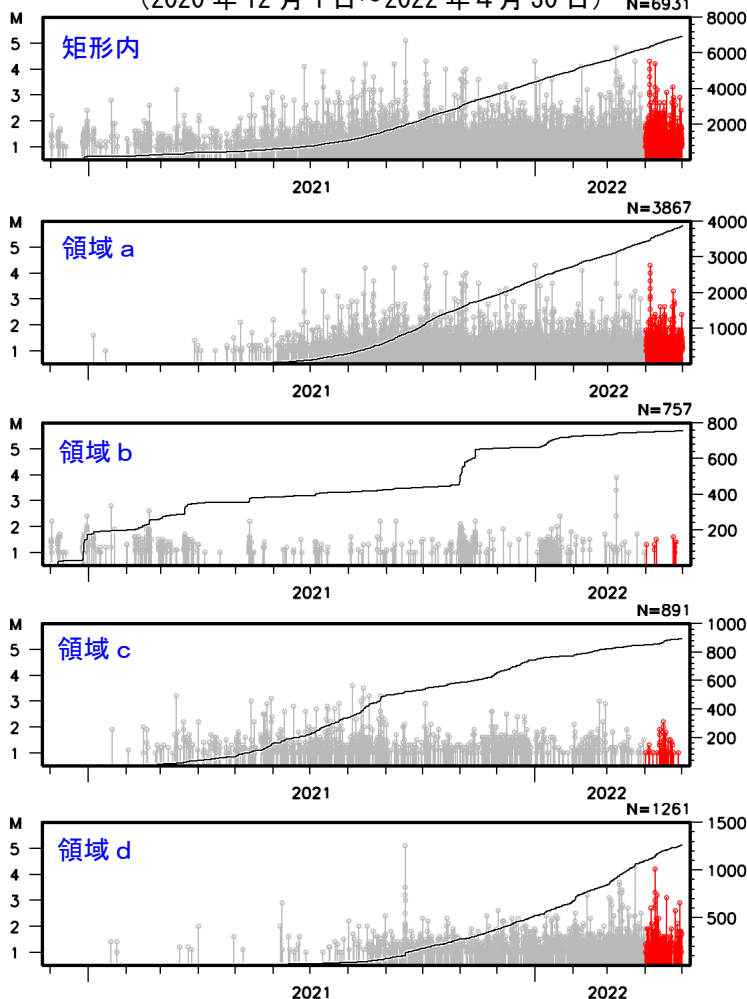
吹き出しは上図と同様



矩形内の地震の月別震度別発生回数  
(2020年12月1日～2022年4月30日)

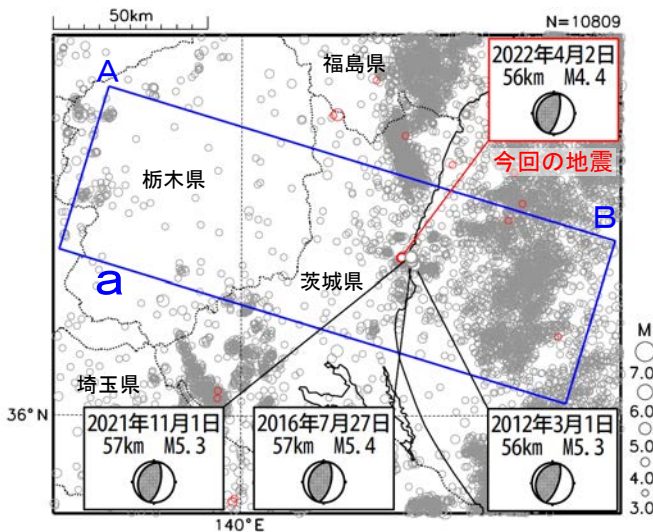


左図矩形内及び領域a～d内の  
M-T図及び回数積算図  
(2020年12月1日～2022年4月30日)



## 4月2日 茨城県北部の地震

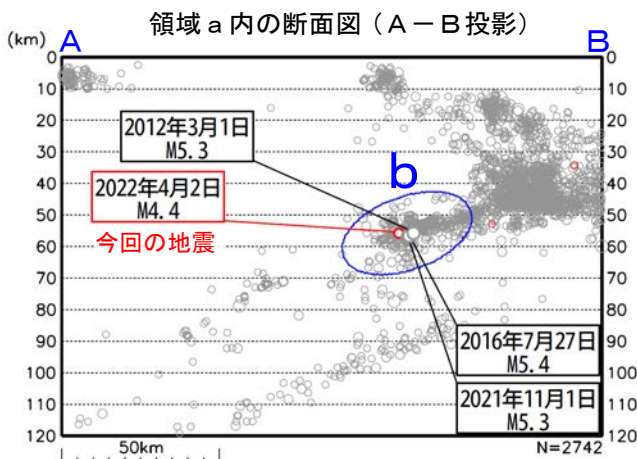
震央分布図  
(1997年10月1日～2022年4月30日、  
深さ0～120km、 $M \geq 3.0$ )  
2022年4月の地震を赤色で表示



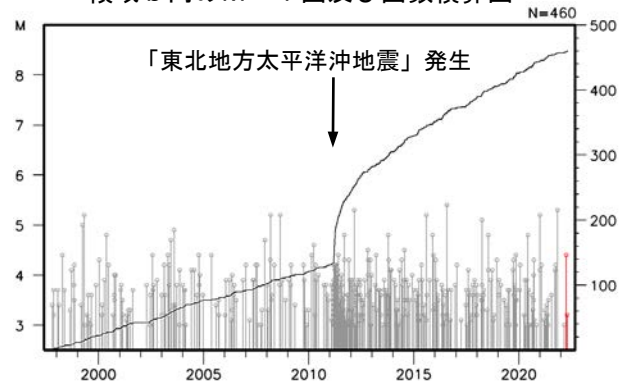
2022年4月2日16時27分に茨城県北部の深さ56kmで $M 4.4$ の地震 (最大震度4) が発生した。この地震は、発震機構が西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近 (領域b) では、 $M 5.0$ 以上の地震が時々発生している。「平成23年 (2011年) 東北地方太平洋沖地震」 (以下、「東北地方太平洋沖地震」) の発生以降、活動がより活発になっており、2012年3月1日には $M 5.3$ の地震 (最大震度5弱)、2016年7月27日には $M 5.4$ の地震 (最大震度5弱) などが発生している。

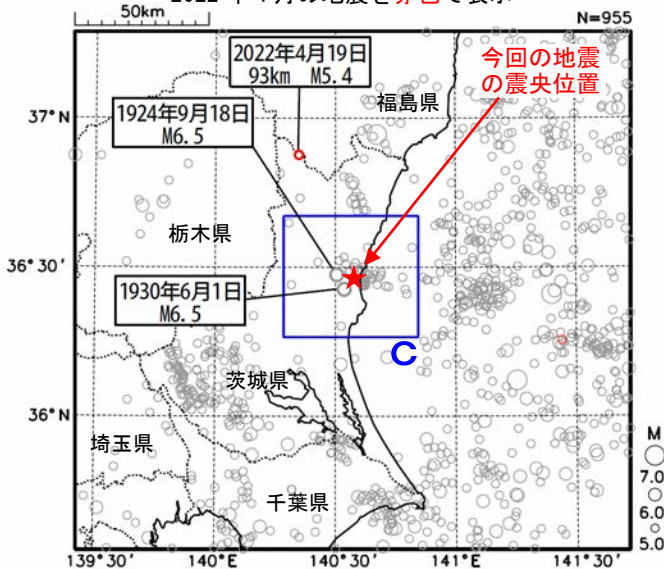
1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央付近 (領域c) では、 $M 5.0$ 以上の地震が度々発生しており、このうち、1930年6月1日に発生した $M 6.5$ の地震 (最大震度5) では、がけ崩れ、煙突倒壊などの被害が生じた (被害は「日本被害地震総覧」による)。



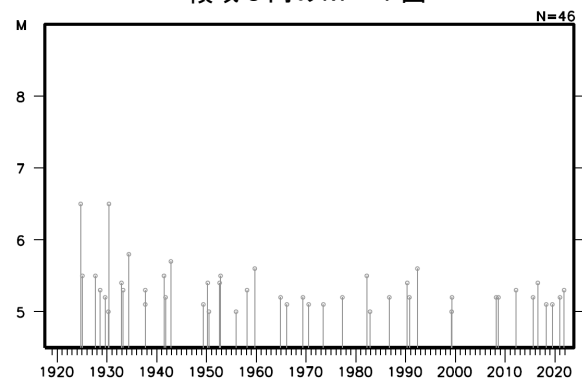
領域b内のM-T図及び回数積算図



震央分布図  
(1919年1月1日～2022年4月30日、  
深さ0～120km、 $M \geq 5.0$ )  
2022年4月の地震を赤色で表示



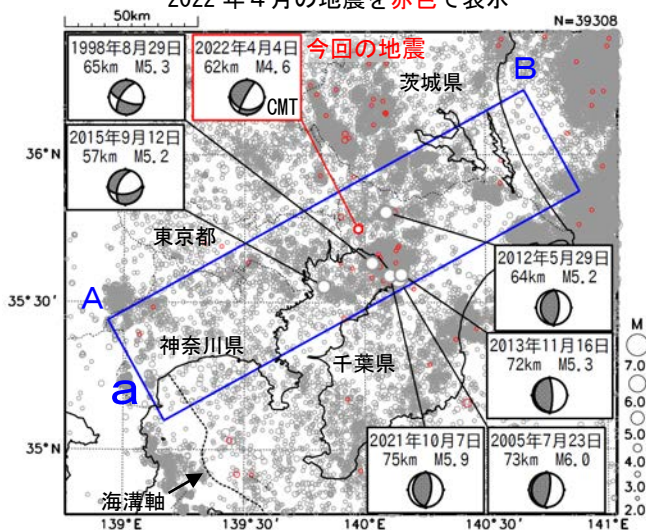
領域c内のM-T図



## 4月4日 千葉県北西部の地震

震央分布図

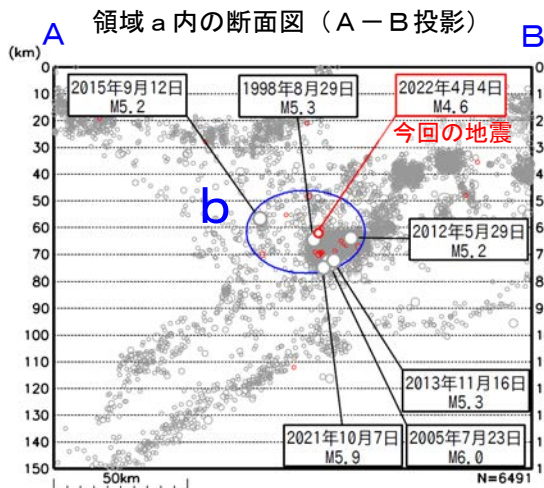
(1997年10月1日～2022年4月30日、  
深さ0～150km、 $M \geq 2.0$ )  
2022年4月の地震を赤色で表示



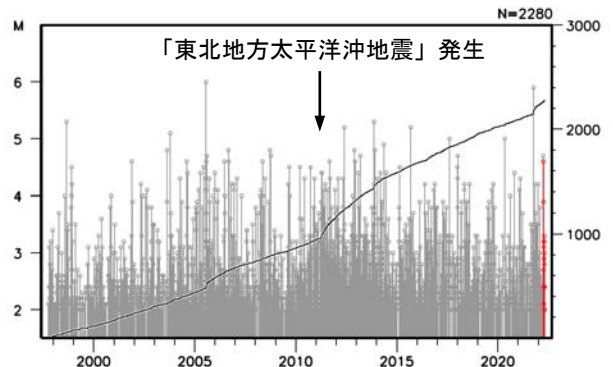
2022年4月4日22時29分に千葉県北西部の深さ62kmでM4.6の地震 (最大震度3) が発生した。この地震はフィリピン海プレート内部で発生した。発震機構 (CMT解) は北西-南東方向に張力軸を持つ型である。

1997年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近 (領域b) では、2005年7月23日のM6.0の地震、2021年10月7日のM5.9の地震 (ともに最大震度5強) が発生するなど、M5.0以上の地震が時々発生している。また、「平成23年 (2011年) 東北地方太平洋沖地震」の発生以降、地震活動が一時的に活発になった。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域c) では、M6.0以上の地震が時々発生している。このうち、1926年8月3日に発生したM6.3の地震 (最大震度5) では水道鉄管等の破裂や石垣崩れなどの被害が、また、1956年9月30日に発生したM6.3の地震 (最大震度4) では負傷者4人などの被害が生じた (被害は「日本被害地震総覧」による)。

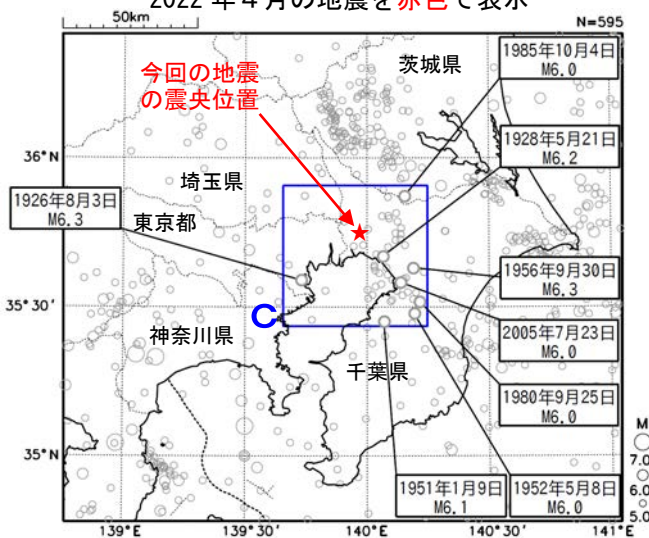


領域b内のM-T図及び回数積算図

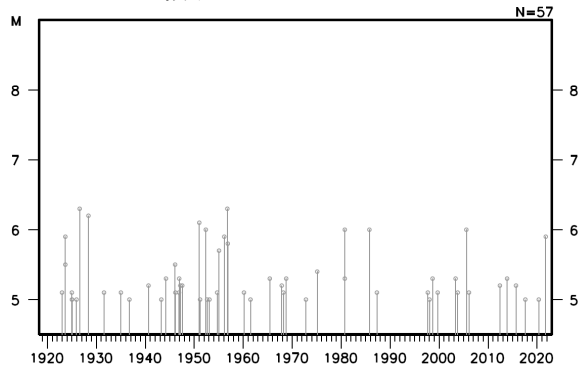


震央分布図

(1919年1月1日～2022年4月30日、  
深さ0～150km、 $M \geq 5.0$ )  
2022年4月の地震を赤色で表示

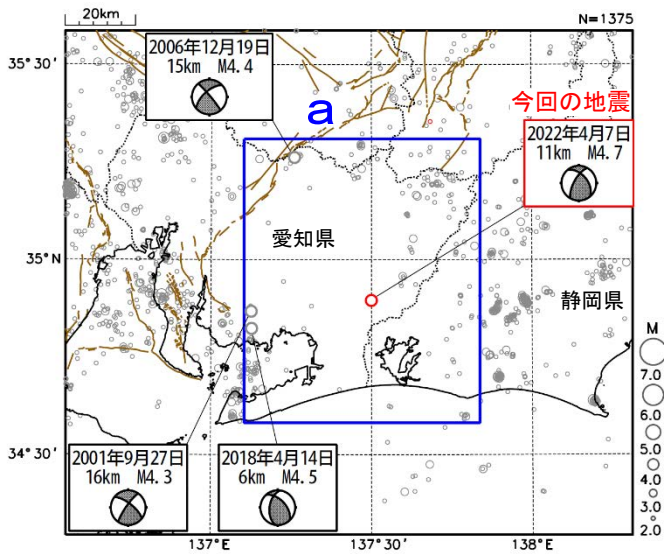


領域c内のM-T図



## 4月7日 愛知県東部の地震

震央分布図  
 (1997年10月1日～2022年4月30日、  
 深さ0～20km、 $M \geq 2.0$ )  
 2022年4月の地震を赤色で表示

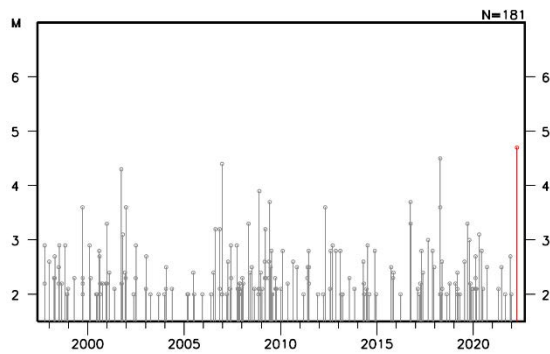


2022年4月7日09時30分に愛知県東部の深さ11kmでM4.7の地震（最大震度4）が発生した。この地震は地殻内で発生した。この地震の発震機構は、東西方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型である。

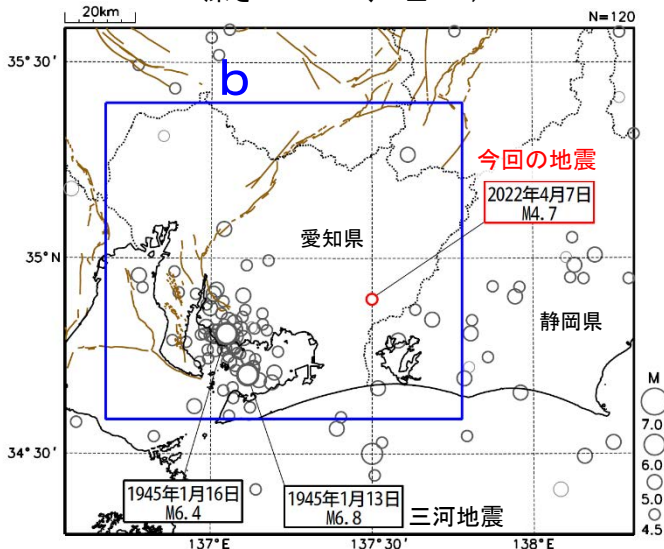
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域a）では、M4.0以上の地震が時々発生している。2018年4月14日にはM4.5の地震（最大震度4）が発生した。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域b）では、1945年1月13日にM6.8の地震（三河地震）が発生した。この地震により、死者1,961人、重傷896人、住家全壊5,539棟などの被害が生じた（被害は「日本被害地震総覧」による）。

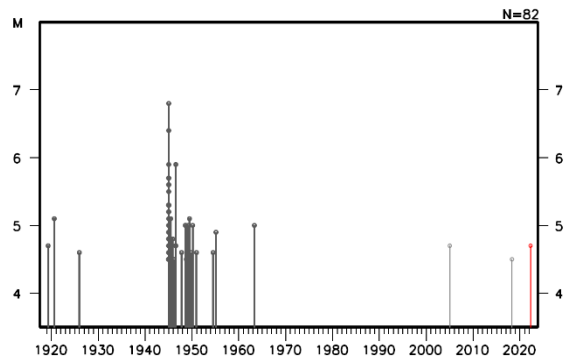
領域a内のM-T図



震央分布図  
 (1919年1月1日～2022年4月30日、  
 深さ0～30km、 $M \geq 4.5$ )



領域b内のM-T図



震央分布図中の茶色の実線は地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す。

## 4月19日 茨城県北部の地震

情報発表に用いた震央地名は〔福島県中通り〕である。

2022年4月19日08時16分に茨城県北部の深さ93kmでM5.4の地震（最大震度5弱）が発生した。この地震は太平洋プレート内部で発生した。発震機構は東北東－西南西方向に圧力軸を持つ型である。

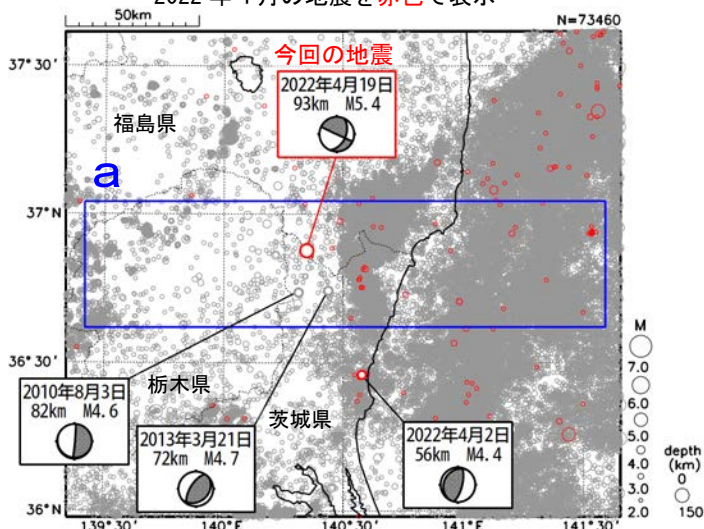
1997年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近（領域b）では、M4.0以上の地震は時々発生しているが、M5.0以上の地震は発生していなかった。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域c）では、「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」の発生以降、2016年までにM6.0以上の地震が4回発生している。このうち、2011年4月11日に発生したM7.0の地震（最大震度6弱）により死者4人、負傷者10人、翌12日に発生したM6.4の地震（最大震度6弱）により負傷者1人などの被害を生じた（被害は「日本被害地震総覧」による）。また、2016年12月28日に発生したM6.3の地震（最大震度6弱）により負傷者2人などの被害を生じた（被害は総務省消防庁による）。

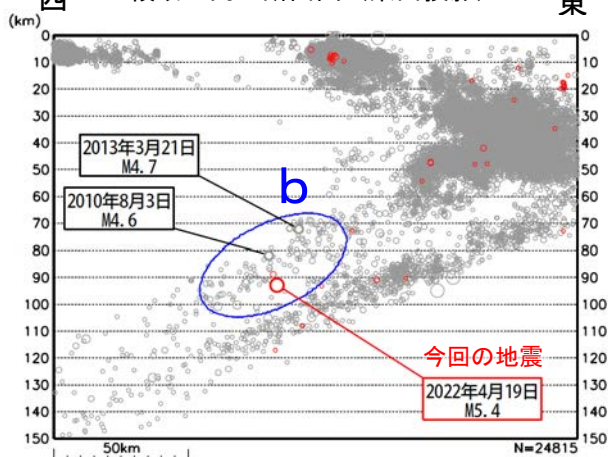
震央分布図

(1997年10月1日～2022年4月30日、  
深さ0～150km、 $M \geq 2.0$ )

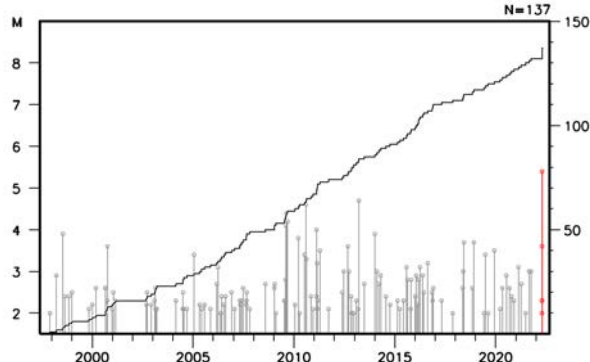
2022年4月の地震を赤色で表示



領域a内の断面図（東西投影）



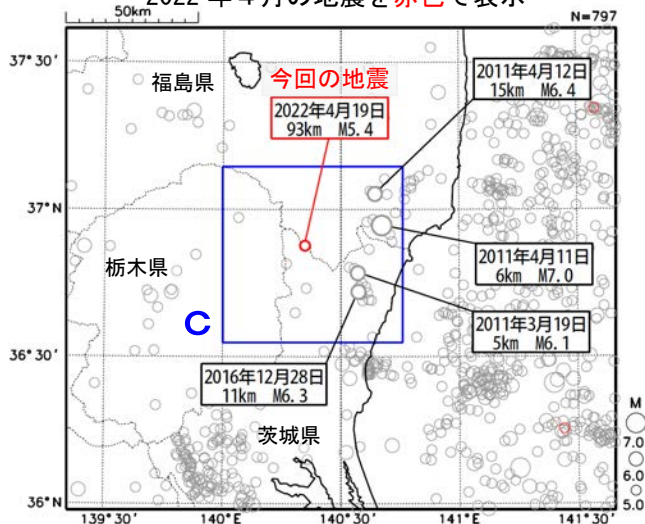
領域b内のM-T図及び回数積算図



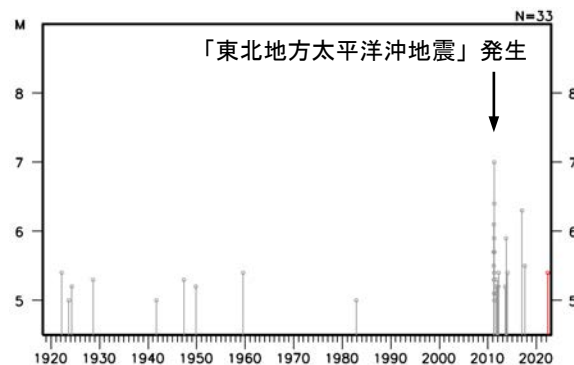
震央分布図

(1919年1月1日～2022年4月30日、  
深さ0～150km、 $M \geq 5.0$ )

2022年4月の地震を赤色で表示



領域c内のM-T図



## ○近畿・中国・四国地方の地震活動

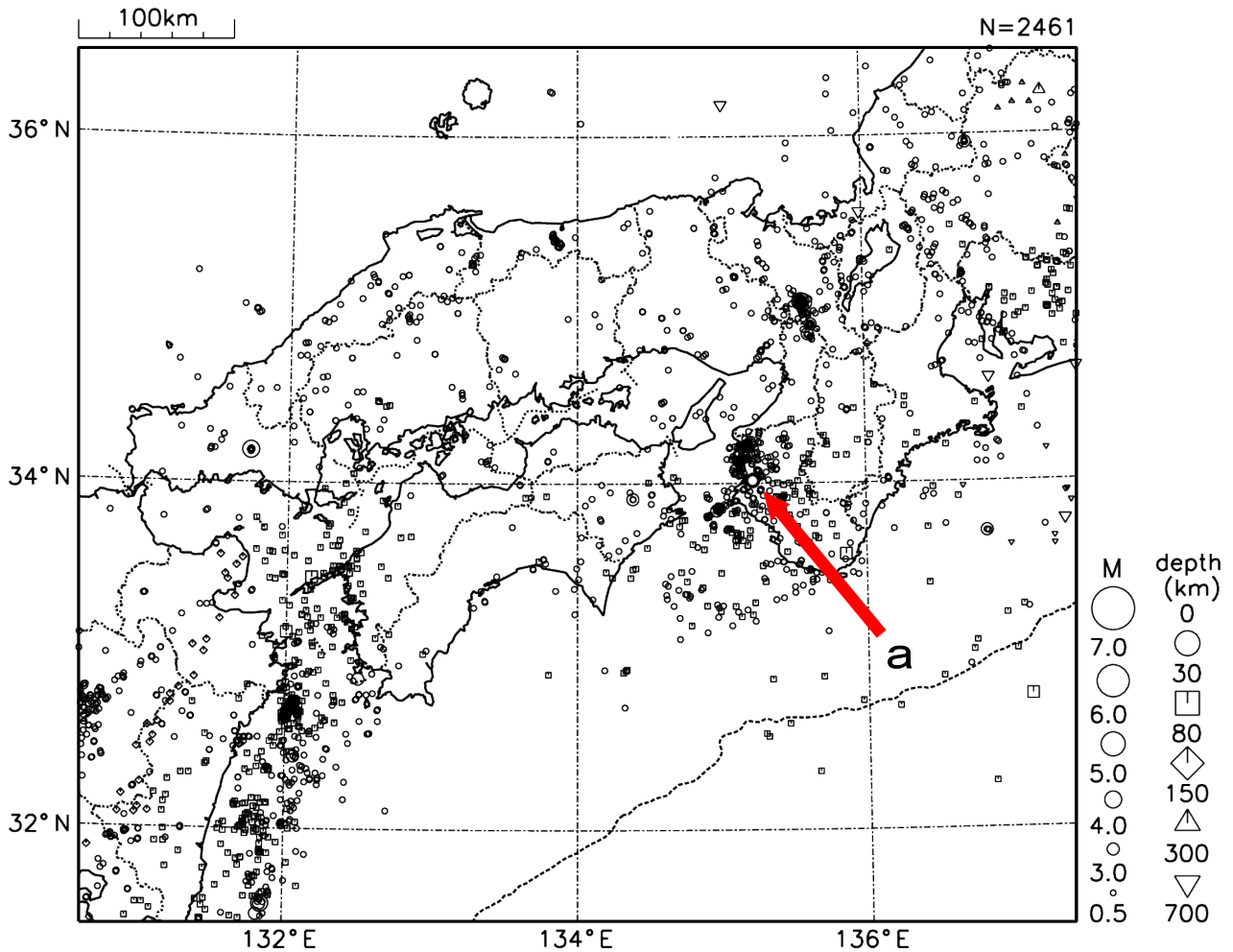


図8 近畿・中国・四国地方の震央分布図（2022年4月1日～4月30日、 $M \geq 0.5$ ）

### [概況]

4月に近畿・中国・四国地方で震度1以上を観測した地震は22回（3月は23回）であった。4月中の主な地震活動は次の通りである。

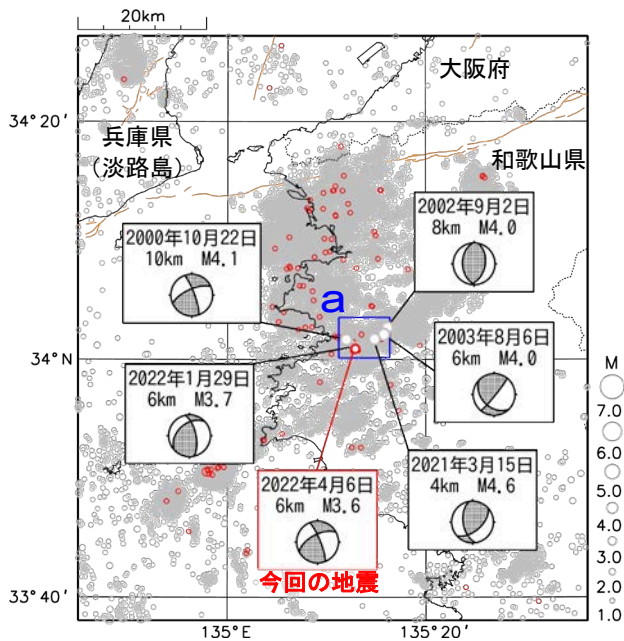
6日17時14分に和歌山県北部の深さ6kmでM3.6の地震（図8中のa）が発生し、和歌山県湯浅町で震度4を観測したほか、和歌山県、奈良県で震度3～1を観測した（p. 6、22参照）。



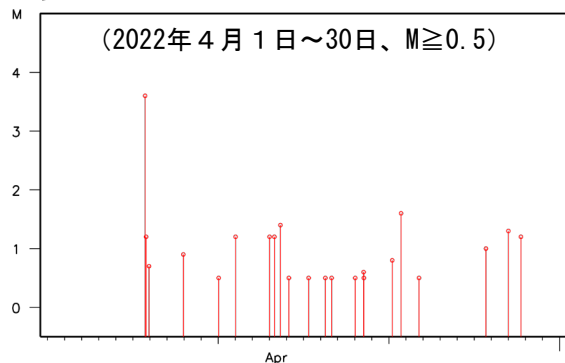
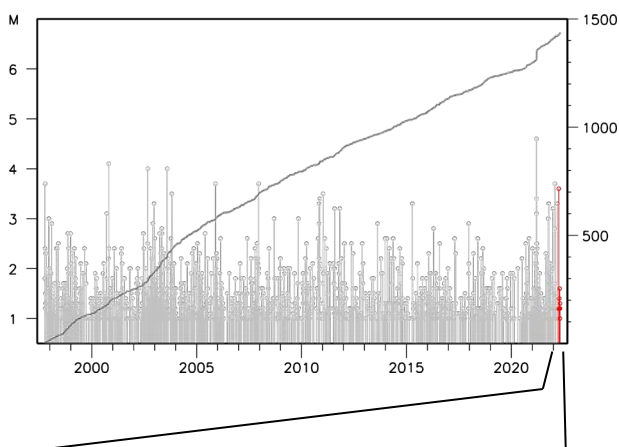
## 4月6日 和歌山県北部の地震

### 震央分布図

(1997年10月1日～2022年4月30日、  
深さ0～20km、 $M \geq 1.0$ )  
2022年4月の地震を赤色で表示



### 領域a内のM-T図及び回数積算図



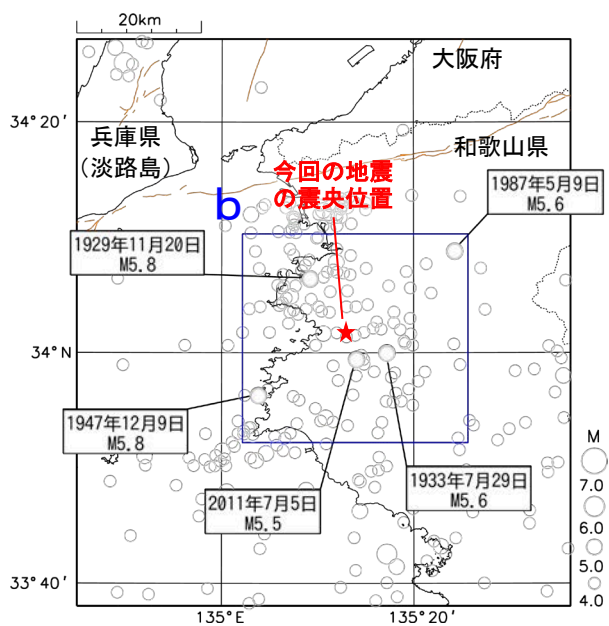
2022年4月6日17時14分に和歌山県北部の深さ6kmでM3.6の地震（最大震度4）が発生した。この地震は地殻内で発生した。発震機構は、西北西-東南東方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型である。今回の地震の震源とほぼ同じ場所では、2022年1月29日にもM3.7の地震（最大震度3）が発生している。

1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近（領域a）では、M4.0程度の地震が時々発生しており、2021年3月15日にはM4.6の地震（最大震度5弱）が発生している。

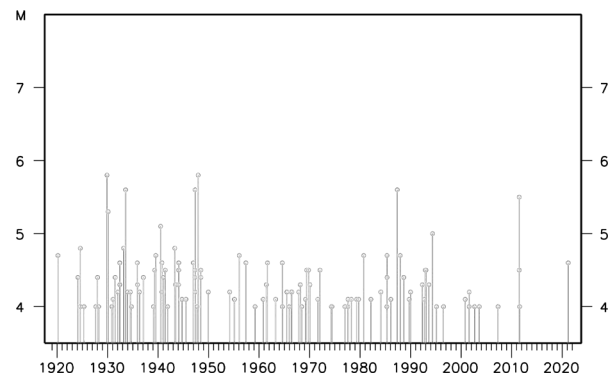
1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域b）では、M5.0を超える地震が時々発生しており、最近では2011年7月5日にM5.5の地震（最大震度5強）が発生し、住家一部破損21軒などの被害が生じている（総務省消防庁による）。

### 震央分布図

(1919年1月1日～2022年4月30日、  
深さ0～40km、 $M \geq 4.0$ )



### 領域b内のM-T図



震央分布図中の橙色の実線は地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す。

## ○九州地方の地震活動

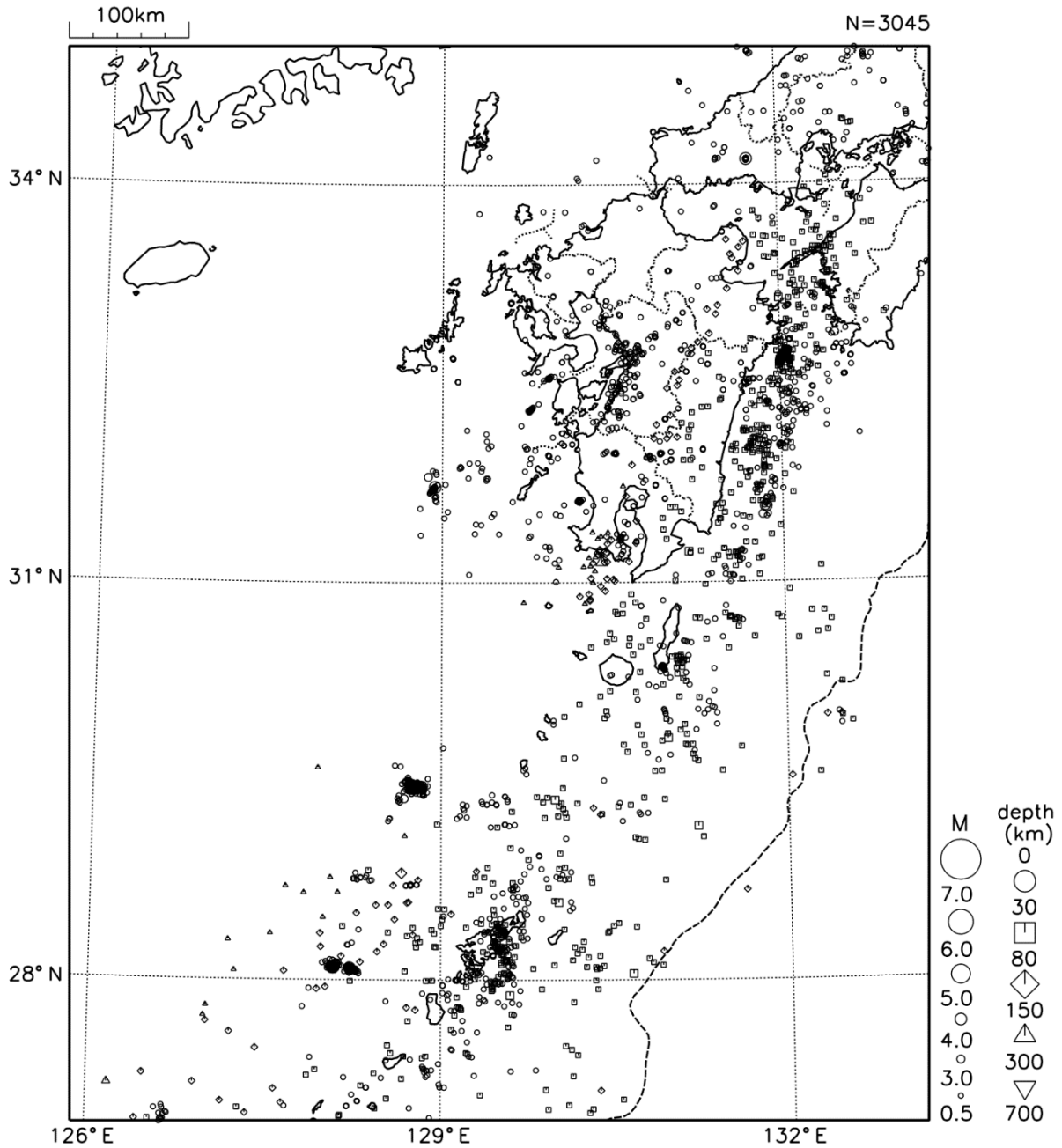


図9 九州地方の震央分布図（2022年4月1日～4月30日、M≥0.5）

### [概況]

4月に九州地方で震度1以上を観測した地震は23回（3月は15回）であった。  
4月中、特に目立った活動はなかった。

## ○沖縄地方の地震活動

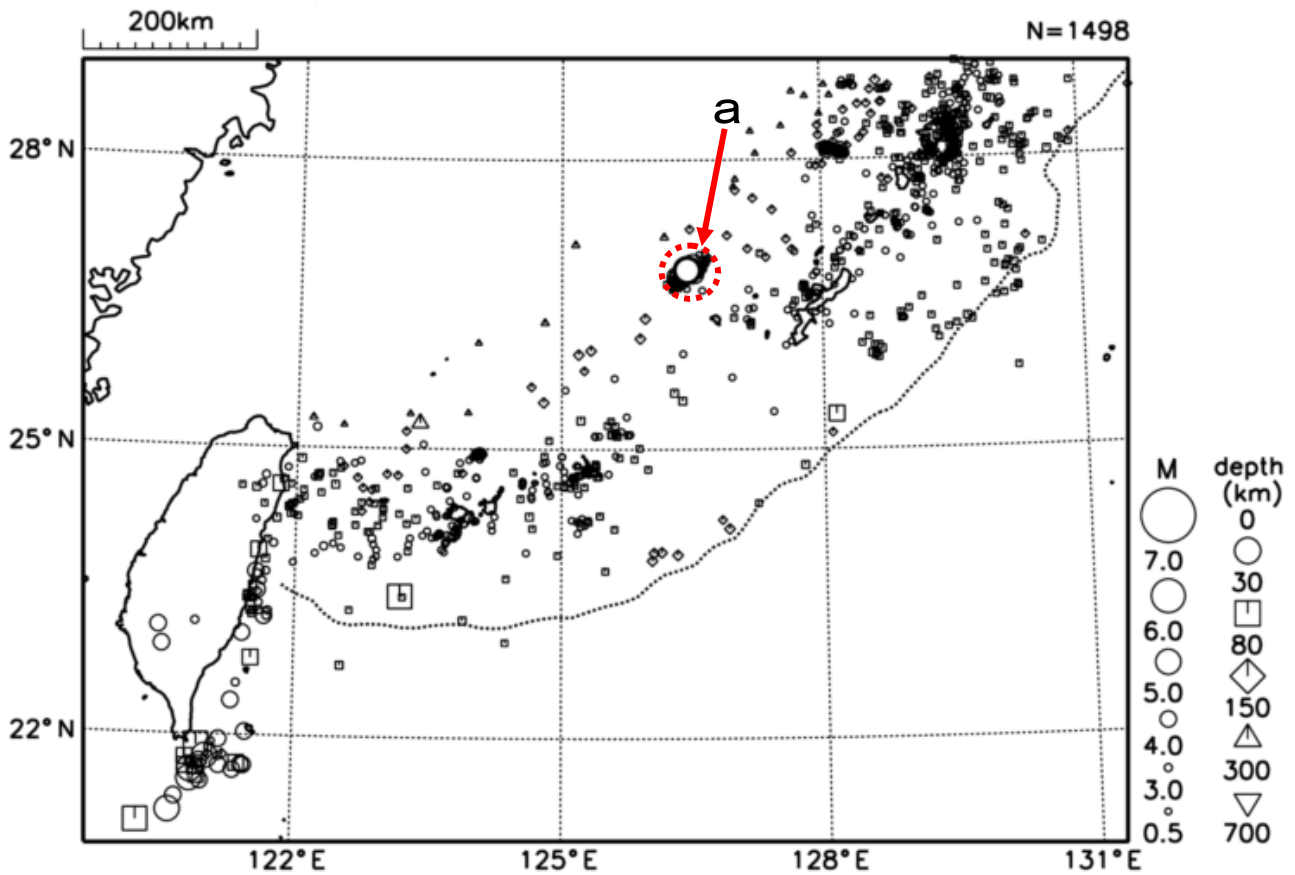


図10 沖縄地方の震央分布図（2022年4月1日～4月30日、 $M \geq 0.5$ ）

### [概況]

4月に沖縄地方で震度1以上を観測した地震は18回（3月は22回）であった。4月中の主な活動は次の通りである。

沖縄本島北西沖では、4月に震度1以上を観測する地震が16回（震度2：4回、震度1：12回）発生した（図10中のa）。このうち最大規模の地震は、13日10時22分のM5.6の地震（最大震度2）であった。（p.25参照）。

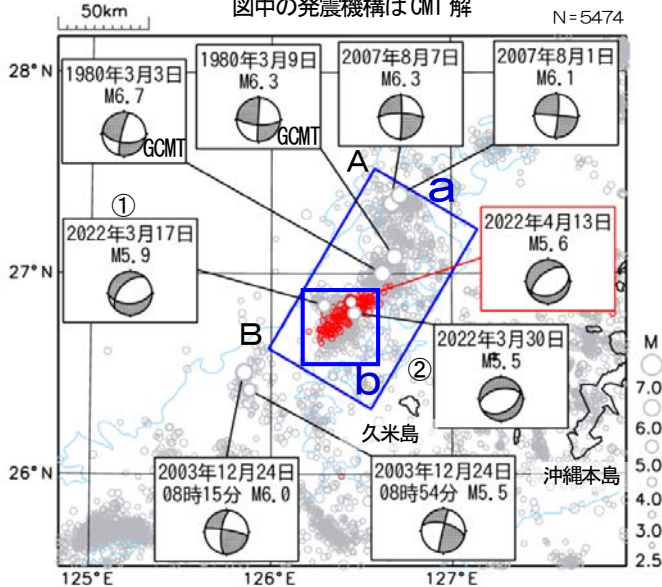
# 沖縄本島北西沖の地震活動

## 震央分布図

(1980年1月1日～2022年4月30日、  
深さ0km～60km、M≥2.5)

2022年4月の地震を赤色で表示

図中の発震機構はCMT解

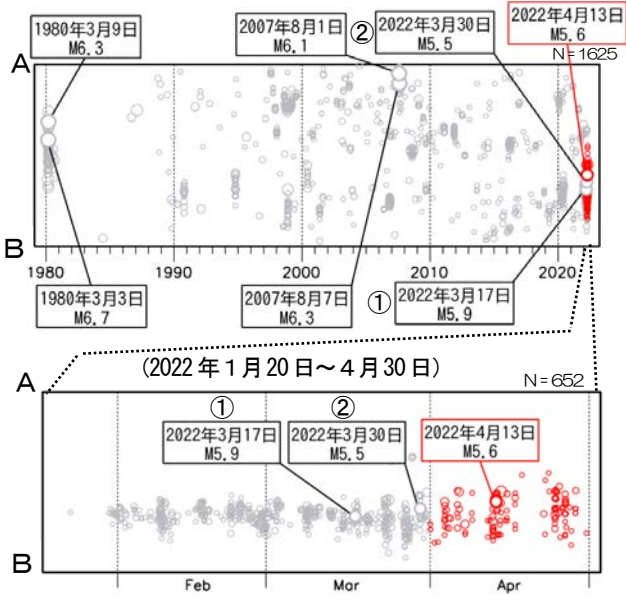


図中の青色の等値線は水深1500mを示す。

※1980年3月3日および3月9日の地震の発震機構はGlobal CMT

## 領域a内の時空間分布図 (A-B投影)

(1980年1月1日～2022年4月30日)



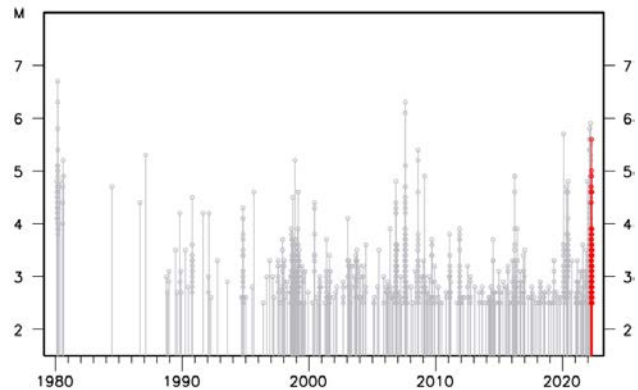
沖縄本島北西沖では、2022年1月30日から地震活動が活発になり、4月中もその傾向は継続している。この地震活動により、4月に震度1以上を観測する地震が16回（震度2：4回、震度1：12回）発生した。2022年4月中の最大規模の地震は、13日10時22分に発生したM5.6の地震（最大震度2）であった。この地震の発震機構（CMT解）は、北北西-南南東方向に張力軸を持つ正断層型であった。

なお、活動の全期間を通じて、最大規模の地震は3月17日に発生したM5.9の地震（最大震度2、図中①）、最大震度を観測した地震は3月30日のM5.5の地震（最大震度3、図中②）、であった。この地震活動は、沖縄トラフの活動で陸のプレート内で発生している。

1980年1月以降の活動をみると、今回の震央周辺（領域a）では、M5.0以上を最大規模とした地震活動が時々みられる。1980年2月から3月にかけて活発化した際には、同年3月3日にM6.7の地震（最大震度3）が発生した。

## 領域a内のM-T図

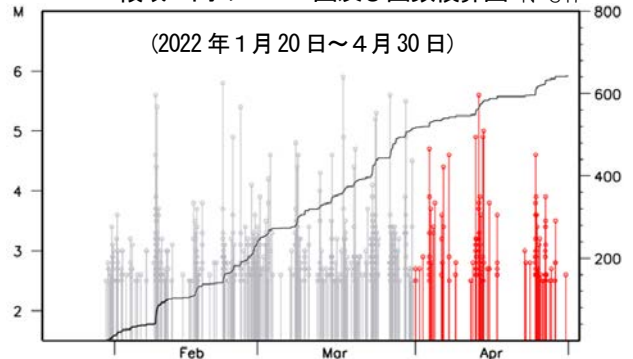
N=1625



(この期間の検知能力は低い)

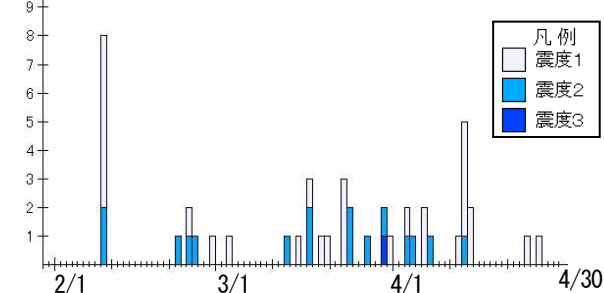
## 領域b内のM-T図及び回数積算図

N=647



## 震度1以上の日別最大震度別地震回数図

(2022年1月30日～2022年4月30日)



## 震度1以上の最大震度別地震回数表

(2022年1月30日～2022年4月30日)

月別	最大震度別回数			震度1以上を 観測した回数	
	震度1	震度2	震度3	回数	累計
1月30、31日	0	0	0	0	0
2月1日～28日	8	5	0	13	13
3月1日～31日	9	7	1	17	30
4月1日～30日	12	4	0	16	46
総計	29	16	1		46

## ○その他の地域の地震活動

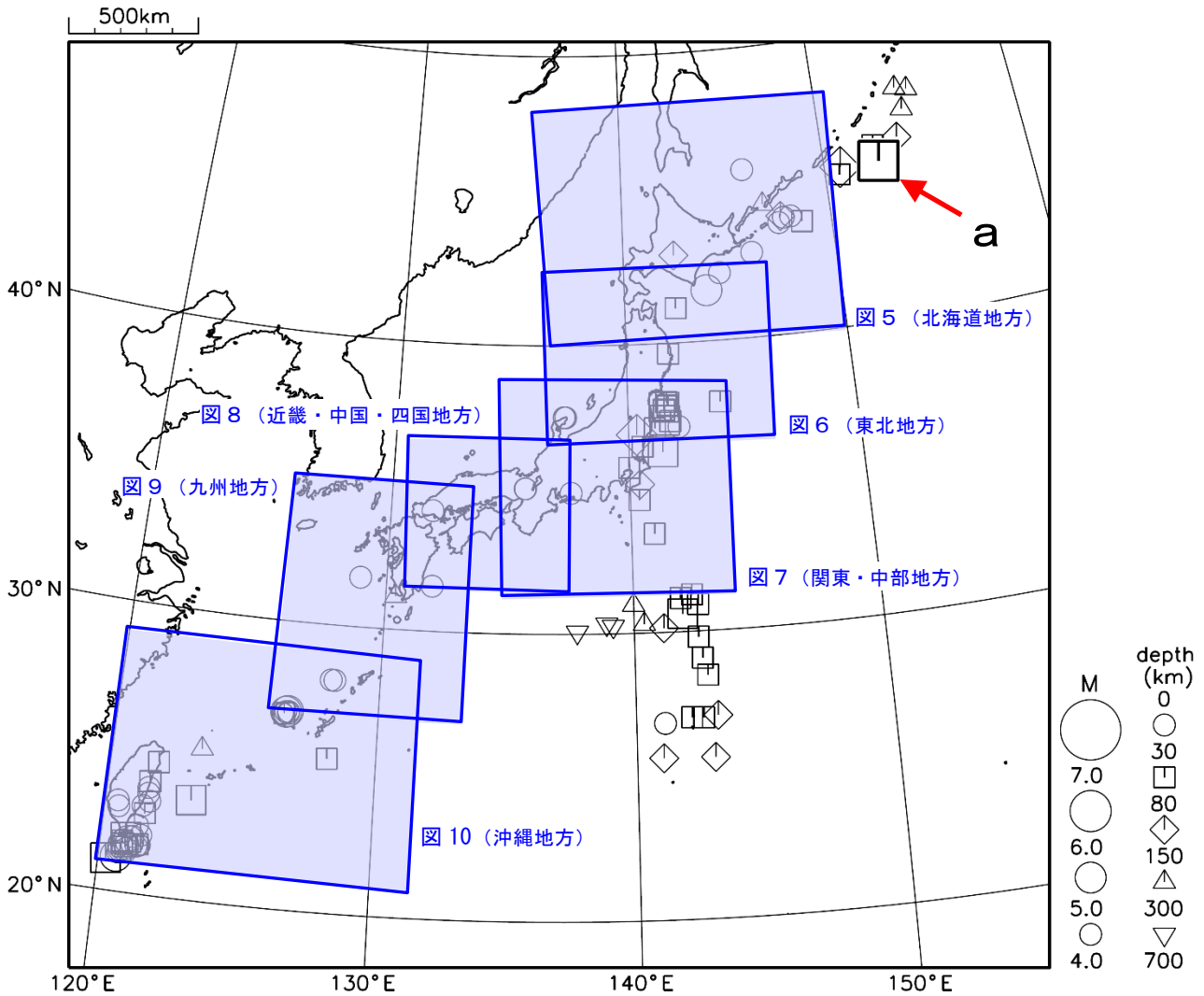


図11 日本周辺で発生した主な地震の震央分布図（2022年4月1日～4月30日、 $M \geq 4.0$ ）

### [概況]

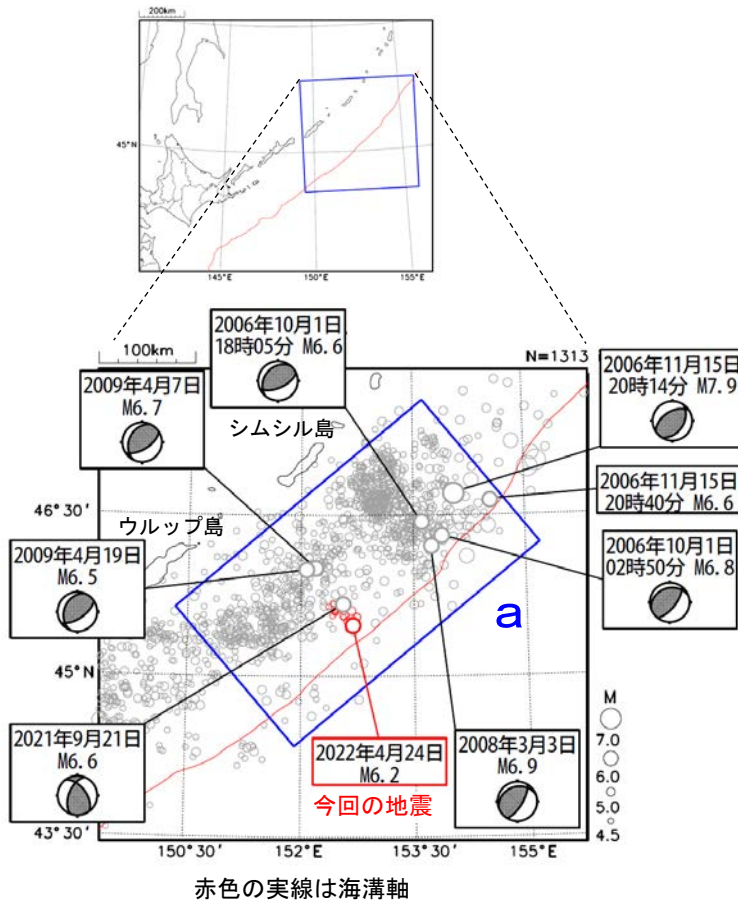
4月に日本周辺で発生したM6.0以上の地震は1回であった（3月は3回）。

4月中に図5～10の領域外で発生した主な地震活動は次のとおりである。

24日10時35分に千島列島でM6.2の地震（国内で震度1以上を観測した震度観測点はなし、図11中のa）が発生した（p.27参照）。

## 4月24日 千島列島の地震

震央分布図  
 (1997年10月1日～2022年4月30日、  
 深さ0～100km、 $M \geq 4.5$ )  
 2022年4月の地震を赤色で表示  
 図中の発震機構はCMT解

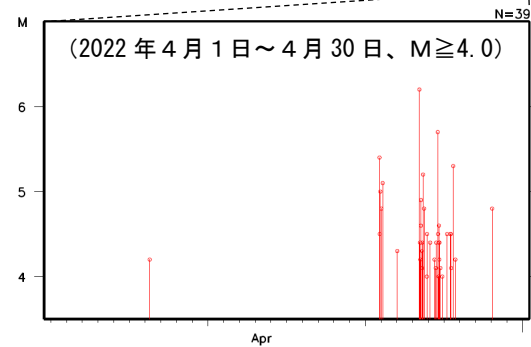
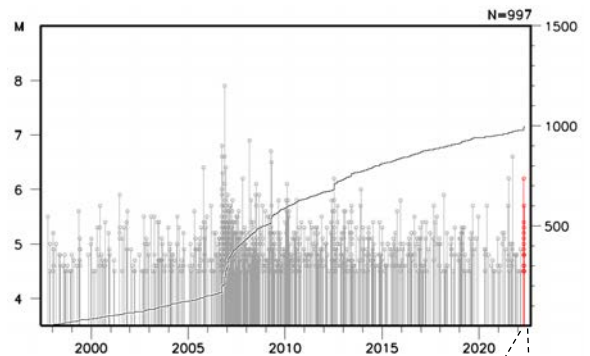


2022年4月24日10時53分に千島列島でM6.2の地震（国内で震度1以上の観測なし）が発生した。

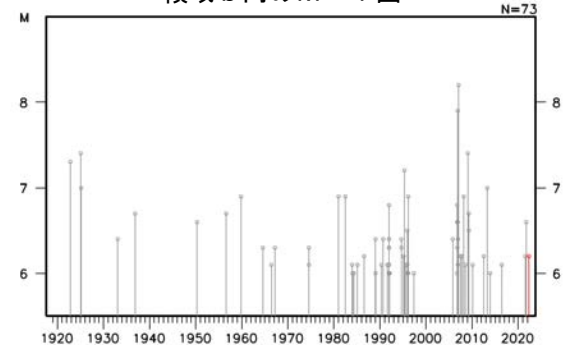
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震央付近（領域a）では、M6.0以上の地震が時々発生している。2006年11月15日に発生したM7.9の地震では、北海道で震度2の揺れを観測したほか、三宅島坪田で84cmなど、オホーツク海沿岸から太平洋沿岸及び伊豆・小笠原諸島の広い範囲で津波を観測した。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域b）では、M7.0以上の地震が時々発生している。2007年1月13日の千島列島東方（シムシル島東方沖）で発生したM8.2の地震では、北海道から東北地方にかけて震度3の揺れを観測したほか、三宅島坪田で43cmなど、北海道日本海沿岸北部からオホーツク海沿岸、太平洋沿岸及び伊豆・小笠原諸島で津波を観測した。

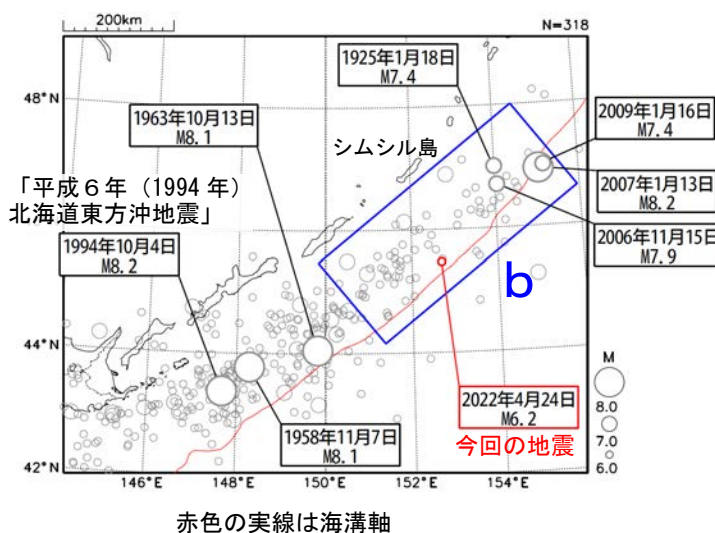
領域a内のM-T図及び回数積算図



領域b内のM-T図 (N=73)



震央分布図  
 (1919年1月1日～2022年4月30日、  
 深さ0～150km、 $M \geq 6.0$ )  
 2022年4月の地震を赤色で表示



## ● 南海トラフ周辺の地殻活動

気象庁は、第55回南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会、第433回地震防災対策強化地域判定会(定例)を開催し、令和4年5月11日に「最近の南海トラフ周辺の地殻活動」として次の内容の南海トラフ地震関連解説情報を発表した<sup>(注)</sup>。これに関連する概要資料をp.30に掲載する。

(注) <https://www.jma.go.jp/jma/press/hantei.html>

現在のところ、南海トラフ沿いの大規模地震の発生の可能性が平常時<sup>(注)</sup>と比べて相対的に高まったと考えられる特段の変化は観測されていません。

(注) 南海トラフ沿いの大規模地震(M8からM9クラス)は、「平常時」においても今後30年以内に発生する確率が70から80%であり、昭和東南海地震・昭和南海地震の発生から既に70年以上が経過していることから切迫性の高い状態です。

### 1. 地震の観測状況

(顕著な地震活動に関する現象)

5月2日16時08分に日向灘の深さ22kmを震源とするM5.0の地震が発生しました。この地震は、発震機構が西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生しました。

(ゆっくりすべりに関係する現象)

プレート境界付近を震源とする深部低周波地震(微動)のうち、主なものは以下のとおりです。

- (1) 四国中部から四国西部：3月29日から4月13日
- (2) 四国東部：4月30日から継続中

### 2. 地殻変動の観測状況

(ゆっくりすべりに関係する現象)

上記(1)、(2)の深部低周波地震(微動)とほぼ同期して、周辺に設置されている複数のひずみ計でわずかな地殻変動を観測しました。周辺の傾斜データ及びGNSS観測でも、わずかな変化が見られています。

GNSS観測によると、2019年春頃から四国中部でそれまでの傾向とは異なる地殻変動が観測されています。また、2020年夏頃から紀伊半島西部・四国東部でそれまでの傾向とは異なる地殻変動が観測されています。加えて、2020年夏頃から九州南部で観測されている、それまでの傾向とは異なる地殻変動は、最近では停滞しているように見えます。

(長期的な地殻変動)

GNSS観測等によると、御前崎、潮岬及び室戸岬のそれぞれの周辺では長期的な沈降傾向が継続しています。

### 3. 地殻活動の評価

(顕著な地震活動に関する現象)

5月2日に発生した日向灘の地震は、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した地震で、その規模から南海トラフ沿いのプレート間の固着状態の特段の変化を示すものではないと考えられます。

(ゆっくりすべりに関係する現象)

上記(1)、(2)の深部低周波地震(微動)と地殻変動は、想定震源域のプレート境界深部において発生した短期的ゆっくりすべりに起因するものと推定しています。

2019年春頃からの四国中部の地殻変動、2020年夏頃からの紀伊半島西部・四国東部及び九州南部での地殻変動は、それぞれ四国中部周辺、紀伊水道周辺及び日向灘南部のプレート境界深部における長期的ゆっくりすべりに起因するものと推定しています。このうち、日向灘南部の長期的ゆっくりすべりは、最近では停滞しています。

これらの深部低周波地震（微動）、短期的ゆっくりすべり、及び長期的ゆっくりすべりは、それぞれ、従来からも繰り返し観測されてきた現象です。

（長期的な地殻変動）

御前崎、潮岬及び室戸岬のそれぞれの周辺で見られる長期的な沈降傾向はフィリピン海プレートの沈み込みに伴うもので、その傾向に大きな変化はありません。

上記観測結果を総合的に判断すると、南海トラフ地震の想定震源域ではプレート境界の固着状況に特段の変化を示すようなデータは得られておらず、南海トラフ沿いの大規模地震の発生の可能性が平常時と比べて相対的に高まったと考えられる特段の変化は観測されていません。

〔「最近の南海トラフ周辺の地殻活動」についての頁で使われる用語〕

・「想定震源域」

南海トラフ沿いの大規模地震発生時に、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界が破壊されると想定される領域。「想定震源域」全体もしくは一部が破壊されると考えられている。

・「クラスタ」、「クラスタ除去」

地震は時間空間的に群（クラスタ：cluster）をなして起きることが多くある。「本震とその後起きる余震」、「群発地震」などが典型的なクラスタで、余震活動等の影響を取り除いて地震活動全体の推移を見ることを「クラスタ除去」と言う。例えば、相互の震央間の距離が3km以内で、相互の発生時間差が7日以内の地震群をクラスタとして扱い、その中の最大の地震をクラスタに含まれる地震の代表とし、地震が1つ発生したと扱う。

・「長期的ゆっくりすべり（長期的スロースリップ）」

想定震源域の深部で、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界が数ヶ月～数年間かけてゆっくりとすべる現象で、数年～十年程度の間隔で繰り返し発生していると考えられている。例えば、東海地域では、前々回は2000年秋頃～2005年夏頃にかけて発生し、前回は2013年はじめ頃から2017年はじめ頃にかけて発生した。

・「深部低周波地震（微動）」

深さ約30km～40kmで発生する、通常の地震より長周期の波が卓越する地震を「深部低周波地震」と言う。長野県南部～日向灘にかけては帯状につながる深部低周波地震の震央分布が見られる。深部低周波微動は、P波やS波が明瞭ではなく震動が継続するもので、現象的には深部低周波地震と同じであるが、解析手法に違いがあるため、深部低周波地震が観測されない場合にも観測されることがある。

・「短期的ゆっくりすべり（短期的スロースリップ）」

「短期的ゆっくりすべり」は、長期的ゆっくりすべりが発生する領域のさらに深部の、深部低周波地震（微動）の発生領域とほぼ同じ領域でのフィリピン海プレートと陸のプレートの境界のすべりと考えられている。数日～1週間程度継続する「短期的ゆっくりすべり（短期的スロースリップ）」が観測されるときは、ほぼ同時に深部低周波地震（微動）活動が観測されることが多い。短期的ゆっくりすべりは、数ヶ月から1年程度の間隔で繰り返し発生している。

注）地震活動および地殻活動の解析にはHirose et al. (2008)、Baba et al. (2002)によるフィリピン海プレートと陸のプレートの境界データを使用している。

気象庁では、大規模地震の切迫性が高いと指摘されている南海トラフ周辺の地震活動や地殻変動等の状況を定期的に評価するため、南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会、地震防災対策強化地域判定会を毎月開催して委員の意見提供等を受け、現在の状況を「最近の南海トラフ周辺の地殻活動」として取りまとめ南海トラフ地震関連解説情報を発表している。

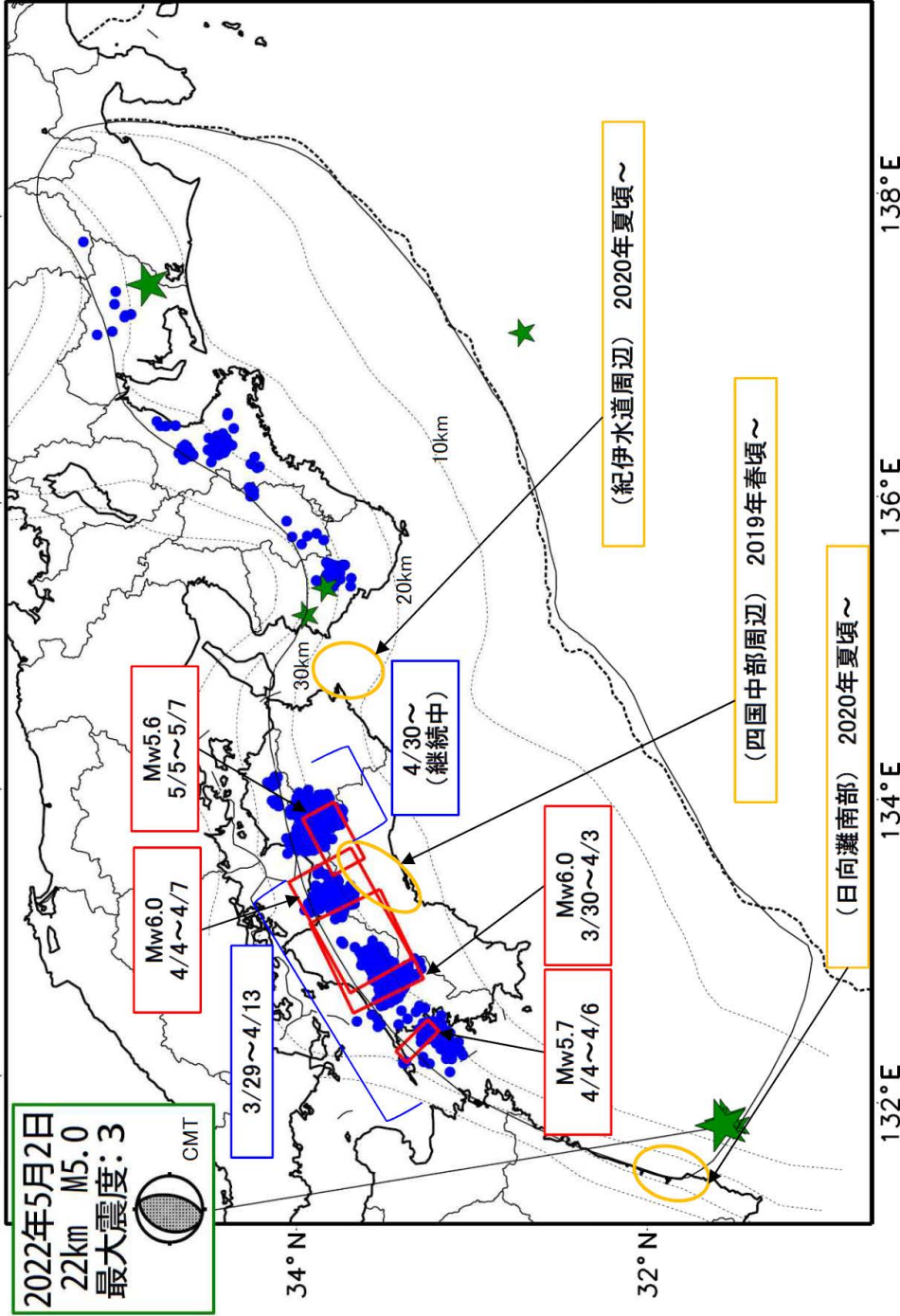


最近の南海トラフ周辺の地殻活動

2022年4月1日～5月9日

100km

2022年5月2日  
22km Mw5.0  
最大震度: 3



- 緑(★) 通常の地震(最大震度3以上もしくはM3.5以上)
- 青(●) 深部低周波地震(微動)
- 赤(□) 短期的ゆっくりすべり
- 黄(○) 長期的ゆっくりすべり

※地図中の点線は、Hirose et al.(2008), Baba et al.(2002)によるフィリピン海プレート上面の深さを示す。

※M5.0以上の地震に吹き出しを付けている。

通常の地震(最大震度3以上もしくはM3.5以上)……………気象庁の解析結果による。  
 深部低周波地震(微動)……………(震源データ)気象庁の解析結果による。(活動期間)気象庁の解析結果による。  
 短期的ゆっくりすべり……………【四国東部】気象庁の解析結果を示す。【四国中部から西部】産業技術総合研究所の解析結果を示す。  
 長期的ゆっくりすべり……………【四国中部周辺、紀伊水道周辺、日向灘南部】国土地理院の解析結果を元におよその場所を表示している。

## ● 日本の主な火山活動

### 全国月間火山概況（令和4年4月）

警報・予報事項に変更のあった火山は以下のとおりです。その他の火山では、警報・予報事項に変更はありません（令和4年5月12日14時現在）。

御嶽山では、18日に、想定火口の見直しに伴い噴火警戒レベルを改定し、火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）を切り替えました。

阿蘇山では、15日に噴火予報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から1（活火山であることに留意）に引き下げました。

**表1 令和4年5月12日現在の火山現象に関する警報及び予報の発表状況**

特別警報・警報・予報	噴火警戒レベル及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	レベル3（入山規制）	桜島、諏訪之瀬島
	入山危険	西之島※
	レベル2（火口周辺規制）	御嶽山、霧島山（新燃岳）、薩摩硫黄島、口永良部島
	火口周辺危険	硫黄島※
噴火警報（周辺海域）	周辺海域警戒	噴火浅根※、福德岡ノ場※
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	アトサヌプリ、雌阿寒岳、大雪山、十勝岳、樽前山、倶多楽、有珠山、北海道駒ヶ岳、恵山、岩木山、八甲田山、十和田、秋田焼山、岩手山、秋田駒ヶ岳、鳥海山、栗駒山、蔵王山、吾妻山、安達太良山、磐梯山、那須岳、日光白根山、草津白根山（白根山（湯釜付近））、草津白根山（本白根山）、浅間山、新潟焼山、弥陀ヶ原、焼岳、乗鞍岳、白山、富士山、箱根山、伊豆東部火山群、伊豆大島、新島、神津島、三宅島、八丈島、青ヶ島、鶴見岳・伽藍岳、九重山、雲仙岳、阿蘇山、霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）、霧島山（大幡池）、霧島山（御鉢）
	活火山であることに留意	知床硫黄山、羅臼岳、天頂山、摩周、雄阿寒岳、丸山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、恐山、八幡平、鳴子、肘折、沼沢、燧ヶ岳、高原山、男体山、赤城山、榛名山、草津白根山、横岳、妙高山、アカンダナ山、利島、御蔵島、ペヨネース列岩、須美寿島、伊豆鳥島、孀婦岩、海形海山、海徳海山、北福德堆、南日吉海山、日光海山、三瓶山、阿武火山群、由布岳、福江火山群、霧島山、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島、硫黄島、西表島北東海底火山、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ベルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山

※印を付した火山は火山現象に関する海上警報も発表中。

本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>



図1 火山現象に関する警報を発表中の火山

**【各火山の活動状況及び警報・予報事項】（4月1日～30日）**

全国の主な火山の活動状況及び警報・予報事項は以下のとおりです。その他の火山については、警報・予報事項に変更はありません。

**御嶽山 [火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）]** ←18日に想定火口の見直しに伴い噴火警戒レベルを改定し、火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）を切替え。

御嶽山では、2月下旬以降、GNSS連続観測で山体膨張を示すと考えられるわずかな伸びの変化が認められており、火山活動がやや高まった状態となっています。

剣ヶ峰南西斜面の地獄谷火口から概ね1kmの範囲では、弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。噴火時には、風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が風に流されて降るため注意してください。

**西之島 [火口周辺警報（入山危険）及び火山現象に関する海上警報]**

山頂火口内に、引き続き、噴気や高温域が認められており、噴火が発生する可能性があります。山頂火口から概ね1.5kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石や溶岩流に警戒してください。

**噴火浅根 [噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報]**

3月27日から28日にかけて、気象衛星ひまわりにより噴火が観測された噴火浅根では、その後、噴

火は認められていません。噴火浅根周辺海域では変色水等が確認されていることから、今後も噴火が発生する可能性があります。

噴火浅根の周辺海域では噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石やベースサージ（横なぐりの噴煙）に警戒してください。また、噴火による浮遊物（軽石等）に注意が必要です。

#### **硫黄島〔火口周辺警報（火口周辺危険）及び火山現象に関する海上警報〕**

GNSS連続観測によると、長期的に島全体の隆起を示す地殻変動がみられています。また、硫黄島の島内は全体的に地温が高く、多くの噴気地帯や噴気孔があり、各所で小規模な噴火が時々発生しています。

火山活動はやや活発な状態で推移しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生すると予想されますので、従来から小規模な噴火がみられていた領域では噴火に警戒してください。

#### **福德岡ノ場〔噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報〕**

2021年8月下旬以降、噴火は認められないものの、引き続き、変色水域が確認されています。

福德岡ノ場の過去の活動履歴を考慮すると、2021年8月に発生した陸地を形成するような規模の噴火が、再びすぐに発生する可能性は低いと考えられますが、変色水域が確認されるなど、活発な火山活動が継続しており、今後も噴火の可能性ががあります。

福德岡ノ場の周辺海域では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石やベースサージ（横なぐりの噴煙）に警戒してください。噴火による浮遊物（軽石）にも注意が必要です。

#### **阿蘇山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕←15日に噴火予報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から1（活火山であることに留意）に引下げ。**

阿蘇山では、火山活動は低下した状態で推移しています。

火山性微動の振幅は小さい状態で推移しており、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は2021年10月の噴火前と比較して多い状態が続いているものの、長期的には噴火発生後と比較して減少傾向となっていることから、中岳第一火口から概ね1kmの範囲に影響を及ぼす噴火の可能性は低くなったと判断し、15日11時00分に噴火警報を解除し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から1（活火山であることに留意）に引き下げました。

5月2日（期間外）に、火山性微動の振幅が一時的にやや大きな状態となりましたが、同日、気象庁機動調査班（JMA-MOT）が実施した現地調査では、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は少ない状態でした。また、中岳第一火口内の状況に特段の変化は認められませんでした。

火口内では、土砂や火山灰を噴出する可能性があります。また、火口付近では火山ガスに注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

#### **霧島山（新燃岳）〔火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）〕**

新燃岳では、火口直下を震源とする火山性地震がやや多い状態で経過しています。また、2022年1月末から西側斜面の割れ目で噴気が観測されており、2月以降割れ目付近において地熱域のわずかな拡大が認められます。GNSS連続観測では、霧島山の深い場所でのマグマの蓄積を示すと考えられる基線のわずかな伸びが認められています。

以上のことから、火山活動が高まった状態となっており、噴火が発生する可能性があります。

弾道を描いて飛散する大きな噴石が新燃岳火口から概ね2kmまで、火砕流が概ね1kmまで達する可能性があります。そのため、新燃岳火口から概ね2kmの範囲では警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

地元自治体等が行う立入規制等にも留意してください。

#### **桜島〔火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）〕**

南岳山頂火口では、噴火活動は低下した状態で推移しています。ごく小規模な噴火が時々発生しました。

広域のGNSS連続観測によると、始良カルデラ（鹿児島湾奥部）の地下深部にマグマが長期にわたり蓄積した状態と考えられます。また、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量がやや多い状態で経過していることから、現在噴火活動がみられている南岳山頂火口を中心に今後噴火活動が活発化する可能性があります。

南岳山頂火口及び昭和火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及

び火砕流に警戒してください。

風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るため注意してください。爆発に伴う大きな空振によって窓ガラスが割れるなどのおそれがあるため注意してください。なお、今後の降灰状況次第では、降雨時に土石流が発生する可能性がありますので留意してください。

#### **薩摩硫黄島【火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）】**

火山性地震や火山性微動の発生状況に特段の変化はありません。火山ガス（二酸化硫黄）放出量は1日あたり1,000トン前後の状態が継続しており、時折噴煙が高くなるほか、夜間に火映を観測しています。長期的には熱活動が高まった状態が続いていることから、硫黄岳火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生する可能性があります。

硫黄岳火口中心から概ね0.5kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。また、火山ガスにも注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

#### **口永良部島【火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）】**

口永良部島では、火山性地震は1日数回程度発生しており、火山ガス（二酸化硫黄）の放出は少ないながらも継続しています。火山性地震の一時的な増加がみられることがあるため、火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生する可能性があります。

新岳火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。また、新岳火口から西側の概ね2kmの範囲では、火砕流に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

#### **諏訪之瀬島【火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）】**

御岳（おたけ）火口では、爆発が一時的に増加するなど、活発な噴火活動が継続しています。

諏訪之瀬島では、火口中心から1km付近まで大きな噴石が飛散するなど、今後も火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が継続すると予想されます。

御岳火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

上記以外の火山の活動状況に変化はなく、予報事項に変更はありません。

（火山の順は日本活火山総覧（第4版）による）

- 1) 桜島では噴火活動が活発なため、噴火のうち、爆発もしくは噴煙量が中量以上（概ね噴煙の高さが火口縁上1,000m以上）の噴火の回数を計数しています。資料の噴火回数はこの回数を示します。また、基準に達しない噴火は、ごく小規模な噴火として噴火回数に含めていません。

資料1 全国の火山現象に関する特別警報・警報・予報の発表状況のまとめ

(1) 主な活火山

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
北海道地方	アトサヌプリ	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年3月23日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	雌阿寒岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2008年9月29日火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年10月17日噴火予報（平常） 2008年11月17日火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年12月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年4月10日噴火予報（レベル1、平常） 2015年7月28日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年11月13日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年11月23日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年12月21日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	大雪山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年3月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	十勝岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2008年12月16日噴火予報（レベル1、平常） 2014年12月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年2月24日噴火予報（レベル1、平常）
	樽前山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	倶多楽	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2015年10月1日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	有珠山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2008年6月9日噴火予報（レベル1、平常）
	北海道駒ヶ岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	恵山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年3月23日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
東北地方	岩木山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年7月26日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	秋田焼山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2013年7月25日噴火予報（レベル1、平常）
	八甲田山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年7月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	十和田	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2022年3月24日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	岩手山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	秋田駒ヶ岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年10月27日噴火予報（レベル1、平常）
	鳥海山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年3月27日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	栗駒山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年5月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	蔵王山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2015年4月13日火口周辺警報（火口周辺危険） 2015年6月16日噴火予報（活火山であることに留意） 2016年7月26日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年1月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年3月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）

令和4年4月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
東北地方	吾妻山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2014年12月12日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2016年10月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年9月15日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年4月22日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年5月9日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年6月17日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	安達太良山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
	磐梯山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
関東・中部地方	那須岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
	日光白根山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年12月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	草津白根山	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年11月27日噴火予報（活火山であることに留意）
	草津白根山（白根山（湯釜付近））	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2009年4月10日噴火予報（レベル1、平常）切替 2014年6月3日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年6月7日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年4月22日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年9月21日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年9月28日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年11月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年3月23日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	草津白根山（本白根山）	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年1月23日火口周辺警報（火口周辺危険） 2018年1月23日火口周辺警報（入山危険） 2018年3月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年11月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年4月5日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	浅間山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2008年8月8日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年2月1日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年2月3日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2009年4月7日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2010年4月15日噴火予報（レベル1、平常） 2015年6月11日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年8月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年8月7日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2019年8月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年11月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2020年6月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年2月5日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2021年3月23日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年8月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	新潟焼山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2011年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
	弥陀ヶ原	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年5月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	焼岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2011年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
	乗鞍岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年3月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）

令和4年4月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
関東・中部地方	御嶽山	火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2008年3月31日噴火予報(レベル1、平常) 2014年9月27日火口周辺警報(レベル3、入山規制) 2014年9月28日火口周辺警報(レベル3、入山規制)切替 2015年1月19日火口周辺警報(レベル3、入山規制)切替 2015年3月31日火口周辺警報(レベル3、入山規制)切替 2015年6月26日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2017年8月21日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意) 2022年2月23日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2022年4月18日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制)切替
	白山	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2015年9月2日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)
	富士山	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(レベル1、平常)
	箱根山	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2009年3月31日噴火予報(レベル1、平常) 2015年5月6日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2015年6月30日火口周辺警報(レベル3、入山規制) 2015年9月11日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2015年11月20日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意) 2019年5月19日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2019年10月7日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)
	伊豆東部火山群	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2011年3月31日噴火予報(レベル1、平常)
伊豆・小笠原諸島	伊豆大島	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(レベル1、平常)
	新島	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2019年7月30日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)
	神津島	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2019年7月30日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)
	三宅島	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日火口周辺警報(火口周辺危険) 2008年3月31日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2015年6月5日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)
	八丈島	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2018年5月30日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)
	青ヶ島	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2018年5月30日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)
	ベヨネース列岩	噴火予報(活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2017年3月24日噴火警報(周辺海域警戒) 2018年10月31日噴火予報(活火山であることに留意)
	西之島	火口周辺警報(入山危険)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2013年11月20日火口周辺警報(火口周辺危険) 2014年6月3日火口周辺警報(入山危険) 2014年6月11日火口周辺警報(入山危険)切替 2015年2月24日火口周辺警報(入山危険)切替 2016年2月17日火口周辺警報(入山危険)切替 2016年8月17日火口周辺警報(火口周辺危険) 2017年2月14日噴火予報(活火山であることに留意) 2017年4月20日火口周辺警報(入山危険) 2018年6月20日火口周辺警報(火口周辺危険) 2018年7月13日火口周辺警報(入山危険) 2018年10月31日火口周辺警報(火口周辺危険) 2019年12月5日火口周辺警報(入山危険) 2019年12月16日火口周辺警報(入山危険)切替 2020年12月18日火口周辺警報(入山危険)切替
	噴火浅根	噴火警報(周辺海域警戒)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2022年3月27日噴火警報(周辺海域警戒)
	硫黄島	火口周辺警報(火口周辺危険)	2007年12月1日火口周辺警報(火口周辺危険)
	福德岡ノ場	噴火警報(周辺海域警戒)	2007年12月1日噴火警報(周辺海域警戒) 2021年8月16日噴火警報(周辺海域警戒)切替



令和4年4月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
九州地方・南西諸島	鶴見岳・伽藍岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年7月26日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	九重山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	阿蘇山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2011年5月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2011年6月20日噴火予報（レベル1、平常） 2013年9月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2013年10月11日噴火予報（レベル1、平常） 2013年12月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2014年3月12日噴火予報（レベル1、平常） 2014年8月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年9月14日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2015年11月24日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2016年10月8日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2016年12月20日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年2月7日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年3月12日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年3月29日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年4月14日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2020年8月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2021年5月2日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年6月9日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2021年10月13日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年10月20日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年11月18日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年2月24日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2022年3月14日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年4月15日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	雲仙岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	霧島山	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年12月6日噴火予報（活火山であることに留意）
	霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2014年10月24日火口周辺警報（火口周辺危険） 2015年5月1日噴火予報（平常） 2016年2月28日火口周辺警報（火口周辺危険） 2016年3月29日噴火予報（活火山であることに留意） 2016年12月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2016年12月12日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年1月13日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2017年5月9日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年10月31日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年2月20日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年4月19日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2018年5月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年4月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	霧島山（大幡池）	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2021年3月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	霧島山（新燃岳）	火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2008年8月22日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年10月29日噴火予報（レベル1、平常） 2010年3月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2010年4月16日噴火予報（レベル1、平常） 2010年5月6日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2011年1月26日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2011年1月31日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2011年2月1日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2011年3月22日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替

令和4年4月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
九州地方・南西諸島	霧島山(新燃岳) (つづき)		2012年6月26日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2013年10月22日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年5月26日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2017年10月5日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年10月11日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2017年10月15日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2017年10月31日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2018年3月1日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2018年3月10日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2018年3月15日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2018年6月28日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年1月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年2月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年4月5日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年11月18日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年12月20日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2020年1月2日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2020年12月11日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2020年12月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年3月1日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2022年3月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）
	霧島山（御鉢）	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2018年2月9日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年3月15日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	桜島	火口周辺警報 （レベル3、入山規制）	2007年12月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年2月3日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2008年2月20日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年4月8日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2008年7月14日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年7月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2008年8月28日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年2月2日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年2月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年3月2日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年3月10日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2009年4月24日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年7月19日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2010年9月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2010年10月13日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2012年3月12日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2012年3月21日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年8月15日噴火警報（レベル4、避難準備） 2015年9月1日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2015年11月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2016年2月5日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年4月25日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2021年4月25日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替
	薩摩硫黄島	火口周辺警報 （レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2012年11月29日噴火予報（レベル1、平常） 2013年6月4日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2013年7月10日噴火予報（レベル1、平常） 2017年1月5日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年2月24日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年3月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年4月27日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年11月2日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年3月8日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）切替

令和4年4月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
九州地方・南西諸島	口永良部島	火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制)	2007年12月1日火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制) 2008年1月25日噴火予報 (レベル1、平常) 2008年9月4日火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制) 2008年10月27日火口周辺警報 (レベル3、入山規制) 2009年3月18日火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制) 2009年8月4日噴火予報 (レベル1、平常) 2009年9月27日火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制) 2009年10月30日噴火予報 (レベル1、平常) 2011年12月15日火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制) 2012年1月20日噴火予報 (レベル1、平常) 2014年8月3日火口周辺警報 (レベル3、入山規制) 2014年8月7日火口周辺警報 (レベル3、入山規制) 切替 2015年5月29日噴火警報 (レベル5、避難) 2015年10月21日噴火警報 (レベル5、避難) 切替 2016年6月14日火口周辺警報 (レベル3、入山規制) 2018年4月18日火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制) 2018年8月15日噴火警報 (レベル4、避難準備) 2018年8月29日火口周辺警報 (レベル3、入山規制) 2019年6月12日火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制) 2019年10月28日火口周辺警報 (レベル3、入山規制) 2021年1月19日火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制) 2021年2月28日火口周辺警報 (レベル3、入山規制) 2021年7月5日火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制)
	諏訪之瀬島	火口周辺警報 (レベル3、入山規制)	2007年12月1日火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制) 2020年12月28日火口周辺警報 (レベル3、入山規制) 2021年1月14日火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制) 2021年3月31日火口周辺警報 (レベル3、入山規制) 2021年4月5日火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制) 2021年6月23日火口周辺警報 (レベル3、入山規制) 2021年7月29日火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制) 2021年9月17日火口周辺警報 (レベル3、入山規制)

注) 特別警報、警報及び予報の発表履歴欄には、2007年12月1日の火山現象に関する警報・予報及び噴火警戒レベルの運用開始からの経過を示しています。この表では、主な活火山として、警報を発表している、または常時観測を行っている火山を示しています。また、ここで示すレベルは噴火警戒レベルを示しています。

（2）その他の活火山

以下の活火山（\*印を除く）では2007年12月1日に噴火予報（平常）を発表しました。また、\*印の活火山では、活火山として選定された2011年6月7日に噴火予報（平常）を発表し、\*\*印の活火山では、活火山として選定された後の2017年12月5日に噴火予報（活火山であることに留意）を発表しました。その後、いずれも火山活動に特段の変化はなく、予報事項に変更はありません。

	火山名
北海道地方	知床硫黄山、羅臼岳、天頂山*、摩周、雄阿寒岳*、丸山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ベルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山
東北地方	恐山、八幡平、鳴子、肘折、沼沢、燧ヶ岳
関東・中部地方	高原山、男体山**、赤城山、榛名山、横岳、妙高山、アカンダナ山
伊豆・小笠原諸島	利島、御蔵島、須美寿島、伊豆鳥島、孀婦岩、海形海山、海徳海山、北福德堆、南日吉海山、日光海山
中国・九州地方 及び南西諸島	三瓶山、阿武火山群、由布岳、福江火山群、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島、硫黄鳥島、西表島北北東海底火山

注）2015年5月18日から（平常）は（活火山であることに留意）に変更しました。

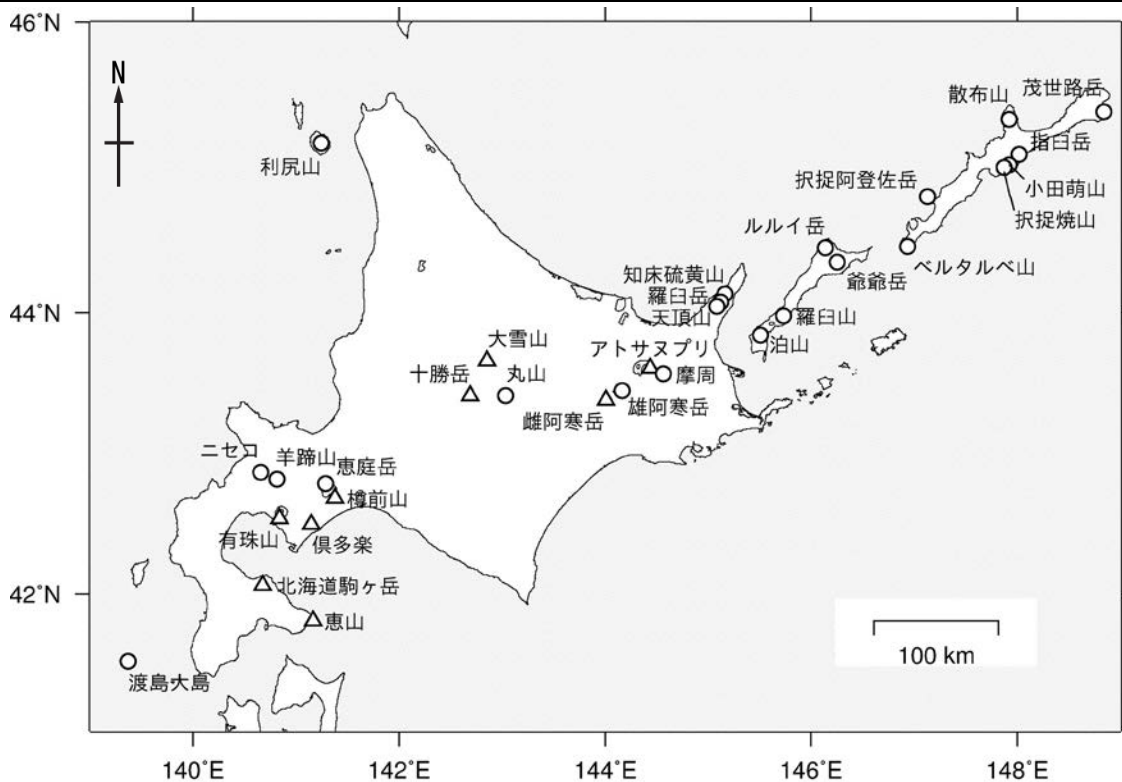
## ○ 北海道地方の火山活動

### 管内月間火山概況（令和4年4月）

札幌管区気象台  
地域火山監視・警報センター

#### 噴火警報及び噴火予報の発表状況（4月30日現在）

警報・予報	噴火警戒レベル及びキーワード	該当火山
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	アトサヌプリ、雌阿寒岳、大雪山、十勝岳、樽前山、倶多楽、有珠山、北海道駒ヶ岳、恵山
	活火山であることに留意	知床硫黄山、羅臼岳、天頂山、摩周、雄阿寒岳、丸山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ベルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山



凡例				
噴火警戒レベル対象火山	▲	噴火警報発表中	△	噴火予報発表中
噴火警戒レベル対象外の火山	●	噴火警報発表中	○	噴火予報発表中

※噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山で運用しています。

この管内月間火山概況は気象庁のホームページでも閲覧することができます。

[https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/monthly\\_v-act\\_doc/monthly\\_vact.php](https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php)

本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、国土交通省北海道開発局、国土地理院、北海道大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、国立研究開発法人産業技術総合研究所、北海道及び地方独立行政法人北海道立総合研究機構エネルギー・環境・地質研究所のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

## 各火山の活動状況及び予報警報事項（4月1日～30日）

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりで、予報警報事項に変更はありません。

### アトサヌプリ〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

### 雌阿寒岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は概ね静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

### 大雪山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

### 十勝岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

2006年以降継続していた山体浅部の膨張を示す地殻変動は2017年秋頃に停滞し、その後も膨張した状態が現在も維持されています。さらに、ここ数年は地震の一時的な増加、微動発生や地震増加と同期した傾斜変動、62-2火口及びその周辺での噴煙・噴気の増加や温度上昇、微弱な火映が観測されるなど、浅部の活動は活発な状態が継続していますので、今後の火山活動の推移には注意が必要です。

### 樽前山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は概ね静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

なお、山頂溶岩ドーム周辺では高温の状態が続いていますので、突発的な火山ガス等の噴出に注意してください。

### 倶多楽〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

### 有珠山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

### 北海道駒ヶ岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

### 恵山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

上記以外の火山の活動状況に特段の変化はなく、予報事項に変更はありません。

## ○ 東北地方の火山活動

### 管内月間火山概況（令和4年4月）

仙台管区気象台  
地域火山監視・警報センター

噴火警報及び噴火予報の発表状況（4月30日現在）

警報・予報	噴火警戒レベル及びキーワード	該当火山
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	岩木山、八甲田山、十和田、秋田焼山、岩手山、秋田駒ヶ岳、鳥海山、栗駒山、蔵王山、吾妻山、安達太良山、磐梯山
	活火山であることに留意	恐山、八幡平、鳴子、肘折、沼沢、燧ヶ岳

各火山の活動状況及び予報警報事項（4月1日～30日）

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりで、予報警報事項に変更はありません。

**岩木山**〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

**八甲田山**〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

**十和田**〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

**秋田焼山**〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

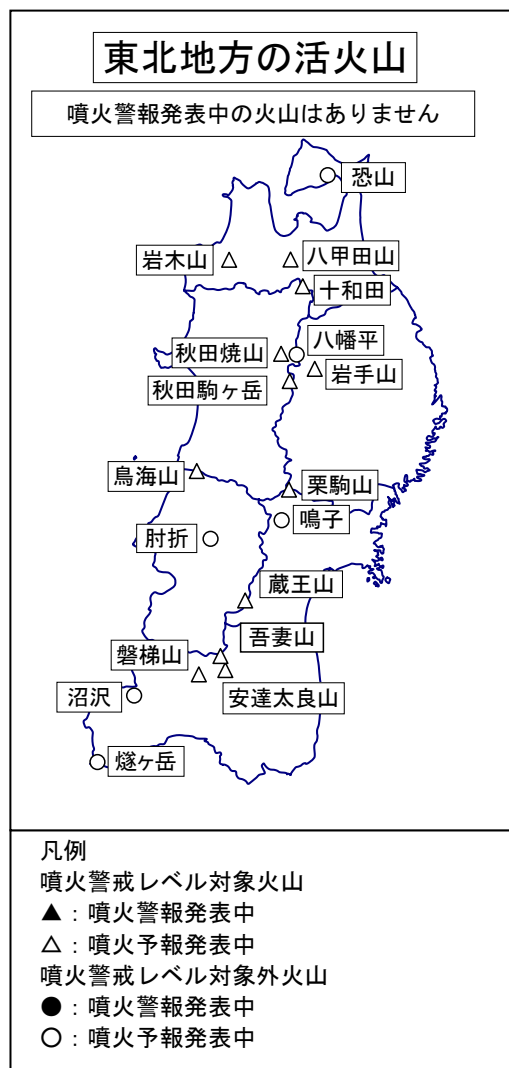
**岩手山**〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

**秋田駒ヶ岳**〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

今期間、火山活動に特段の変化はありませんでした。

山頂付近では、2017年9月以来、火山性地震の発生頻度がやや高い状態で推移しています。そのうち女岳<sup>めだけ</sup>付近では地熱活動も継続的に認められますので、中長期的な火山活動の活発化に留意してください。



**鳥海山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

**栗駒山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

**蔵王山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

**吾妻山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

今期間、火山活動の活発化を示す変化は認められませんでした。

大穴火口周辺では熱活動が継続しており、噴出現象が突発的に発生する可能性があることに留意が必要です。また、入山する際には火山ガスに注意してください。

**安達太良山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

**磐梯山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕**

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

上記以外の火山の活動状況に特段の変化はなく、予報警報事項に変更はありません。

※噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山で運用しています。

---

この管内月間火山概況は気象庁ホームページで閲覧することができます。

[https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/monthly\\_v-act\\_doc/monthly\\_vact.php](https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php)

資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、国土交通省東北地方整備局、国土地理院、北海道大学、弘前大学、東北大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、青森県及び公益財団法人地震予知総合研究振興会のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図25000（行政界・海岸線）』を使用しています。



# ○ 関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島の火山活動

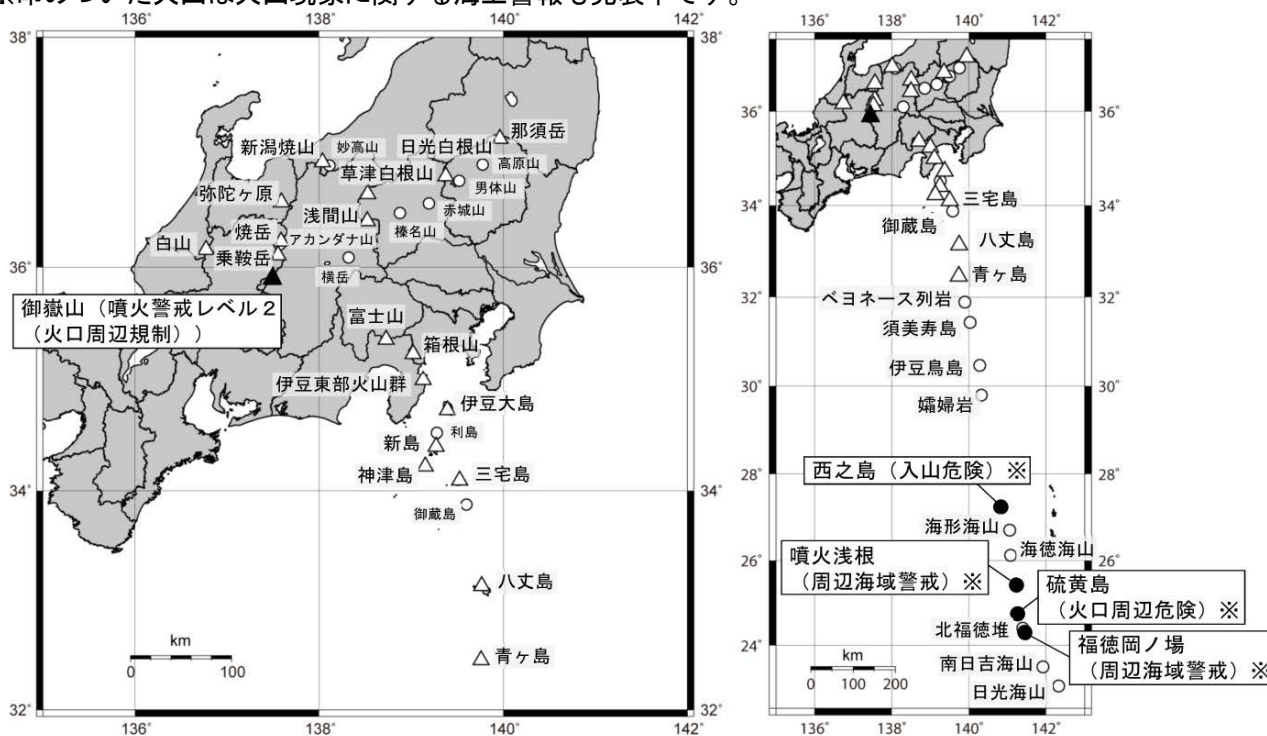
## 管内月間火山概況（令和4年4月）

気象庁地震火山部  
火山監視・警報センター

### 噴火警報及び噴火予報の発表状況（4月30日現在）

警報・予報	噴火警戒レベル及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	入山危険	西之島※
	レベル2（火口周辺規制）	御嶽山
	火口周辺危険	硫黄島※
噴火警報（周辺海域）	周辺海域警戒	福德岡ノ場※、噴火浅根※
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	那須岳、日光白根山、草津白根山（白根山（湯釜付近）、草津白根山（本白根山）、浅間山、新潟焼山、弥陀ヶ原、焼岳、乗鞍岳、白山、富士山、箱根山、伊豆東部火山群、伊豆大島、新島、神津島、三宅島、八丈島、青ヶ島
	活火山であることに留意	高原山、男体山、赤城山、榛名山、草津白根山、横岳、妙高山、アカンダナ山、利島、御蔵島、ペヨネース列岩、須美寿島、伊豆鳥島、孀婦岩、海形海山、海德海山、北福德堆、南日吉海山、日光海山

※印のついた火山は火山現象に関する海上警報も発表中です。



凡例  
 噴火警戒レベル対象火山 ▲：噴火警報発表中 △：噴火予報発表中  
 噴火警戒レベル対象外の火山 ●：噴火警報発表中 ○：噴火予報発表中

\* 噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山で運用されています。

この管内月間火山概況は気象庁ホームページ ([https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/monthly\\_v-act\\_doc/monthly\\_vact.php](https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php)) でも閲覧することができます。本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、北陸地方整備局、関東地方整備局、中部地方整備局、国土地理院、海上保安庁、海上自衛隊、東北大学、東京大学、東京工業大学、名古屋大学、京都大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、国立研究開発法人産業技術総合研究所、東京都、新潟県、長野県、岐阜県、神奈川県温泉地学研究所及び公益財団法人地震予知総合研究振興会のデータも利用して作成しています。資料の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

## 各火山の活動状況及び予報警報事項（4月1日～30日）

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりです。

御嶽山では、18日に想定火口の見直しに伴い噴火警戒レベルを改定し、火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）を切り替えました。

その他の火山では、予報警報事項に変更はありません。

### 那須岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

### 日光白根山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

### 草津白根山（白根山（湯釜付近））〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

地震活動は2018年4月の活発化前に比べて高い状態が続いており、湯釜付近浅部の熱水活動は継続していると考えられます。湯釜火口から概ね500mの範囲では、ごく小規模な火山灰等の噴出の可能性がありますので、地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。また、湯釜火口周辺では火山ガスの噴出がみられ、その周辺のくぼ地や谷地形などでは高濃度の火山ガスが滞留することがありますので注意してください。

### 草津白根山（本白根山）〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

ただし、2018年1月のように突発的に噴火が発生したことを踏まえ、今後も火口付近では、突発的な噴出に注意する必要があります。地元自治体の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

### 浅間山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山性地震、噴煙量及び火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は概ね少ない状態で経過しています。山体西側での膨張を示すと考えられる地殻変動は認められません。

以上から、浅間山の火山活動は低下した状態ですが、今後も火口から500mの範囲に影響を及ぼす程度のごく小規模な噴火の可能性がありますので、地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。突発的な火山灰噴出や火山ガス等に注意してください。

### 新潟焼山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

### 妙高山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

### 弥陀ヶ原〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

地震活動は低調で、火山活動によるとみられる地殻変動もみられませんが、立山地獄谷では活発な熱活動が続いていますので、今後の火山活動の推移に注意してください。また、地獄谷付近では火山ガスに注意が必要です。

### 焼岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

山頂付近の微小な地震活動は継続しており、GNSS連続観測では山頂付近で緩やかな膨張が続いているとみられます。中長期的に焼岳の火山活動は高まってきており、今後の火山活動の推移に注意してください。

### 乗鞍岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

### 御嶽山〔火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）〕 ←18日に想定火口の見直しに伴い噴火警戒レベルを改定し、火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）を切替え

御嶽山では、2月下旬以降、GNSS連続観測で山体膨張を示すと考えられるわずかな伸びの変化が認められており、4月以降、伸びの変化は停滞している可能性があります。火山活動がやや高まった状態となっています。

## 令和4年4月 地震・火山月報（防災編）

剣ヶ峰南西斜面の地獄谷火口から概ね1 kmの範囲では、弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。噴火時には、風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が風に流されて降るため注意してください。

### 白山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

### 富士山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

### 箱根山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

地震活動は低調で、火山活動によるとみられる地殻変動は観測されていません。

ただし、大涌谷周辺の想定火口域では、活発な噴気活動が続いていますので、火山灰等の突発的な噴出現象に注意が必要です。

### 伊豆東部火山群〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

### 伊豆大島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

熱活動、地震活動は低調に経過し、火山性微動も発生しておらず、ただちに噴火が発生する兆候は認められません。地下深部へのマグマ供給によると考えられる長期的な島全体の膨張は、2018年頃からほぼ停滞しています。これまでに供給されたマグマは地下深部に蓄積されていることから、中長期的には火山活動がやや高い状態にあると考えられますので、今後の火山活動の推移に注意してください。

### 新島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

### 神津島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

### 三宅島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

三宅島では、GNSS連続観測で山体深部の膨張を示す伸びが続いています。2019年4月頃からみられる、山体浅部の膨張を示すと考えられる伸びの傾向は2022年に入り停滞傾向に変化していますが、引き続き、火山活動は徐々に高まりつつあると考えられます。

現在も、主火孔の噴煙活動は弱いながらも続いており、火口内での噴出現象が突発的に発生する可能性があります。山頂火口内1) 及び主火孔から500m以内では火山灰噴出に警戒してください。

### 八丈島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

### 青ヶ島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

### 西之島〔火口周辺警報（入山危険）及び火山現象に関する海上警報〕

山頂火口内に、引き続き、噴気や高温域が認められており、噴火が発生する可能性があります。山頂火口から概ね1.5 kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石や溶岩流に警戒してください。

### 噴火浅根〔噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報〕

3月27日から28日にかけて、気象衛星ひまわりにより噴火が観測された噴火浅根では、今期間、噴火は認められておりません。

引き続き、噴火浅根の周辺海域では噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石やベースサージ(横なぐりの噴煙)に警戒してください。また、噴火による浮遊物(軽石等)に注意が必要です。

**硫黄島〔火口周辺警報（火口周辺危険）及び火山現象に関する海上警報〕**

GNSS 連続観測によると、長期的に島全体の隆起を示す地殻変動がみられています。また、硫黄島の島内は全体的に地温が高く、多くの噴気地帯や噴気孔があり、各所で小規模な噴火が時々発生しています。

火山活動はやや活発な状態で推移しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生すると予想されますので、従来から小規模な噴火がみられていた領域では噴火に警戒してください。

**福徳岡ノ場〔噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報〕**

2021年8月下旬以降、噴火は認められないものの、引き続き、変色水域が確認されています。

福徳岡ノ場の過去の活動履歴を考慮すると、2021年8月に発生した陸地を形成するような規模の噴火が、再びすぐに発生する可能性は低いと考えられますが、変色水域が確認されるなど、活発な火山活動が継続しており、今後も噴火の可能性あります。

福徳岡ノ場の周辺海域では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石やベースサージ（横なぐりの噴煙）に警戒してください。噴火による浮遊物（軽石）にも注意が必要です。

上記以外の火山の活動状況に特段の変化はなく、予報事項に変更はありません。

## ○ 近畿・中国・四国地方の火山活動

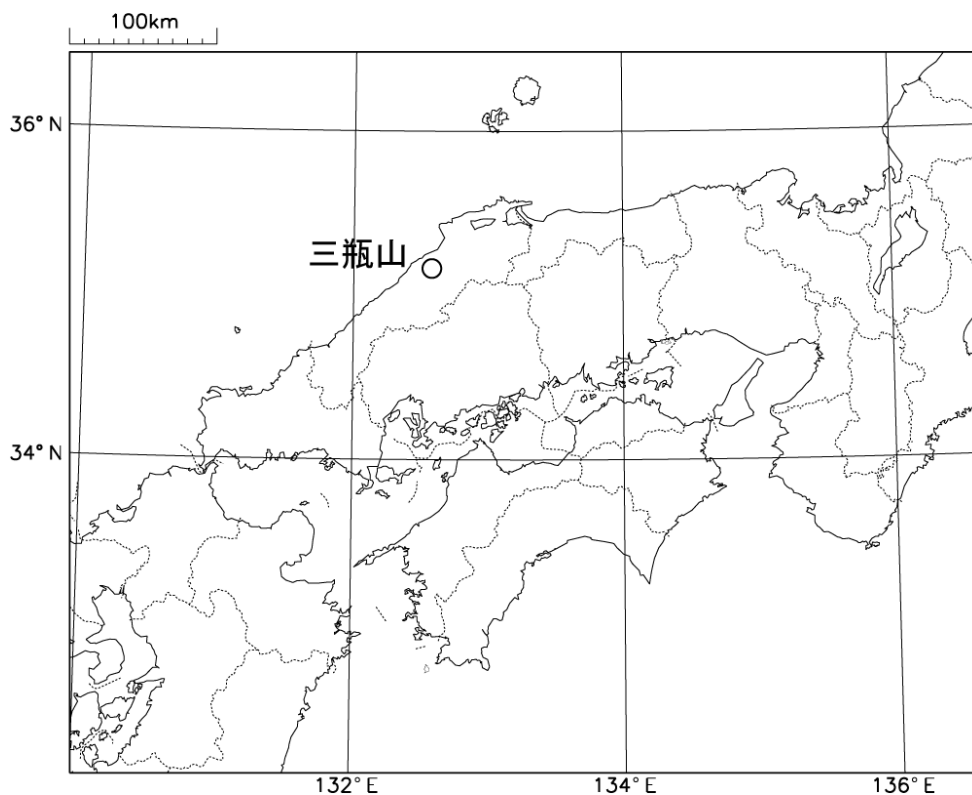
### 管内月間火山概況（令和4年4月）

気象庁地震火山部  
火山監視・警報センター  
大阪管区气象台地震火山課

#### 噴火警報及び噴火予報の発表状況と活動状況（4月30日現在）

##### 三瓶山〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。



この管内月間火山概況は気象庁ホームページ ([https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/monthly\\_v-act\\_doc/monthly\\_vact.php](https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php)) でも閲覧することができます。

本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、国立研究開発法人防災科学技術研究所のデータも利用して作成しています。

資料の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

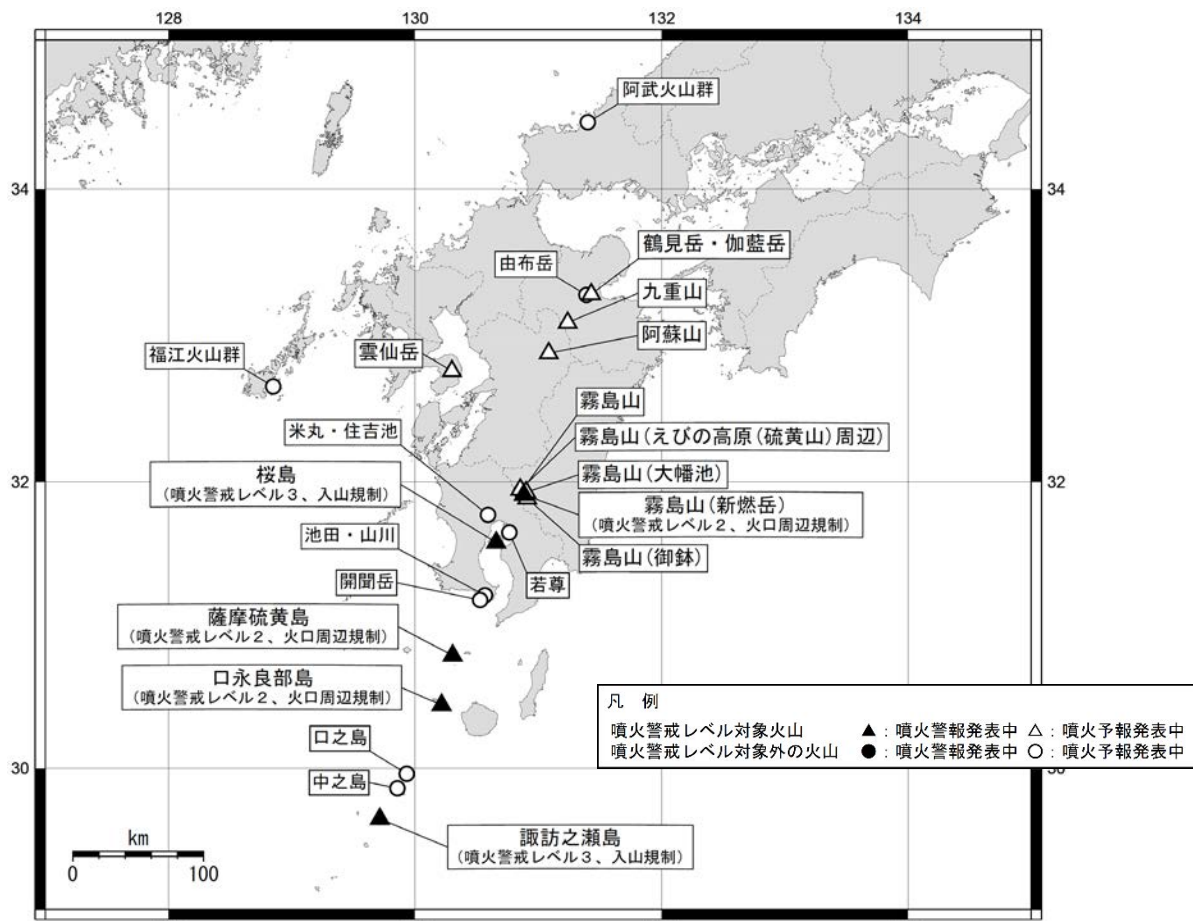
## ○ 九州地方の火山活動

### 管内月間火山概況（令和4年4月）

福岡管区气象台  
地域火山監視・警報センター

噴火警報及び噴火予報の発表状況（令和4年4月30日現在）

警報・予報	噴火警戒レベル及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	レベル3（入山規制）	桜島、諏訪之瀬島
	レベル2（火口周辺規制）	霧島山（新燃岳）、薩摩硫黄島、口永良部島
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	鶴見岳・伽藍岳、九重山、阿蘇山、雲仙岳、霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）、霧島山（大幡池）、霧島山（御鉢）
	活火山であることに留意	阿武火山群、由布岳、福江火山群、霧島山、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島



噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山で運用されています。

この管内月間火山概況は気象庁ホームページ（[https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/monthly\\_v-act\\_doc/monthly\\_vact.php](https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php)）でも閲覧することができます。

資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、九州地方整備局、国土地理院、東京大学、京都大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、国立研究開発法人産業技術総合研究所、大分県、長崎県、宮崎県、鹿児島県、屋久島町、三島村、十島村及び阿蘇火山博物館のデータも利用して作成しています。

資料の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

## 各火山の活動状況及び予報警報事項（4月1日～30日）

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりです。

阿蘇山では、15日に噴火予報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から1（活火山であることに留意）に引き下げました。

### 鶴見岳・伽藍岳 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山性地震は少ない状態で経過しましたが、B型地震<sup>1)</sup>が時々発生しています。その他の火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。

### 九重山 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山性地震は少ない状態であり、噴気地帯の状況にも特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。長期的には、硫黄山付近の噴気地帯地下の温度上昇を示す全磁力の変化がみられており、わずかに火山活動が高まっている可能性があります。今後の火山活動に留意してください。

### 阿蘇山 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）] ←15日に噴火予報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から1（活火山であることに留意）に引下げ。

阿蘇山では、火山活動は低下した状態で推移しています。

火山性微動の振幅は小さい状態で推移しており、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は2021年10月の噴火前と比較して多い状態が続いているものの、長期的には噴火発生後と比較して減少傾向となっていることから、中岳第一火口から概ね1kmの範囲に影響を及ぼす噴火の可能性は低くなったと判断し、15日11時00分に噴火警報を解除し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から1（活火山であることに留意）に引き下げました。

5月2日（期間外）に、火山性微動の振幅が一時的にやや大きな状態となりましたが、同日、気象庁機動調査班（JMA-MOT）が実施した現地調査では、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は少ない状態でした。また、中岳第一火口内の状況に特段の変化は認められませんでした。

火口内では、土砂や火山灰を噴出する可能性があります。また、火口付近では火山ガスに注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

### 雲仙岳 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山活動に特段の変化はありませんが、2010年頃から普賢岳から平成新山直下の深さ1～2km付近を震源とする火山性地震が時々発生していますので、今後の火山活動に留意してください。

### 霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺） [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

硫黄山では、活発な噴気活動が続いています。火山性地震は4月14日以降やや増加しています。

一方、GNSS連続観測では、硫黄山近傍の基線には特段の変化はみられていません。

硫黄山では噴火の兆候は認められませんが、現在活発な噴気活動がみられている硫黄山火口内、及び硫黄山の西側500mの噴気地帯から概ね100mの範囲では、熱水・熱泥等が飛散する可能性がありますので注意してください。また、火山ガスにも注意が必要です。地元自治体等が行う立ち入り規制に従うとともに、火口周辺や噴気孔の近くには留まらないでください。

### 霧島山（大幡池） [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。

活火山であることから、規模の小さな噴出現象が突発的に発生する可能性がありますので、留意してください。

きりしまやま しんもえだけ  
**霧島山（新燃岳）** [火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）]

新燃岳では、火口直下を震源とする火山性地震がやや多い状態で経過しています。また、2022年1月末から西側斜面の割れ目で噴気が観測されており、2月以降割れ目付近において地熱域のわずかな拡大が認められます。GNSS連続観測では、霧島山の深い場所でのマグマの蓄積を示すと考えられる基線のわずかな伸びが認められています。

以上のことから、火山活動が高まった状態となっており、噴火が発生する可能性があります。

弾道を描いて飛散する大きな噴石が新燃岳火口から概ね2kmまで、火砕流が概ね1kmまで達する可能性があります。そのため、新燃岳火口から概ね2kmの範囲では警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

地元自治体等が行う立入規制等にも留意してください。

きりしまやま おほち  
**霧島山（御鉢）** [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。

活火山であることから、火口内でごく少量の火山灰等を噴出する規模の小さな現象が突発的に発生する可能性がありますので注意してください。

地元自治体等が行う立入規制等に留意してください。

さくらじま  
**桜島** [火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）]

南岳山頂火口では、噴火活動は低下した状態で推移しています。ごく小規模な噴火が時々発生しました。

広域のGNSS連続観測によると、始良カルデラ（鹿児島湾奥部）の地下深部にマグマが長期にわたり蓄積した状態と考えられます。また、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量がやや多い状態で経過していることから、現在噴火活動がみられている南岳山頂火口を中心に今後噴火活動が活発化する可能性があります。

南岳山頂火口及び昭和火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。

風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るため注意してください。爆発に伴う大きな空振によって窓ガラスが割れるなどのおそれがあるため注意してください。なお、今後の降灰状況次第では、降雨時に土石流が発生する可能性がありますので留意してください。

さつまいおうじま  
**薩摩硫黄島** [火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）]

火山性地震や火山性微動の発生状況に特段の変化はありません。火山ガス（二酸化硫黄）放出量は1日あたり1,000トン前後の状態が継続しており、時折噴煙が高くなるほか、夜間に火映を観測しています。長期的には熱活動が高まった状態が続いていることから、硫黄岳火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生する可能性があります。

硫黄岳火口中心から概ね0.5kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。また、火山ガスにも注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

くちのえらぶじま  
**口永良部島** [火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）]

口永良部島では、火山性地震は1日数回程度発生しており、火山ガス（二酸化硫黄）の放出は少ないながらも継続しています。火山性地震の一時的な増加がみられることがあるため、火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生する可能性があります。

新岳火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。また、新岳火口から西側の概ね2kmの範囲では、火砕流に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。



すわのせじま

**諏訪之瀬島 [火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）]**

御岳（おたけ）火口では、爆発が一時的に増加するなど、活発な噴火活動が継続しています。

諏訪之瀬島では、火口中心から1 km付近まで大きな噴石が飛散するなど、今後も火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が継続すると予想されます。

御岳火口から概ね2 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

上記以外の火山の活動状況に変化はなく、予報事項に変更はありません。

- 1) 一般的に、火山性地震のうち、相が不明瞭で、比較的周期が長いものをB型地震と呼んでいます。火道内のガスの移動やマグマの発泡などにより発生すると考えられています。

## ○ 沖縄地方の火山活動

### 管内月間火山概況（令和4年4月）

気象庁地震火山部  
火山監視・警報センター  
沖縄気象台地震火山課

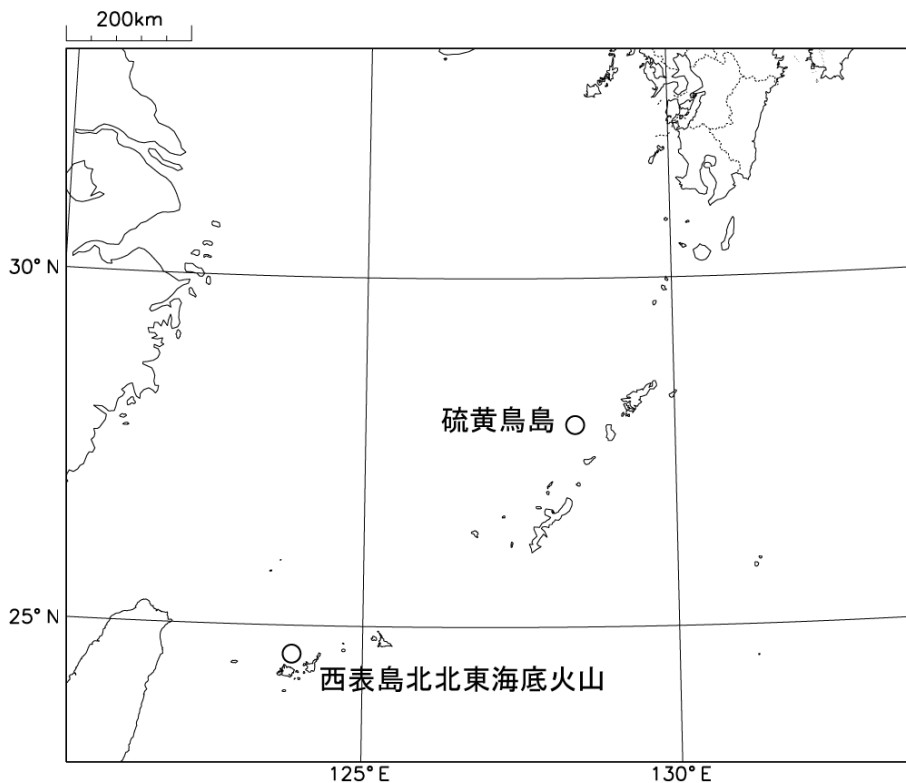
#### 噴火警報及び噴火予報の発表状況と活動状況（4月30日現在）

##### 硫黄鳥島〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

##### 西表島北北東海底火山〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。



この管内月間火山概況は気象庁ホームページ ([https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/monthly\\_vact\\_doc/monthly\\_vact.php](https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_vact_doc/monthly_vact.php)) でも閲覧することができます。

本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

資料の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

表 令和4年4月の火山現象に関する特別警報、警報、予報及び情報の発表履歴

火山名	特別警報、警報及び予報の状況	発表した火山現象に関する特別警報・警報・予報・情報等		概要
桜島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル3、入山規制)	解説情報 第26号～34号	1日、4日、8日、11日、15日、18日、22日、25日、29日 16時00分	火口から1kmを超えて飛散する大きな噴石や小規模な火砕流を伴う噴火のおそれ。噴火、火山性地震・微動等の火山活動の状況。地殻変動の状況。現地調査による火山ガス等の状況。
諏訪之瀬島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル3、入山規制)	解説情報 第26号～34号	1日、4日、8日、11日、15日、18日、22日、25日、29日 16時00分	噴火活動の状況。噴煙、噴石、火山性微動、地殻変動等の火山活動の状況。
		降灰予報（速報）	4日 01時55分 07時19分 10時12分 22時50分 5日 00時50分 05時09分 15時49分 17時17分 6日 00時49分 07時33分 23時34分 7日 01時31分 14日 19時48分 17日 15時03分	噴火発生から1時間以内に予想される降灰量分布や小さな噴石の落下範囲を予想。
		降灰予報（詳細）	4日 02時06分 07時30分 10時25分 22時59分 5日 00時59分 05時17分 15時58分 17時28分 6日 01時00分 07時44分 23時43分 7日 01時39分 14日 19時59分 17日 09時22分 15時13分 22時14分	噴火発生から6時間先までに予想される降灰量分布や降灰開始時刻を予想。
		解説情報 第31号～35号	1日、4日、8日、11日、15日 16時00分	火山性地震、火山性微動、噴煙等の火山活動の状況。
御嶽山	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、火口周辺規制)	火口周辺警報	18日 14時00分	剣ヶ峰南西斜面の想定火口の79-7火口から地獄谷火口への見直しに伴い、噴火警戒レベルを改定、警報を切替え。
		解説情報 第36号～39号	18日、22日、25日、29日 16時00分	火山性地震、火山性微動、噴煙等の火山活動の状況。
薩摩硫黄島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、火口周辺規制)	解説情報 第14号～17号	4日、11日、18日、25日 16時00分	噴煙、火映、火山性地震、地殻変動等の火山活動の状況。
口永良部島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、火口周辺規制)	解説情報 第19号～23号	1日、8日、15日、22日、29日 16時00分	火山性地震、噴煙、地殻変動、火山ガス等の火山活動の状況。現地調査による地熱域の状況。
霧島山 (新燃岳)	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、火口周辺規制)	解説情報 第14号～22号	1日、4日、8日、11日、15日、18日、22日、25日、29日 16時00分	火山性地震、火山性微動、地殻変動、噴煙、火口付近の地熱域等の状況。
阿蘇山	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、火口周辺規制)	解説情報 第19号～20号	1日、8日 16時00分	火山性微動の振幅の状況。噴煙、地殻変動の状況。現地調査による火口の状況、火山ガスの状況。

令和4年4月 地震・火山月報（防災編）

(続き) 阿蘇山	噴火予報 (噴火警戒レベル1、活火山であることに留意)	噴火予報	15日 11時00分	中岳第一火口から概ね1kmの範囲に影響を及ぼす噴火の可能性は低下。
		解説情報 第21号	15日 11時10分	火山性微動の振幅は小さい状態。現地調査による湯だまりの状況、火山ガスの減少。地殻変動の停滞。中岳第一火口から概ね1kmの範囲に影響を及ぼす噴火の可能性は低下。
十勝岳	噴火予報 (噴火警戒レベル1、活火山であることに留意)	解説情報 第1号	28日 09時30分	62-2火口付近でごく微弱な火映を観測。火口周辺で火山ガスに注意。

注1) 表中、解説情報とは「火山の状況に関する解説情報」のことである。

注2) 御嶽山、阿蘇山、霧島山（新燃岳）桜島、薩摩硫黄島、口永良部島、諏訪之瀬島においては、毎日02時から3時間毎に8回降灰予報（定時）を発表している。ただし、霧島山（新燃岳）の発表は27日20時から開始した。

## ● 世界の主な地震

令和4年（2022年）4月に世界で発生したマグニチュード（M）6.0以上または被害を伴った地震の震央分布を図1に示す。また、その震源要素等を表1に示す。

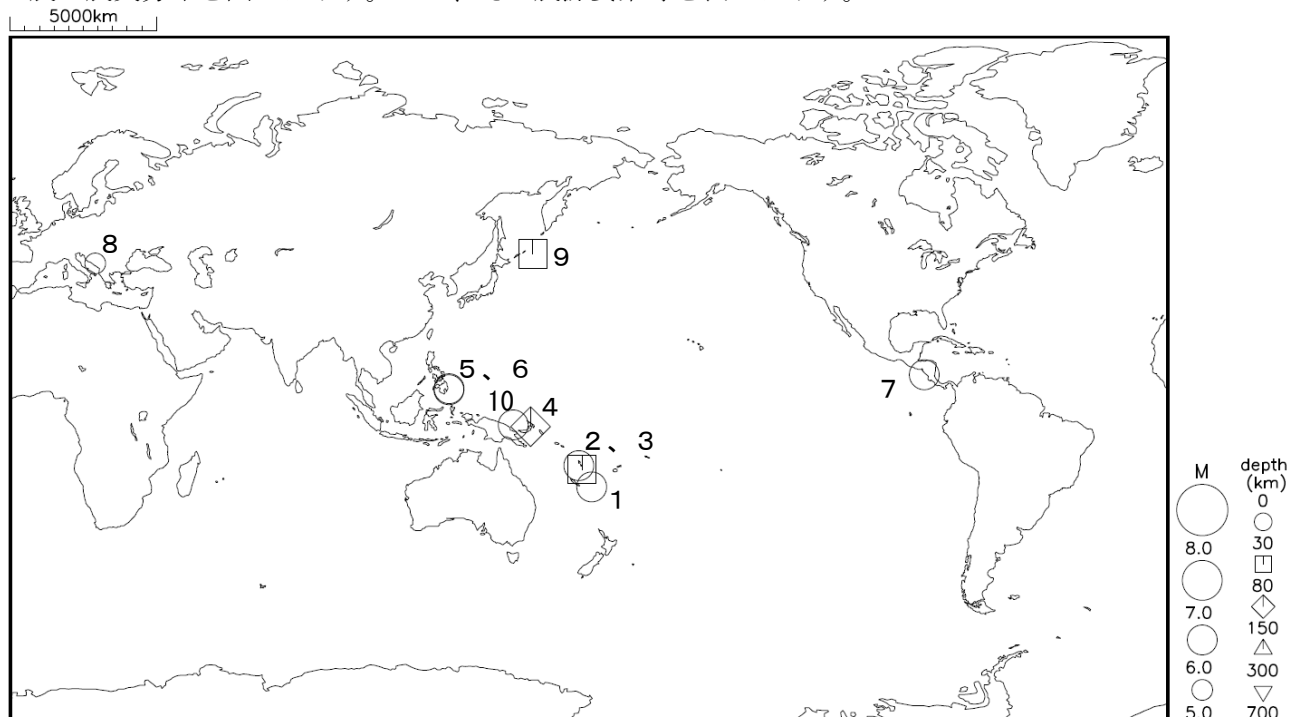


図1 令和4年（2022年）4月に世界で発生したM6.0以上または被害を伴った地震の震央分布

表1 令和4年（2022年）4月に世界で発生したM6.0以上または被害を伴った地震の震源要素等

番号	地震発生時刻	緯度	経度	深さ (km)	mb	Mj	Mw	震央地名	備考 (被害状況など)	北西	遠地
1	04月01日04時50分	S22° 39.4'	E170° 48.5'	20			6.4	ローヤリティー諸島南東方			
2	04月05日01時06分	S17° 28.3'	E167° 51.7'	31			6.0	バヌアツ諸島			
3	04月10日05時52分	S16° 18.8'	E166° 51.6'	17			6.3	バヌアツ諸島			
4	04月13日12時00分	S 4° 25.3'	E152° 01.4'	149			6.1	バブアニューギニア、ニューブリテン			
5	04月19日10時23分	N 7° 17.1'	E126° 57.1'	19			6.1	フィリピン諸島、ミンダナオ			
6	04月21日06時57分	N 6° 58.1'	E126° 55.4'	19			6.0	フィリピン諸島、ミンダナオ			
7	04月21日16時42分	N11° 33.2'	W 86° 57.6'	27			6.6	ニカラグア沿岸			
8	04月23日06時07分	N43° 03.2'	E 18° 10.3'	10			5.7	バルカン半島北西部	死者1人など		
9	04月24日10時35分	N45° 28.5'	E152° 41.4'	30	6.2	5.7		千島列島			
10	04月28日22時21分	S 3° 53.9'	E146° 39.6'	10			6.0	ビスマルク海			

- 震源要素は米国地質調査所(USGS)ホームページの” Earthquake Archive Search & URL Builder” (<https://earthquake.usgs.gov/earthquakes/search/>) による (2022年5月11日現在)。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素、Mjの欄に記載したマグニチュード、Mwの欄に括弧を付して記載したモーメントマグニチュードは、気象庁による。Mwの欄に下付きで「G」を付して記載したモーメントマグニチュードは、Global CMTによる。
- 被害状況は、出典のないものはOCHA (UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs: 国連人道問題調整事務所)、国内は、総務省消防庁による。4月23日のバルカン半島北西部の地震の被害は4月25日現在のものである。
- 地震発生時刻は日本時間 [日本時間=協定世界時+9時間] である。
- 「北西」欄の○印は、気象庁が北西太平洋域に提供している北西太平洋津波情報 (NWPTA) (※) を発表したことを表す。
- ※気象庁ホームページの「国際的な津波監視体制」 (<https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/joho/nwpta.html>) 参照。
- 「遠地」欄の○印は、気象庁が「遠地地震に関する情報」を発表したことを表す。
- 深さに「\*」を付したものは、気象庁によるCMT解のセントロイドの深さを表す。
- 津波の観測値は、米国海洋大気庁 (NOAA; National Oceanic and Atmospheric Administration) による。

## ● 世界の主な火山活動

令和4年（2022年）4月に顕著な被害を伴った噴火が報告された主な火山（日本を除く）\*は以下のとおり。



図 令和4年（2022年）4月に顕著な被害を伴った噴火が発生した主な火山（日本を除く）\*

\* 米国スミソニアン自然史博物館のホームページ“Global Volcanism Program | Smithsonian / USGS Weekly Volcanic Activity Report” ([http://www.volcano.si.edu/reports\\_weekly.cfm](http://www.volcano.si.edu/reports_weekly.cfm)) による。日付は全て現地時間。

## ● 付録1. 震度1以上を観測した地震の表

※ 震度データは、震度データベース検索 [気象庁ホームページ:<https://www.data.jma.go.jp/eqdb/data/shindo/index.php>] で確認できる。震源要素及び震度は再調査後、修正することがある。確定した震源要素は地震月報（カタログ編）[気象庁ホームページ:<https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/bulletin/index.html>] に掲載する。

※ 震度データは都道府県別に掲載し、各観測点の末尾に計測震度（平成25年12月 地震・火山月報（防災編）の付録2参照）を記す。なお、\*のついてる地点は、地方公共団体もしくは国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点、（注）を付した地震については、近接した地域でほぼ同時刻に発生した地震であるため震度の分離ができないことを示す。震源の深さの後に「F」を付した地震は、その深さに仮定して震源決定していることを示す。また、本文中で震源の深さに CMT 解による深さを採用している場合があり、本表の震源決定による深さと異なる場合がある。震度3以上を観測した地震については、震源要素を**太字**で表示する。

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
1	1 02 54	福島県沖 福島県 1 相馬市中村*0.9 川内村下川内=0.9	37° 44.3' N	141° 36.3' E	56km	M: 3.7
2	1 03 19	千島列島 北海道 1 根室市落石東*1.2 標津町北2条*1.0 別海町常盤=0.8 根室市瑠瑠瑠*0.6 標茶町塘路*0.6 1 八戸市南郷*0.7	45° 28.1' N	150° 47.0' E	144km	M: 5.2
3	1 10 50	京都府南部 京都府 1 亀岡市安町=0.9 京都市中京区西ノ京=0.7 京都市上京区藪ノ内町*0.7 南丹市八木町八木*0.6 京都山科区安朱川向町*0.5 亀岡市余部町*0.5 京都西京区樫原*0.5 大阪府 1 能勢町森上*0.5	35° 02.6' N	135° 34.0' E	13km	M: 2.9
4	1 13 57	根室地方北部 北海道 2 斜里町ウトロ香川*1.9 1 羅臼町緑町*1.0	44° 02.0' N	145° 04.9' E	2km	M: 3.0
5	1 15 21	西表島付近 沖縄県 2 竹富町大原=1.5 1 竹富町上原青年会館*0.5	24° 35.7' N	123° 42.0' E	9km	M: 3.4
6	1 16 29	根室地方北部 北海道 1 斜里町ウトロ香川*1.4 羅臼町緑町*0.7	44° 02.1' N	145° 04.9' E	2km	M: 3.0
7	1 16 35	和歌山県北部 和歌山県 1 湯浅町青木*0.8	34° 01.9' N	135° 11.1' E	5km	M: 2.1
8	1 19 53	茨城県南部 茨城県 1 土浦市常名=0.7	35° 58.9' N	140° 33.9' E	36km	M: 2.9
9	2 07 36	宮城県沖 岩手県 2 一関市室根町*1.7 一関市千厩町*1.5 一関市大東町=1.5 1 大船渡市大船渡町=1.4 大船渡市猪川町=1.4 一関市藤沢町*1.4 陸前高田市高田町*1.2 釜石市中妻町*1.1 遠野市青笹町*1.1 花巻市大迫町=1.0 住田町世田米*1.0 北上市相去町*0.8 平泉町平泉*0.8 大船渡市盛町*0.6 一関市花泉町*0.6 一関市東山町*0.6 釜石市只越町=0.6 宮城県 2 気仙沼市赤岩=1.5 1 気仙沼市笹が陣*1.4 気仙沼市唐桑町*1.4 登米市東和町*1.4 石巻市桃生町*0.9 気仙沼市本吉町津谷*0.8 南三陸町歌津*0.8 大崎市田尻*0.7 登米市豊里町*0.6 石巻市泉町=0.6 気仙沼市本吉町西川内=0.5 栗原市栗駒=0.5	38° 55.1' N	141° 56.2' E	51km	M: 3.9
10	2 09 54	熊本県天草・芦北地方 熊本県 1 球磨村渡*0.7	32° 15.5' N	130° 34.3' E	8km	M: 1.9
11	2 13 57	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島*1.2	29° 19.5' N	129° 23.6' E	15km	M: 2.9
12	2 16 27	<b>茨城県北部</b> 茨城県 4 東海村東海*3.5 3 笠間市石井*3.3 ひたちなか市東石川*3.3 水戸市千波町*3.2 日立市助川小学校*3.1 大子町池田*3.1 常陸大宮市北町*3.1 城里町小勝*3.1 土浦市常名=3.1 笠間市笠間*3.1 那珂市瓜連*3.0 日立市十王町友部*3.0 常陸大宮市野口*2.9 常陸太田市高柿町*2.9 城里町石塚*2.9 常陸大宮市山方*2.9 土浦市田中*2.8 取手市寺田*2.8 つくば市研究学園*2.8 水戸市内原町*2.8 石岡市柿岡=2.7 水戸市金町=2.7 筑西市門井*2.7 かすみがうら市上土田*2.7 桜川市岩瀬*2.7 桜川市羽田*2.7 小美玉市小川*2.7 小美玉市上玉里*2.7 日立市役所*2.7 桜川市真壁*2.6 水戸市栗崎町*2.6 常陸太田市町田町*2.6 常陸太田市大中町*2.6 城里町阿波山*2.5 ひたちなか市南神敷台*2.5 常陸太田市町屋町=2.5 常陸大宮市中富町=2.5 2 常陸太田市金井町*2.4 土浦市藤沢*2.4 かすみがうら市大和田*2.4 つくば市天王台*2.3 筑西市二木成*2.3 鉾田市造谷*2.3 鉾田市汲上*2.3 笠間市中央*2.3 小美玉市堅倉*2.3 笠間市下郷*2.2 つくば市小茎*2.2 筑西市舟生=2.2 筑西市海老ヶ島*2.2 北茨城市磯原町*2.2 石岡市八郷*2.2 茨城町小堤*2.1 大洗町磯浜町*2.1 常陸大宮市高部*2.1 石岡市若宮*2.1	<b>36° 27.6' N</b>	<b>140° 34.7' E</b>	<b>56km</b>	<b>M: 4.4</b>









令和4年4月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		宇陀市菟田野松井*0.8 樫原市八木町*0.7 曾爾村今井*0.7 上牧町上牧*0.7 御所市役所*0.7 王寺町王寺*0.6 御杖村菅野*0.5 大和高田市大中*0.5 吉野町上市*0.5 天川村洞川=0.5 三重県 1 伊賀市四十九町*0.8 三重紀北町相賀*0.6 伊賀市島ヶ原*0.6 伊賀市平田*0.5 伊賀市小田町*0.5 兵庫県 1 三田市下里*1.1 川西市中央町*1.0 西宮市宮前町*0.8 西宮市平木*0.8 三田市下深田=0.7 朝来市和田山町枚田=0.6 猪名川町紫合*0.5				
25	3 19 23	父島近海 東京都	27° 00.9' N	142° 08.9' E	71km	M: 4.1
		2 小笠原村母島=1.5 1 小笠原村父島三日月山=0.5				
26	3 21 06	茨城県沖 茨城県	36° 43.7' N	140° 45.8' E	91km	M: 3.1
		1 笠間市石井*1.0				
27	4 00 20	父島近海 東京都	27° 00.9' N	142° 31.5' E	66km	M: 4.1
		1 小笠原村母島=1.0				
28	4 03 45	宮城県南部 宮城県	37° 51.6' N	140° 48.0' E	94km	M: 3.2
		1 亙理町悠里*0.5				
<b>29</b>	<b>4 10 26</b>	<b>能登半島沖</b> 石川県	<b>37° 31.0' N</b>	<b>137° 13.5' E</b>	<b>14km</b>	<b>M: 4.3</b>
		4 珠洲市正院町*3.7 3 珠洲市三崎町=2.6 能登町松波*2.6 珠洲市大谷町*2.5 2 輪島市舩倉島=1.5 1 七尾市能登島向田町*1.3 能登町宇出津=1.1 輪島市鳳至町=1.0 七尾市本府中町=1.0 穴水町大町*0.6 七尾市袖ヶ江町*0.5 羽咋市旭町*0.5 かほく市浜北*0.5 新潟県 2 上越市安塚区安塚*1.7 1 上越市大手町=1.4 妙高市田町*1.3 上越市名立区名立大町*1.2 上越市牧区柳島*1.1 上越市木田*1.1 上越市中ノ俣=1.0 糸魚川市大野*0.9 上越市吉川区原之町*0.8 上越市板倉区針*0.8 上越市大潟区土底浜*0.8 上越市頸城区百間町*0.8 長岡市小国町法坂*0.8 上越市三和区井ノ口*0.7 佐渡市河原田本町*0.7 上越市柿崎区柿崎*0.6 糸魚川市青海*0.6 妙高市栄町*0.6 上越市清里区荒牧*0.5 上越市浦川原区釜淵*0.5 富山県 1 舟橋村仏生寺*1.2 立山町芦峰寺*1.2 射水市本町*0.8 射水市橋下条*0.8 射水市二口*0.8 富山市新桜町*0.8 射水市加茂中部*0.7 富山市八尾町福島=0.7 立山町吉峰=0.7 氷見市加納*0.5 富山市婦中町笹倉*0.5 富山市石坂=0.5				
<b>30</b>	<b>4 10 28</b>	<b>能登半島沖</b> 石川県	<b>37° 31.1' N</b>	<b>137° 12.9' E</b>	<b>13km</b>	<b>M: 4.0</b>
		3 珠洲市正院町*2.7 2 能登町松波*2.2 珠洲市三崎町=1.7 1 珠洲市大谷町*1.4 輪島市鳳至町=1.0 能登町宇出津=0.6 輪島市河井町*0.5				
31	4 10 30	石川県能登地方 石川県	37° 30.9' N	137° 13.4' E	13km	M: 3.4
		2 珠洲市正院町*1.6 1 能登町松波*1.1 珠洲市三崎町=0.5				
32	4 11 18	能登半島沖 石川県	37° 31.3' N	137° 13.0' E	13km	M: 3.7
		2 珠洲市正院町*2.2 1 珠洲市大谷町*1.4 能登町松波*1.4 珠洲市三崎町=1.0				
<b>33</b>	<b>4 19 29</b>	<b>福島県沖</b> 福島県	<b>37° 20.6' N</b>	<b>141° 34.5' E</b>	<b>44km</b>	<b>M: 5.4</b>
		4 大熊町大川原*4.1 いわき市三和町=3.5 3 檜葉町北田*3.3 田村市大越町*3.2 富岡町本岡*3.2 福島広野町下北迫大谷地原*3.1 白河市新白河*2.9 双葉町両竹*2.9 浪江町幾世橋=2.9 田村市滝根町*2.7 飯館村伊丹沢*2.7 川内村上川内早渡*2.6 大熊町野上*2.6 いわき市平四ツ波*2.6 相馬市中村*2.6 玉川村小高*2.5 天栄村下松本*2.5 新地町谷地小屋*2.5 福島広野町下北迫苗代替*2.5 南相馬市鹿島区西町*2.5 南相馬市小高区*2.5 2 泉崎村泉崎*2.4 小野町小野新町*2.4 田村市常葉町*2.4 田村市都路町*2.4 本宮市白岩*2.4 須賀川市岩瀬支所*2.3 国見町藤田*2.3 平田村永田*2.3 田村市船引町=2.3 いわき市錦町*2.3 川内村下川内=2.3 葛尾村落合落合*2.3 南相馬市鹿島区栞窪=2.3 二本松市油井*2.2 川内村上川内小山平*2.2 川俣町五百田*2.2 南相馬市原町区高見町*2.2 中島村滑津*2.2 郡山市湖南町*2.1 福島伊達市前川原*2.1 福島伊達市霊山町*2.1 本宮市本宮*2.1 浅川町浅川*2.0 小野町中通*2.0 福島市五老内町*2.0 白河市郭内=2.0 白河市東*2.0 福島伊達市梁川町*2.0 白河市表郷*2.0 白河市大信*2.0 いわき市小名浜=2.0 いわき市平梅本*2.0 桑折町谷地*2.0 南相馬市原町区三島町=2.0 鏡石町不時沼*2.0 棚倉町棚倉中居野=2.0 福島市桜木町*1.9 福島伊達市月館町*1.9 石川町長久保*1.9 須賀川市八幡山*1.9 郡山市開成*1.8 古殿町松川新桑原*1.8 南相馬市原町区本町*1.8 猪苗代町千代田*1.8 須賀川市八幡町*1.8 二本松市金色*1.8 福島伊達市保原町*1.8 西郷村熊倉*1.8 福島市松木町=1.8 矢祭町戸塚*1.7 二本松市針道*1.7 大玉村南小屋=1.7 大玉村玉井*1.7 郡山市朝日=1.7 矢吹町一本木*1.5 矢祭町東館*1.5 会津美里町新鶴庁舎*1.5 須賀川市長沼支所*1.5 1 福島市飯野町*1.4 白河市八幡小路*1.4 猪苗代町城南=1.3 西会津町登世島*1.2 天栄村湯本支所*1.1 古殿町松川横川=1.1 磐梯町磐梯*1.1 三春町大町*1.0 喜多方市塩川町*1.0 塙町塙*0.9 会津若松市東栄町*0.9 鮫川村赤坂中野*0.8				



令和4年4月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>千葉県 2 野田市鶴奉*=1.5 1 白井市復*=1.4 香取市役所*=1.3 香取市佐原平田=1.2 印西市笠神*=1.2 千葉美浜区ひび野=1.1 柏市柏*=1.1 八千代市大和田新田*=1.1 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*=1.1 栄町安食台*=1.1 香取市佐原諏訪台*=1.0 香取市仁良*=1.0 千葉花見川区花島町*=1.0 野田市東宝珠花*=1.0 成田国際空港=1.0 印西市大森*=1.0 東金市日吉台*=0.9 山武市埴谷*=0.9 千葉若葉区小倉台*=0.9 習志野市鷺沼*=0.9 柏市旭町=0.9 浦安市日の出=0.9 印西市美瀬*=0.9 神崎町神崎本宿*=0.8 多古町多古=0.8 千葉稲毛区園生町*=0.8 船橋市湊町*=0.8 成田市名古屋=0.8 成田市松子*=0.8 富里市七栄*=0.8 芝山町小池*=0.7 柏市大島田*=0.7 千葉中央区中央港=0.6 山武市松尾町富士見台=0.5</p> <p>秋田県 1 仙北市西木町上桧木内*=1.1 大仙市高梨*=1.0 由利本荘市前郷*=0.9 大仙市刈和野*=0.9 大仙市大曲花園町*=0.9 羽後町西馬音内*=0.7 横手市大雄*=0.7 湯沢市横堀*=0.7 秋田市河辺和田*=0.6 東成瀬村椿川*=0.6 湯沢市沖鶴=0.6</p> <p>群馬県 1 渋川市赤城町*=1.4 桐生市黒保根町*=1.3 沼田市白沢町*=1.2 邑楽町中野*=1.2 前橋市富士見町*=1.0 伊勢崎市西久保町*=1.0 板倉町板倉=1.0 千代田町赤岩*=1.0 大泉町日の出*=1.0 沼田市利根町*=0.9 桐生市元宿町*=0.8 桐生市新里町*=0.8 渋川市吹屋*=0.8 群馬明和町新里*=0.7 沼田市西倉内町=0.7 前橋市粕川町*=0.7 高崎市高松町*=0.7 太田市粕川町*=0.7 伊勢崎市今泉町*=0.6 太田市浜町*=0.6 館林市城町*=0.6 伊勢崎市境*=0.5 渋川市伊香保町*=0.5 安中市安中*=0.5 前橋市堀越町*=0.5</p> <p>埼玉県 1 東松山市松葉町*=1.2 熊谷市大里*=1.1 加須市大利根*=1.1 久喜市下早見=1.1 春日部市粕壁*=1.1 春日部市金崎*=1.1 宮代町笠原*=1.1 熊谷市江南*=1.0 鴻巣市川里*=1.0 さいたま見沼区堀崎*=1.0 行田市南河原*=0.9 加須市騎西*=0.9 鴻巣市吹上富士見*=0.9 久喜市青葉*=0.9 滑川町福田*=0.9 春日部市谷原新田*=0.9 幸手市東*=0.8 さいたま北区宮原*=0.8 さいたま大宮区大門*=0.8 行田市本丸*=0.8 羽生市東*=0.8 鴻巣市中央*=0.8 嵐山町杉山*=0.8 白岡市千駄野*=0.7 秩父市近戸町*=0.7 熊谷市妻沼*=0.7 加須市北川辺*=0.7 久喜市栗橋*=0.7 埼玉美里町木部*=0.7 川口市中青木分室*=0.7 上尾市本町*=0.7 吉川市きよみ野*=0.7 川島町下八ツ林*=0.7 吉見町下細谷*=0.6 ときがわ町桃木*=0.6 狭山市入間川*=0.6 加須市三俣*=0.6 桶川市泉*=0.6 北本市本町*=0.6 本庄市尻玉町=0.6 東松山市市ノ川*=0.6 さいたま大宮区天沼*=0.6 深谷市川本*=0.6 久喜市菖蒲*=0.6 久喜市鷲宮*=0.6 深谷市仲町*=0.5 さいたま浦和区高砂=0.5 戸田市上戸田*=0.5 八潮市中央*=0.5 三郷市中央*=0.5 坂戸市千代田*=0.5 さいたま西区指扇*=0.5 深谷市花園*=0.5</p> <p>東京都 1 東京千代田区大手町=0.9 東京杉並区高井戸*=0.9 東京江戸川区中央=0.8 調布市西つつじヶ丘*=0.8 東京中央区勝どき*=0.7 東京中野区江古田*=0.7 東京足立区神明南*=0.7 東京港区南青山*=0.6 東京新宿区上落合*=0.6 東京文京区大塚*=0.6 東京杉並区桃井*=0.6 東京北区西ヶ原*=0.6 東京荒川区東尾久*=0.6 東京板橋区相生町*=0.6 東京江戸川区船堀*=0.6 東京品川区平塚*=0.5 東京渋谷区宇田川町*=0.5 東京練馬区光が丘*=0.5 東京足立区伊興*=0.5 東京葛飾区立石*=0.5 西東京市中町*=0.5</p> <p>神奈川県 1 横浜中区山手町=0.7</p> <p>新潟県 1 見附市昭和町*=1.1 長岡市中之島*=0.6</p>				
34	4 19 44	<p>沖縄本島北西沖 沖縄県 2 久米島町比嘉*=1.7 1 久米島町謝名堂=1.1</p>	26° 45.5' N	126° 24.9' E	31km	M: 3.8
35	4 22 26	<p>渡島地方北部 北海道 1 八雲町上の湯=1.0</p>	42° 03.5' N	140° 26.2' E	10km	M: 2.7
36	4 22 29	<p>千葉県西北部 茨城県 3 取手市井野*=2.5 坂東市岩井=2.5 2 坂東市馬立*=2.3 取手市寺田*=2.1 つくばみらい市福田*=2.1 つくばみらい市加藤*=2.0 取手市藤代*=2.0 常総市水海道諏訪町*=1.9 笠間市石井*=1.8 城里町小勝*=1.8 つくば市小笠*=1.8 土浦市常名=1.8 坂東市役所*=1.8 常総市新石下*=1.8 守谷市大柏*=1.7 牛久市中央*=1.7 龍ヶ崎市役所*=1.7 茨城古河市仁連*=1.6 坂東市山*=1.6 石岡市柿岡=1.6 桜川市岩瀬*=1.6 桜川市真壁*=1.6 鉾田市汲上*=1.6 水戸市内原町*=1.6 茨城古河市下大野*=1.6 利根町布川=1.5 下妻市鬼怒*=1.5 笠間市笠間*=1.5 河内町源清田*=1.5 稲敷市江戸崎甲*=1.5 筑西市舟生=1.5 かすみがうら市上土田*=1.5 土浦市藤沢*=1.5 1 笠間市中央*=1.4 小美玉市小川*=1.4 小美玉市堅倉*=1.4 小美玉市上玉里*=1.4 石岡市若宮*=1.4 つくば市天王台*=1.4 つくば市研究学園*=1.4 五霞町小福田*=1.4 境町旭町*=1.4 筑西市門井*=1.4 筑西市二木成*=1.4 桜川市羽田*=1.4 石岡市八郷*=1.3 石岡市石岡*=1.3 下妻市本城町*=1.3 茨城古河市長谷町*=1.3 行方市玉造*=1.3 笠間市下郷*=1.3 美浦村受領*=1.3 阿見町中央*=1.3 筑西市海老ヶ島*=1.2 水戸市千波町*=1.2 かすみがうら市大和田*=1.2 茨城町小堤*=1.2 城里町石塚*=1.2 稲敷市役所*=1.2 稲敷市結佐*=1.2 土浦市田中*=1.2 常陸大宮市山方*=1.1 茨城鹿嶋市鉢形=1.1 八千代町菅谷*=1.0 鉾田市鉾田=1.0 結城市中央町*=1.0 行方市山田*=0.9 水戸市金町=0.9 常陸大宮市北町*=0.9 潮来市堀之内*=0.9 潮来市辻*=0.9 稲敷市須賀津*=0.8 行方市麻生*=0.8 常陸大宮市野口*=0.8 水戸市栗崎町*=0.8 東海村東海*=0.7 城里町阿波山*=0.7 鉾田市造谷*=0.7 ひたちなか市南神敷台*=0.6 日立市助川小学校*=0.6</p>	35° 44.9' N	139° 58.3' E	62km	M: 4.6



令和4年4月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		1 八王子市大横町=1.4 八王子市石川町*=1.4 東京府中市寿町*=1.4 清瀬市中清戸*=1.4 武蔵村山市本町*=1.4 青梅市日向和田*=1.4 檜原村本宿*=1.4 昭島市中田中町*=1.3 東村山市美住町*=1.3 清瀬市中里*=1.3 武蔵野市緑町*=1.2 青梅市東青梅=1.0 国立市富士見台*=1.0 瑞穂町箱根ヶ崎*=0.9 伊豆大島町波浮港*=0.9 多摩市鶴牧*=0.8 立川市泉町*=0.8 羽村市緑ヶ丘*=0.7 日の出町平井*=0.6 奥多摩町氷川*=0.6 東京利島村東山=0.6 伊豆大島町元町=0.5 神奈川県 3 横浜中区山手町=3.2 横浜鶴見区末広町*=3.0 横浜神奈川区神大寺*=2.9 横浜神奈川区広台太田町*=2.9 横浜青葉区市ヶ尾町*=2.9 横浜中区山下町*=2.7 横浜港北区日吉本町*=2.7 箱根町湯本*=2.7 横浜中区山吹町*=2.5 横浜旭区今宿東町*=2.5 横浜緑区鴨居*=2.5 川崎中原区小杉町*=2.5 2 横浜鶴見区馬場*=2.4 横浜保土ヶ谷区上菅田町*=2.4 横浜緑区十日市場町*=2.4 川崎川崎区宮前町*=2.4 三浦市城山町*=2.4 大和市下鶴間*=2.4 横浜戸塚区鳥が丘*=2.3 横浜旭区川井宿町*=2.3 横浜瀬谷区三ツ境*=2.3 横浜青葉区榎が丘*=2.3 川崎川崎区千鳥町*=2.3 厚木市中町*=2.3 横浜鶴見区鶴見*=2.2 横浜中区日本大通*=2.2 横浜金沢区白帆*=2.2 横浜都筑区池辺町*=2.2 川崎宮前区宮前平*=2.2 川崎宮前区野川*=2.2 藤沢市辻堂西海岸*=2.2 横浜西区みなとみらい*=2.1 横浜西区浜松町*=2.1 横浜磯子区洋光台*=2.1 横浜戸塚区平戸町*=2.1 横浜港南区野庭町*=2.1 横浜旭区上白根町*=2.1 川崎麻生区片平*=2.1 相模原中央区上溝*=2.1 相模原南区相模大野*=2.1 相模原南区磯部*=2.1 横浜磯子区磯子*=2.0 横浜都筑区茅ヶ崎*=2.0 川崎中原区小杉陣屋町=2.0 横浜保土ヶ谷区神戸町*=2.0 相模原緑区中野*=2.0 横浜旭区大池町*=1.9 横浜瀬谷区中屋敷*=1.9 横浜栄区小菅ヶ谷*=1.9 横須賀市光の丘=1.9 座間市相武台*=1.9 厚木市下津古久*=1.9 山北町山北*=1.9 愛川町角田*=1.9 川崎川崎区中島*=1.8 茅ヶ崎市茅ヶ崎=1.8 綾瀬市深谷中*=1.8 寒川町宮山*=1.8 横浜港北区大倉山*=1.8 湯河原町中央=1.8 横浜戸塚区戸塚町*=1.8 清川村煤ヶ谷*=1.8 相模原中央区中央=1.8 相模原緑区大島*=1.8 相模原緑区橋本*=1.8 藤沢市打戻*=1.7 横浜金沢区釜利谷南*=1.7 横浜港北区綱島西*=1.7 海老名市大谷*=1.7 横浜港南区丸山台北部*=1.7 中井町比奈窪*=1.7 横浜栄区桂台南*=1.7 相模原中央区水郷田名*=1.7 横浜泉区岡津町*=1.7 川崎幸区戸手本町*=1.7 川崎高津区下作延*=1.7 川崎多摩区登戸*=1.7 横浜金沢区寺前*=1.7 平塚市浅間町*=1.7 藤沢市朝日町*=1.6 藤沢市大庭*=1.6 藤沢市長後*=1.6 小田原市荻窪*=1.6 伊勢原市伊勢原*=1.6 神奈川大井町金子*=1.6 横須賀市坂本町*=1.6 横浜泉区和泉町*=1.5 二宮町中里*=1.5 横浜青葉区美しが丘*=1.5 1 横浜南区六ツ川*=1.4 小田原市久野=1.4 南足柄市関本*=1.4 相模原緑区久保沢*=1.4 川崎麻生区万福寺*=1.3 逗子市桜山*=1.3 大磯町月京*=1.3 松田町松田惣領*=1.3 横浜南区大岡*=1.2 鎌倉市御成町*=1.2 秦野市曾屋=1.2 葉山町堀内*=1.1 秦野市平沢*=1.1 相模原緑区小淵*=0.9 開成町延沢*=0.8 真鶴町岩*=0.8 相模原緑区若柳=0.5 2 佐野市高砂町*=2.0 栃木市岩舟町静*=2.0 下野市笹原*=1.9 足利市大正町*=1.8 佐野市葛生東*=1.7 鹿沼市晃望台*=1.7 宇都宮市明保野町=1.6 佐野市沼田町*=1.6 野木町丸林*=1.6 下野市田中*=1.6 市貝町市塚*=1.5 栃木市藤岡町藤岡*=1.5 1 宇都宮市中里町*=1.4 栃木市旭町=1.4 益子町益子=1.3 芳賀町祖母井*=1.3 壬生町通町*=1.3 佐野市中町*=1.3 鹿沼市口栗野*=1.3 真岡市荒町*=1.3 栃木市大平町富田*=1.2 日光市足尾町中才*=1.1 小山市神鳥谷*=1.1 日光市湯元*=1.1 高根沢町石末*=1.0 真岡市田町*=1.0 栃木市西方町本城*=1.0 上三川町しらさぎ*=1.0 茂木町茂木*=1.0 日光市芹沼*=0.9 宇都宮市旭*=0.9 日光市鬼怒川温泉大原*=0.9 塩谷町玉生*=0.8 日光市足尾町通洞*=0.8 日光市黒部*=0.8 宇都宮市塚田*=0.7 日光市瀬川=0.7 鹿沼市今宮町*=0.7 下野市大松山*=0.7 栃木市都賀町家中*=0.7 日光市藤原庁舎*=0.6 栃木市万町*=0.6 栃木那珂川町小川*=0.5 日光市御幸町*=0.5 群馬県 2 渋川市赤城町*=2.3 桐生市元宿町*=2.1 邑楽町中野*=2.0 渋川市炊屋*=1.9 板倉町板倉=1.9 沼田市利根町*=1.9 太田市西本町*=1.8 館林市上三林町*=1.8 前橋市粕川町*=1.7 桐生市美原町=1.7 桐生市黒保根町*=1.6 桐生市新里町*=1.6 伊勢崎市東町*=1.6 群馬明和町新里*=1.6 大泉町日の出*=1.6 みどり市大間々町*=1.6 沼田市西倉内町=1.6 千代田町赤岩*=1.5 伊勢崎市西久保町*=1.5 1 沼田市下久屋町*=1.4 安中市松井田町*=1.4 神流町神ヶ原*=1.4 沼田市白沢町*=1.3 片品村鎌田*=1.3 前橋市堀越町*=1.3 前橋市鼻毛石町*=1.3 高崎市吉井町吉井川*=1.3 太田市浜町*=1.3 太田市粕川町*=1.3 渋川市伊香保町*=1.3 富岡市七日市=1.3 富岡市妙義町*=1.3 前橋市富士見町*=1.2 太田市大原町*=1.2 館林市城町*=1.2 安中市安中*=1.2 甘楽町小幡*=1.2 みどり市東町*=1.2 みなかみ町鹿野沢*=1.1 神流町生利*=1.0 伊勢崎市境*=1.0 玉村町下新田*=1.0 みどり市笠懸町*=1.0 東吾妻町本宿*=1.0 群馬昭和村糸井*=1.0 中之条町日影=0.9 太田市新田金井町*=0.9 藤岡市鬼石*=0.9 東吾妻町奥田*=0.9 吉岡町下野田*=0.9 沼田市尾瀬高等学校=0.9 伊勢崎市今泉町*=0.9 高崎市倉沢町*=0.8 渋川市村上*=0.8 高崎市新町*=0.8 渋川市石原*=0.7 渋川市北橋町*=0.7 高崎市高松町*=0.7 群馬高山村中山*=0.7 榛東村新井*=0.7 前橋市昭和町=0.7 下仁田町下小坂*=0.6 前橋市大手町*=0.6 群馬上野村川和*=0.6 川場村谷地*=0.5 渋川市有馬*=0.5 高崎市箕郷町*=0.5 みなかみ町布施*=0.5 山梨県 2 山梨北杜市長坂町*=2.0 富士河口湖町船津=2.0 富士川町鯉沢*=1.9 上野原市役所*=1.9 富士河口湖町長浜*=1.8 大月市御太刀*=1.7 笛吹市境川町藤袋*=1.6 大月市大月=1.5 1 甲府市飯田=1.4 甲府市相生*=1.4 甲府市古閑町*=1.4 山梨北杜市明野町*=1.4 甲州市塩山上於首*=1.4 甲州市勝沼町勝沼*=1.4 山梨市牧丘町窪平*=1.3 甲斐市下今井*=1.3 笛吹市春日居町寺本*=1.3 忍野村忍草*=1.3 山中湖村山中*=1.3 甲府市下菅根町*=1.2 昭和町押越*=1.2 笛吹市八代町南*=1.2 甲州市大和町初鹿野*=1.2 鳴沢村役場*=1.2 笛吹市役所*=1.1 山梨北杜市健康ランド須玉*=1.1 山梨北杜市高根町*=1.1 山梨北杜市大泉町*=1.1 甲州市役所*=1.1 中央市大島居*=1.1 都留市上谷*=1.1 西桂町小沼*=1.1 市川三郷町六郷支所*=1.0 中央市成島*=1.0 富士吉田市上吉田*=1.0 上野原市秋山*=1.0 富士河口湖町勝山*=1.0 丹波山村丹波*=1.0 南アルプス市寺部*=1.0 中央市白井阿原*=0.9 富士吉田市下吉田*=0.9 道志村釜之前*=0.9 富士河口湖町役場*=0.9 山梨市小原西*=0.9				





令和4年4月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震源地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
38	5 05 10	秋田県内陸北部 秋田県 1 仙北市西木町上桧木内*=0.7	39° 57.0' N	140° 36.2' E	4km	M: 2.6
39	5 06 33	福島県沖 宮城県 1 亶理町悠里*=1.0 柴田町船岡=0.6 山元町浅生原*=0.6 角田市角田*=0.5 福島県 1 田村市船引町=1.1 相馬市中村*=0.9 南相馬市鹿島区西町*=0.6 福島広野町下北迫大谷地原*=0.5 川内村下川内=0.5 浪江町幾世橋=0.5	37° 43.5' N	141° 35.1' E	56km	M: 3.9
40	5 21 47	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島*=0.8	29° 21.8' N	129° 34.1' E	13km	M: 2.1
41	6 00 03	福島県沖 宮城県 4 角田市角田*=3.5 3 登米市迫町*=3.4 東松島市矢本*=3.2 石巻市桃生町*=3.2 丸森町鳥屋*=3.1 大崎市田尻*=3.1 亶理町悠里*=3.0 登米市中田町=3.0 山元町浅生原*=2.9 栗原市若柳*=2.8 利府町利府*=2.8 登米市登米町*=2.8 登米市米山町*=2.8 登米市南方町*=2.8 石巻市大街道南*=2.8 涌谷町新町裏=2.7 栗原市瀬峰*=2.7 登米市豊里町*=2.7 仙台青葉区落合*=2.7 宮城美里町木間塚*=2.7 栗原市志波姫*=2.7 蔵王町円田*=2.7 松島町高城=2.7 宮城川崎町前川*=2.7 栗原市築館*=2.6 名取市増田*=2.5 大崎市古川三日町=2.5 大河原町新南*=2.5 大崎市古川旭*=2.5 石巻市前谷地*=2.5 2 大崎市松山*=2.4 白石市亶理町*=2.4 岩沼市桜*=2.4 石巻市相野谷*=2.4 東松島市小野*=2.4 村田町村田*=2.3 仙台青葉区作並*=2.3 塩竈市今宮町*=2.3 色麻町四竈*=2.3 大衡村大衡*=2.3 富谷市富谷*=2.3 栗原市金成*=2.3 仙台空港=2.3 大郷町粕川*=2.2 気仙沼市赤岩=2.2 宮城加美町中新田*=2.2 栗原市高清水*=2.2 柴田町船岡=2.2 丸森町上滝=2.2 登米市石越町*=2.2 大崎市鹿島台*=2.2 七ヶ浜町東宮浜*=2.2 石巻市雄勝町*=2.1 気仙沼市唐桑町*=2.1 栗原市一迫*=2.1 登米市東和町*=2.1 大崎市古川大崎=2.1 仙台宮城野区苦竹*=2.1 仙台北白区山田*=2.1 石巻市北上町*=2.1 栗原市栗駒=2.1 宮城加美町小野田*=2.0 宮城美里町北浦*=2.0 大和町吉岡*=2.0 仙台青葉区大倉=2.0 大崎市三本木*=2.0 仙台若林区遠見塚*=2.0 仙台泉区将監*=2.0 気仙沼市笹か陣*=2.0 登米市津山町*=1.9 南三陸町歌津*=1.9 石巻市泉町=1.9 石巻市鮎川浜*=1.9 仙台青葉区雨宮*=1.8 仙台宮城野区五輪=1.8 女川町女川*=1.8 多賀城市中央*=1.8 気仙沼市本吉町津谷*=1.7 宮城加美町宮崎*=1.6 栗原市鶯沢*=1.6 石巻市大瓜=1.6 大崎市鳴子*=1.5 栗原市花山*=1.5 1 七ヶ宿町関*=1.4 大崎市岩出山*=1.3 気仙沼市本吉町西川内=1.2 南三陸町志津川=1.1 3 一関市千厩町*=2.8 一関市藤沢町*=2.5 2 一関市花泉町*=2.4 一関市室根町*=2.4 住田町世田米*=2.3 花巻市東和町*=2.3 一関市竹山町*=2.3 普代村銅屋*=2.3 矢巾町南矢幅*=2.2 奥州市前沢*=2.2 一関市東山町*=2.1 釜石市中妻町*=2.1 盛岡市薮川*=2.1 平泉町平泉*=2.0 盛岡市山王町=2.0 大船渡市大船渡町=2.0 北上市相去町*=2.0 遠野市青笹町*=2.0 奥州市胆沢*=1.9 一関市大東町=1.9 陸前高田市高田町*=1.8 奥州市衣川*=1.8 花巻市石鳥谷町*=1.8 花巻市材木町*=1.7 遠野市宮守町*=1.7 宮古市田老*=1.7 奥州市江刺*=1.7 紫波町紫波中央駅前*=1.6 北上市柳原町=1.6 一関市川崎町*=1.6 金ヶ崎町西根*=1.6 盛岡市洪民*=1.6 奥州市水沢大鐘町=1.6 野田村野田*=1.6 八幡平市田頭*=1.5 宮古市区界*=1.5 花巻市大迫町=1.5 奥州市水沢佐倉河*=1.5 1 久慈市枝成沢=1.4 山田町八幡町=1.4 大船渡市猪川町=1.4 岩手町五日市*=1.4 大船渡市盛町*=1.3 宮古市五月町*=1.3 滝沢市鶉飼*=1.3 山田町大沢*=1.3 宮古市川井*=1.2 釜石市只越町=1.2 久慈市川崎町=1.2 八幡平市野駄*=1.2 八幡平市大更=1.1 盛岡市馬場町*=1.1 二戸市浄法寺町*=1.1 宮古市鉾ヶ崎=1.1 西和賀町沢内川舟*=1.0 一戸町高善寺*=1.0 久慈市長内町*=1.0 軽米町軽米*=1.0 大槌町小鎚*=0.9 花巻市大迫総合支所*=0.8 西和賀町川尻*=0.8 岩手洋野町種子=0.8 雫石町千刈田=0.7 葛巻町葛巻元木=0.7 九戸村伊保内*=0.7 宮古市長沢=0.7 田野畑村田野畑=0.6 二戸市福岡=0.5 福島県 3 田村市大越町*=3.4 国見町藤田*=3.1 双葉町両竹*=3.1 相馬市中村*=3.0 福島市五老内町*=2.8 田村市船引町=2.8 福島伊達市壺山町*=2.8 大熊町大川原*=2.8 南相馬市鹿島区西町*=2.8 二本松市針道*=2.7 玉川村小高*=2.7 福島伊達市梁川町*=2.7 福島伊達市保原町*=2.7 新地町谷地小屋*=2.7 田村市都路町*=2.6 桑折町谷地*=2.6 郡山市朝日=2.6 飯館村伊丹沢*=2.6 本宮市白岩*=2.6 南相馬市小高区*=2.6 須賀川市八幡山*=2.5 福島伊達市前川原*=2.5 二本松市油井*=2.5 2 福島市松木町=2.4 福島市桜木町*=2.4 郡山市開成*=2.4 天栄村下松本*=2.4 田村市常葉町*=2.4 須賀川市岩瀬支所*=2.3 泉崎村泉崎*=2.3 富岡町本岡*=2.3 南相馬市原町区三島町=2.3 郡山市湖南町*=2.2 大玉村玉井*=2.2 浅川町浅川*=2.2 本宮市本宮*=2.2 楡葉町北田*=2.2 浪江町幾世橋=2.2 南相馬市原町区高見町*=2.2 南相馬市原町区本町*=2.2 須賀川市八幡町*=2.1 大玉村南小屋=2.1 田村市滝根町*=2.1 南相馬市鹿島区栞窪=2.1 中島村滑津*=2.0 小野町中通*=2.0 いわき市三和町=2.0 川内村上川内早渡*=2.0 大熊町野上*=2.0 二本松市金色*=2.0 川俣町五百田*=2.0 鏡石町不時沼*=1.9 福島広野町下北迫大谷地原*=1.9 白河市東*=1.9 白河市大信*=1.9 棚倉町棚倉中居野=1.9 石川町長久保*=1.9 葛尾村落合落合*=1.9 小野町小野新町*=1.9 福島伊達市月館町*=1.8 福島市飯野町*=1.8 白河市新白河*=1.8 白河市表郷*=1.8 平田村永田*=1.8 古殿町松川新桑原*=1.8 川内村下川内=1.7 川内村上川内小山平*=1.7 矢吹町一本木*=1.7 福島広野町下北迫苗代替*=1.6 西郷村熊倉*=1.6 猪苗代町千代田*=1.6 いわき市平梅本*=1.6 白河市郭内=1.5 1 須賀川市長沼支所*=1.4 二本松市小浜*=1.4 棚倉町棚倉ヶ丘*=1.4 三春町大町*=1.4 いわき市平四ツ波*=1.4 白河市八幡小路*=1.3 いわき市錦町*=1.2 猪苗代町城南=1.1 矢祭町戸塚*=1.0 矢祭町東館*=1.0 いわき市小名浜=1.0 鮫川村赤坂中野*=0.9 塙町塙*=0.8 古殿町松川横川=0.8 下郷町高隣*=0.6 天栄村湯本支所*=0.5 2 階上町道仏*=2.2 八戸市南郷*=1.7 青森南部町苦米地*=1.5 1 五戸町古館=1.4 東北町上北南*=1.3 おいらせ町中下田*=1.2 六戸町大落瀬*=1.1	37° 48.0' N	141° 34.9' E	53km	M: 5.2
		岩手県				
		福島県				
		青森県				

# 令和4年4月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		青森南部町平*1.0 七戸町森ノ上*1.0 おいらせ町上明堂*1.0 八戸市内丸*1.0 五戸町倉石中市*0.8 八戸市湊町=0.8 三戸町在府小路町*0.7 秋田県 2 大仙市高梨*1.5 1 由利本荘市前郷*1.4 大仙市大曲花園町*1.4 仙北市西木町上松木内*1.3 横手市大雄*1.2 秋田美郷町土崎*1.2 大仙市刈和野*1.2 由利本荘市西目町沼田*1.0 秋田市河辺和田*0.9 湯沢市川連町*0.9 東成瀬村椿川*0.9 東成瀬村田子内*0.9 横手市雄物川町今宿=0.8 秋田市雄和新波*0.8 由利本荘市鳥海町伏見*0.8 大仙市北長野*0.8 大仙市太田町太田*0.8 にかほ市平沢*0.8 湯沢市横堀*0.7 仙北市田沢湖生保内上清水*0.7 羽後町西馬音内*0.7 由利本荘市岩谷町*0.7 湯沢市沖鶴*0.7 三種町森岳*0.6 仙北市角館町小勝田*0.5 山形県 2 最上町向町*1.8 中山町長崎*1.8 新庄市東谷地田町=1.7 米沢市林泉寺*1.7 山形川西町上小松*1.6 三川町横山*1.6 尾花沢市若葉町*1.5 1 戸沢村古口*1.4 山辺町緑ヶ丘*1.4 河北町谷地=1.4 米沢市アルカディア=1.4 白鷹町荒砥*1.4 天童市老野森*1.3 東根市中央*1.3 高島町高島*1.3 酒田市飛鳥*1.2 上山市河崎*1.2 村山市中央*1.2 南陽市三間通*1.2 酒田市山田*1.1 河北町役場*1.1 大江町左沢*1.1 新庄市住吉町*1.1 真室川町新町*1.1 大蔵村肘折*1.1 寒河江市西根*1.0 酒田市亀ヶ崎=1.0 庄内町狩川*1.0 庄内町余目*1.0 大石田町緑町*1.0 米沢市駅前=1.0 米沢市金池*1.0 舟形町舟形*1.0 山形小国町岩井沢=1.0 大蔵村清水*1.0 長井市本町*0.9 遊佐町遊佐=0.9 山形小国町小国小坂町*0.9 鮭川村佐渡*0.9 山形市薬師町*0.9 寒河江市中央*0.9 鶴岡市藤島*0.9 遊佐町舞鶴*0.8 新庄市堀端*0.8 白鷹町黒鴨=0.8 西川町海味*0.8 鶴岡市温海川=0.7 飯豊町椿*0.7 山形朝日町宮宿*0.7 山形市緑町=0.7 鶴岡市道田町*0.6 山形市旅籠町*0.5 栃木県 2 那須町寺子*1.5 1 栃木那珂川町小川*1.3 高根沢町石末*1.2 宇都宮市明保野町=1.0 市貝町市塙*1.0 鹿沼市晃望台*0.8 益子町益子=0.8 芳賀町祖母井*0.8 大田原市黒羽田町=0.7 那須烏山市神長=0.7 那須塩原市鍋掛*0.6 新潟県 2 南魚沼市六日町=1.7 1 村上市岩船駅前*0.9 茨城県 1 日立市助川小学校*1.4 常陸太田市金井町*1.4 笠間市石井*1.4 那珂市瓜連*1.4 東海村東海*1.3 大子町池田*1.3 日立市十王町友部*1.1 常陸太田市高柿町*1.1 笠間市中央*1.1 筑西市舟生=1.1 水戸市千波町*1.0 水戸市内原町*1.0 日立市役所*1.0 北茨城市磯原町*1.0 北茨城市中郷町*1.0 笠間市笠間*1.0 常陸大宮市山方*1.0 城里町小勝*1.0 小美玉市上玉里*1.0 石岡市柿岡=1.0 ひたちなか市南神敷台*0.9 茨城町小堤*0.9 水戸市金町=0.9 常陸大宮市北町*0.9 常陸大宮市野口*0.9 城里町石塚*0.9 水戸市栗崎町*0.9 小美玉市小川*0.9 小美玉市堅倉*0.9 土浦市常名=0.9 銚田市波上*0.9 高萩市安良川*0.9 高萩市本町*0.9 土浦市藤沢*0.8 石岡市若宮*0.8 つくば市天王台*0.8 かすみがうら市上土田*0.8 桜川市岩瀬*0.7 ひたちなか市東石川*0.7 筑西市門井*0.6 桜川市羽田*0.6 笠間市下郷*0.6 稲敷市江戶崎甲*0.5 群馬県 1 邑楽町中野*0.9 渋川市赤城町*0.7 千代田町赤岩*0.5 埼玉県 1 加須市大根*0.9 宮代町笠原*0.8 春日部市柏壁*0.7 春日部市金崎*0.7 春日部市谷原新田*0.7 加須市騎西*0.6 久喜市下早見=0.6 川島町下八ツ林*0.6				
42	6 04 19	奄美大島近海 鹿児島県	28° 21.0' N	129° 31.3' E	40km	M: 3.5
		1 奄美市名瀬港町=0.6 奄美市住用町西仲間*0.6 喜界町滝川=0.5				
43	6 04 55	奄美大島近海 鹿児島県	28° 20.3' N	129° 31.8' E	39km	M: 3.0
		1 奄美市名瀬幸町*0.5				
44	6 12 10	沖縄本島北西沖 沖縄県	26° 48.5' N	126° 26.2' E	26km	M: 3.4
		1 久米島町比嘉*1.1 久米島町謝名堂=0.8 久米島町山城=0.7 久米島町仲泊*0.5				
45	6 12 12	沖縄本島北西沖 沖縄県	26° 52.3' N	126° 32.2' E	9km	M: 4.4
		1 久米島町比嘉*1.4 久米島町謝名堂=1.2 渡名喜村渡名喜*1.2 久米島町仲泊*0.9 久米島町山城=0.5				
46	6 15 18	宮城県沖 福島県	37° 51.5' N	141° 45.1' E	64km	M: 4.2
		2 飯館村伊丹沢*1.5 1 田村市船引町=1.4 檜葉町北田*1.4 大熊町大川原*1.4 双葉町両竹*1.3 相馬市中村*1.2 田村市常葉町*1.2 福島伊達市梁川町*1.2 福島伊達市霊山町*1.2 南相馬市原町区三島町=1.2 南相馬市鹿島区西町*1.2 田村市大越町*1.1 新地町谷地小屋*1.1 南相馬市原町区高見町*1.1 浪江町幾世橋=1.0 川俣町五百田*1.0 二本松市油井*0.9 田村市都路町*0.9 国見町藤田*0.9 福島伊達市月館町*0.9 福島広野町下北迫大谷地原*0.9 二本松市針道*0.8 富岡町本岡*0.8 いわき市三和町=0.7 浅川町浅川*0.7 葛尾村落合落合*0.7 福島伊達市保原町*0.7 南相馬市鹿島区栴窪=0.7 白河市新白河*0.7 川内村下川内=0.7 福島市桜木町*0.6 天栄村下松本*0.6 棚倉町棚倉中居野=0.6 大熊町野上*0.5 玉川村小高*0.5 小野町中通*0.5 小野町小野新町*0.5 福島市松木町=0.5 岩手県 1 一関市千厩町*0.5 宮城県 1 角田市角田*1.1 宮城川崎町前川*1.1 山元町浅生原*1.1 名取市増田*1.1 丸森町上滝=1.0 岩沼市桜*1.0 登米市南方町*1.0 石巻市桃生町*0.9 柴田町船岡=0.9 蔵王町円田*0.9 亶理町悠里*0.8 登米市迫町*0.8 大崎市田尻*0.8 利府町利府*0.8 登米市米山町*0.8 村田町村田*0.7 仙台空港=0.7 栗原市築館*0.5 松島町高城=0.5 仙台青葉区大倉=0.5 仙台宮城野区苦竹*0.5				

令和4年4月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
47	6 16 20	豊後水道 愛媛県 大分県	33° 08.1' N	131° 59.9' E	49km	M: 3.3 1 西予市明浜町*=0.6 1 豊後大野市清川町*=1.1
48	6 17 14	和歌山県北部 和歌山県 奈良県	34° 00.9' N	135° 12.9' E	6km	M: 3.6 4 湯浅町青木*=3.5 3 和歌山広川町広*=2.5 2 海南市下津*=2.4 有田市初島町*=2.2 有田川町中井原*=2.2 有田川町下津野*=2.1 紀美野町下佐々*=2.0 有田市箕島=1.8 1 日高川町高津尾*=1.4 日高川町川原河*=1.4 有田川町清水*=1.4 田辺市本宮町本宮*=1.2 紀美野町神野市場*=1.1 和歌山日高町高家*=1.1 由良町里*=1.1 日高川町土生*=0.9 御坊市菌=0.8 和歌山市男野芝丁=0.8 和歌山市一番丁*=0.8 海南市南赤坂*=0.6 みなべ町土井=0.6 1 十津川村小原*=1.0
49	6 19 15	岐阜県飛騨地方 岐阜県	36° 02.3' N	137° 33.8' E	8km	M: 2.7 1 高山市高根町*=1.1
50	7 09 25	新島・神津島近海 東京都	34° 15.4' N	139° 15.3' E	11km	M: 2.6 1 新島村大原=0.8 新島村式根島=0.7
51	7 09 30	愛知県東部 愛知県 岐阜県 静岡県	34° 53.7' N	137° 29.9' E	11km	M: 4.7 4 新城市東入船*=4.3 新城市作手高里縄手上*=4.0 新城市乗本=3.8 新城市長篠*=3.6 新城市作手高里松風呂*=3.5 3 岡崎市檜山町*=3.4 豊田市大沼町*=3.4 豊川市一宮町*=3.3 豊田市長興寺*=3.0 豊川市諏訪*=3.0 豊田市坂上町*=3.0 豊橋市向山=2.9 豊川市赤坂町*=2.9 愛知みよし市三好町*=2.9 豊田市足助町*=2.7 高浜市稗田町*=2.7 幸田町菱池*=2.7 蒲郡市御幸町*=2.7 知立市弘法*=2.6 岡崎市若宮町=2.6 東郷町春木*=2.6 蒲郡市水竹町*=2.6 安城市横山町*=2.6 豊田市小原町*=2.5 豊田市大洞町=2.5 2 豊川市御津町*=2.4 名古屋港区金城ふ頭*=2.4 豊田市小坂町*=2.4 豊橋市東松山町*=2.3 東浦町緒川*=2.3 豊根村富山*=2.2 刈谷市寿町*=2.2 豊田市小坂本町*=2.2 豊田市藤岡飯野町*=2.2 豊田市保見町*=2.2 阿久比町卯坂*=2.2 設楽町田口*=2.2 名古屋北区萩野通*=2.1 安城市和泉町*=2.1 西尾市矢曾根町*=2.1 大府市中央町*=2.1 名古屋守山区下志段味*=2.1 名古屋東区筒井*=2.0 名古屋昭和区阿由知通*=2.0 名古屋南区鳴尾*=2.0 尾張旭市東大道町*=2.0 豊明市杏掛町*=2.0 名古屋緑区有松町*=2.0 長久手市岩作城の内*=2.0 名古屋守山区西新*=1.9 名古屋名東区名東本町*=1.9 知多市緑町*=1.9 名古屋中村区大宮町*=1.9 豊根村下黒川*=1.9 名古屋千種区日和町=1.9 愛知美浜町河和*=1.9 豊田市小渡町*=1.9 東海市加木屋町*=1.8 名古屋西区八筋町*=1.8 碧南市松本町*=1.8 名古屋中区県庁*=1.8 日進市蟹甲町*=1.8 名山市豊場*=1.8 東栄町本郷*=1.7 常滑市飛香台=1.7 名古屋瑞穂区塩入町*=1.7 西尾市西幡豆町*=1.6 一宮市千秋=1.6 一宮市木曾川町*=1.6 豊田市稲武町*=1.6 田原市赤羽根町*=1.6 西尾市一色町=1.6 1 田原市田原町*=1.4 瀬戸市苗場町*=1.4 半田市東洋町*=1.4 岩倉市川井町*=1.4 蟹江町蟹江本町*=1.4 設楽町津具*=1.3 名古屋中区市役所*=1.3 名古屋熱田区一番*=1.3 名古屋中川区東春田*=1.3 稲沢市稲府町*=1.3 扶桑町高雄*=1.3 あま市七宝町*=1.3 犬山市五郎丸*=1.2 小牧市安田町*=1.2 稲沢市祖父江町*=1.2 稲沢市平和町*=1.2 大口町下小口*=1.2 飛島村竹之郷*=1.2 清須市西枇杷島町花咲*=1.2 清須市須ヶ口*=1.2 清須市春日振形*=1.2 弥富市前ヶ須町*=1.2 あま市甚目寺*=1.2 愛西市稲葉町=1.1 北名古屋西之保*=1.1 弥富市神戸*=1.1 名古屋港区春田野*=1.1 愛知江南市赤童子町*=1.1 田原市福江町=1.0 大治町馬島*=1.0 武豊町長尾山*=1.0 愛西市諏訪町*=1.0 一宮市緑*=1.0 一宮市西五城*=0.9 あま市木田*=0.9 南知多町豊浜=0.8 愛西市江西町*=0.8 愛知津島市埋田町*=0.7 中部国際空港=0.6 岐阜県 3 恵那市上矢作町*=2.8 2 恵那市山岡町*=2.2 中津川市福岡*=2.2 岐南町八剣*=2.0 恵那市明智町*=1.8 瑞浪市上平町*=1.8 郡上市和良町*=1.8 中津川市本町*=1.7 多治見市笠原町*=1.7 中津川市付知町*=1.7 美濃市役所*=1.7 土岐市肥田*=1.6 岐阜市加納二之丸=1.6 川辺町中川辺*=1.5 八百津町八百津*=1.5 大垣市墨俣町*=1.5 関市洞戸市場*=1.5 恵那市長島町*=1.5 1 土岐市泉町*=1.4 関市若草町*=1.4 各務原市川島河田町*=1.4 岐阜山県市高富*=1.4 美濃加茂市太田町=1.3 岐阜市柳津町*=1.3 大垣市丸の内*=1.3 笠松町司町*=1.3 大野町大野*=1.3 瑞穂市別府*=1.3 恵那市岩村町*=1.3 可見市広見*=1.2 富加町滝田*=1.2 御嵩町御嵩*=1.2 中津川市かやの木町=1.2 恵那市串原*=1.2 多治見市三笠町*=1.1 岐阜市京町*=1.1 中津川市坂下*=1.1 中津川市加子母*=1.1 中津川市山口*=1.1 恵那市長島小学校*=1.1 養老町高田*=1.1 岐阜山県市大門*=1.1 郡上市八幡町島谷=1.1 飛騨市河合町元田*=1.1 下呂市馬瀬*=1.1 郡上市高鷲町*=1.0 下呂市金山町*=1.0 下呂市萩原町*=1.0 安八町水取*=1.0 中津川市小栗山*=1.0 本巢市下真桑*=1.0 関市中之保*=1.0 美濃加茂市西町*=0.9 岐阜池田町六之井*=0.9 中津川市川上*=0.9 下呂市下呂小学校*=0.9 郡上市八幡町旭*=0.9 郡上市明宝*=0.9 関市武芸川町*=0.9 関市上之保*=0.9 羽島市竹鼻町*=0.9 本巢市三橋*=0.8 白川町河岐*=0.8 郡上市大和町*=0.8 神戸町神戸*=0.8 郡上市美並町*=0.8 海津市平田町*=0.8 揖斐川町東杉原*=0.8 揖斐川町谷汲*=0.8 揖斐川町東津汲*=0.8 北方町北方*=0.8 瑞穂市宮田*=0.8 坂祝町取組*=0.7 下呂市小坂町*=0.7 中津川市蛭川*=0.7 輪之内町四郷*=0.7 本巢市根尾*=0.7 東白川村神土*=0.6 郡上市白鳥町白鳥*=0.6 白川町黒川=0.6 本巢市文殊*=0.6 可児市兼山*=0.5 高山市一之宮町*=0.5 高山市朝日町*=0.5 七宗町上麻生*=0.5 関ヶ原町関ヶ原*=0.5 高山市荘川町*=0.5 高山市上室町本郷*=0.5 郡上市白鳥町長滝*=0.5 下呂市森=0.5 大垣市上石津町*=0.5 岐阜山県市美山支所*=0.5 高山市丹生川町坊方*=0.5 静岡県 3 浜松北区三ヶ日町=2.5

令和4年4月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
		2 磐田市下野部*=2.3 袋井市浅名*=2.3 浜松北区細江町*=2.3 浜松天竜区二俣町鹿島*=2.1 磐田市福田*=2.1 湖西市吉美*=2.1 浜松天竜区佐久間町*=2.0 掛川市長谷*=2.0 浜松中区元城町*=2.0 浜松北区引佐町*=2.0 浜松中区三組町*=1.9 浜松浜北区西美園*=1.9 袋井市新屋=1.8 浜松天竜区春野町*=1.8 牧之原市静波*=1.8 静岡森町森*=1.7 浜松天竜区龍山町*=1.7 浜松南区江之島町*=1.6 牧之原市鬼女新田=1.6 浜松中区高丘東=1.6 湖西市新居町浜名*=1.5 静岡駿河区曲金=1.5 静岡菊川市堀之内*=1.5 浜松東区流通元町*=1.5 浜松西区雄踏*=1.5 1 静岡葵区梅ヶ島*=1.4 川根本町東藤川*=1.4 掛川市三俣*=1.4 浜松北区滝沢町=1.4 浜松天竜区水窪町*=1.4 島田市元島田=1.3 静岡駿河区用宗*=1.3 掛川市篠場=1.3 掛川市西大淵*=1.3 静岡菊川市赤土*=1.3 富士宮市野中*=1.3 島田市川根町家山=1.3 伊豆市中伊豆グラウンド=1.2 静岡葵区駒形通*=1.1 富士市吉永*=1.1 富士市大淵*=1.1 磐田市国府台*=1.0 静岡葵区追手町市役所*=1.0 島田市川根町笹間上*=0.9 藤枝市岡出山*=0.9 静岡葵区追手町県庁*=0.9 静岡清水区千歳町=0.9 磐田市見付*=0.9 御前崎市池新田*=0.9 浜松西区舞阪町*=0.9 静岡清水区蒲原新築*=0.8 静岡清水区谷津*=0.8 川根本町上長尾*=0.8 御前崎市御前崎=0.8 焼津市宗高*=0.8 吉田町住吉*=0.8 藤枝市岡部町岡部*=0.7 富士宮市弓沢町=0.7 富士市岩淵*=0.7 小山町須走*=0.5 2 富士川町鯉沢*=1.6 山梨北杜市長坂町*=1.5 1 山梨南部町栄小学校*=1.4 富士河口湖町長浜*=1.3 早川町保*=0.9 富士河口湖町船津=0.8 早川町葉袋*=0.8 身延町役場*=0.8 富士吉田市上吉田*=0.5 大月市御太刀*=0.5 長野県 2 根羽村役場*=2.4 売木村役場*=2.1 泰阜村役場*=1.9 長野高森町下市田*=1.8 阿南町東条*=1.6 天龍村清水*=1.6 泰阜村梨久保=1.6 中川村大草*=1.5 飯田市南信濃*=1.5 1 茅野市葛井公園*=1.4 平谷村役場*=1.4 天龍村平岡*=1.4 飯田市上郷黒田*=1.3 飯田市高羽町=1.3 阿智村浪合*=1.2 大鹿村大河原*=1.2 木曾町開田高原西野*=1.2 木曾町三岳*=1.2 豊丘村神稲*=1.1 阿智村清内路*=1.1 飯田市上村*=1.1 下條村陸沢*=1.1 喬木村役場*=1.0 南木曾町役場*=0.9 王滝村役場*=0.9 飯田市大久保町*=0.9 伊那市高遠町荊口=0.9 松川町元大島*=0.9 諏訪市湖岸通り=0.9 下諏訪町役場*=0.8 阿智村駒場*=0.8 王滝村鈴ヶ沢*=0.8 木曾町新開*=0.8 長野南牧村海ノ口*=0.7 駒ヶ根市赤須町*=0.7 箕輪町中箕輪*=0.7 松本市奈川*=0.7 松本市寿*=0.7 飯島町飯島=0.6 諏訪市高島*=0.6 小海町豊里*=0.6 塩尻市櫛川保育園*=0.5 三重県 2 鈴鹿市西条=1.7 鈴鹿市神戸*=1.5 1 木曾岬町西対海地*=1.4 龜山市本丸町*=1.4 川越町豊田一色*=1.3 津市安濃町東観音寺*=1.3 松阪市上川町=1.3 四日市市楠町北五味塚*=1.1 桑名市多度町多度*=1.1 桑名市中央町*=1.1 いなべ市員弁町笠田新田*=1.1 四日市市諏訪町*=1.0 津市香良洲町*=1.0 松阪市殿町*=1.0 伊賀市平田*=1.0 桑名市長島町松ヶ島*=0.9 東員町山田*=0.9 三重朝日町小向*=0.9 津市芸濃町棕本*=0.9 松阪市魚町*=0.9 松阪市曾原町*=0.9 四日市市新浜町*=0.8 菰野町潤田*=0.8 いなべ市大安町丹生川久下*=0.8 龜山市関町木崎*=0.8 津市島崎町=0.8 伊勢市二見町茶屋*=0.8 津市久居明神町*=0.7 伊賀市小田町*=0.7 伊賀市四十九町*=0.7 伊勢市桶部町*=0.7 龜山市椿世町*=0.7 津市西丸之内*=0.7 津市河芸町浜田*=0.7 四日市市日永=0.6 三重明和町馬之上*=0.6 伊賀市島ヶ原*=0.6 伊賀市馬場*=0.6 伊勢市岩淵*=0.6 玉城町田丸*=0.5 津市白山町川口*=0.5 津市美杉町八知*=0.5 名張市鴻之台*=0.5 多気町相可*=0.5 伊賀市緑ヶ丘本町=0.5 伊賀市下柘植*=0.5 神奈川県 1 川崎宮前区野川*=0.8 石川県 1 加賀市直下町=0.5 福井県 1 越前町西田中*=1.2 福井市豊島=1.1 福井市大手*=1.0 越前市粟田部*=1.0 福井坂井市春江町隨心寺*=1.0 あわら市市姫*=0.9 福井若狭町中央*=0.8 大野市朝日*=0.7 鯖江市水落町*=0.7 高浜町宮崎=0.7 福井坂井市坂井町下新庄*=0.6 あわら市国影*=0.6 敦賀市松栄町=0.6 大野市貝皿*=0.6 越前市村国*=0.5 勝山市旭町=0.5 大野市天神町*=0.5 滋賀県 1 近江八幡市桜宮町=1.2 甲賀市信楽町*=1.1 大津市南郷*=1.0 竜王町小口*=1.0 東近江市市子川原町*=1.0 近江八幡市出町*=0.9 彦根市城町=0.8 高島市勝野*=0.8 近江八幡市安土町下豊浦*=0.8 滋賀日野町河原*=0.8 東近江市上二俣町*=0.7 彦根市西今町*=0.6 湖南市中央森北公園*=0.5 甲賀市甲賀町大久保*=0.5 京都府 1 京都伏見区醍醐*=0.8 城陽市寺田*=0.7 井手町井手*=0.7 宇治田原町立川*=0.7 精華町南稲八妻*=0.6 八幡市八幡*=0.5 京田辺市田辺*=0.5 木津川市加茂町里*=0.5 奈良県 1 宇陀市大宇陀迫間*=0.9 山添村大西*=0.8 高取町観音寺*=0.8				
52	7 14 12	沖繩本島北西沖 沖繩県 2 久米島町比嘉*=1.6 1 久米島町謝名堂=1.2 久米島町仲泊*=0.8 久米島町山城=0.7	26° 46.2' N	126° 19.3' E	28km	M: 4.6
53	7 14 48	大阪府北部 京都府 2 大山崎町円明寺*=1.5 1 八幡市八幡*=1.3 久御山町田井*=1.0 京都西京区大枝*=1.0 精華町南稲八妻*=0.9 亀岡市余部町*=0.7 向日市寺戸町*=0.7 京都下京区河原町塩小路*=0.7 長岡京市開田*=0.6 宇治市宇治琵琶=0.5 京田辺市田辺*=0.5 井手町井手*=0.5 亀岡市安町=0.5 京都中京区河原町御池*=0.5 大阪府 2 枚方市大垣内*=1.8 高槻市桃園町=1.6 高槻市立第2中学校*=1.6 大阪東淀川区北江口*=1.6 1 高槻市消防本部*=1.4 茨木市東中条町*=1.4 島本町若山台*=1.4 交野市私部*=1.3 守口市京阪本通*=1.3 吹田市内本町*=1.2 箕面市粟生外院*=1.2 大阪東淀川区柴島*=1.2 大阪旭区大宮*=1.2 寝屋川市役所*=1.0 大阪中央区大阪府庁*=0.9 豊中市役所*=0.9 摂津市三島*=0.9 箕面市箕面=0.8 大阪北区茶屋町*=0.8 大阪都島区都島本通*=0.8 四條畷市西中野*=0.8 豊中市曾根南町*=0.7 豊能町余野*=0.7 能勢町森上*=0.7 門真市中町*=0.7 兵庫県 1 丹波篠山市北新町=0.6 奈良県 1 大和郡山市北郡山町*=1.2 宇陀市大宇陀迫間*=1.0 奈良市二条大路南*=0.8 桜井市初瀬=0.6	34° 51.5' N	135° 36.6' E	7km	M: 3.3

令和4年4月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
		広陵町南郷*0.5				
54	7 16 46	福井県嶺北 福井県 2 大野市貝皿*2.0 1 大野市朝日*0.9 岐阜県 1 郡上市白鳥町長滝*1.3 郡上市白鳥町白鳥*0.8	35° 57.0' N	136° 44.7' E	6km	M: 3.1
55	7 22 26	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島*1.0	29° 23.1' N	129° 33.0' E	13km	M: 2.4
56	8 00 18	新島・神津島近海 東京都 1 新島村大原=0.9 新島村式根島=0.8	34° 15.3' N	139° 14.9' E	12km	M: 2.5
57	8 05 30	和歌山県南部 和歌山県 1 田辺市中辺路町栗栖川*0.8 すさみ町周参見*0.7	33° 35.3' N	135° 51.3' E	39km	M: 3.1
58	8 09 38	茨城県北部 茨城県 1 日立市助川小学校*0.7	36° 46.7' N	140° 34.1' E	9km	M: 2.9
59	8 11 27	根室半島南東沖 北海道 2 根室市牧の内*1.6 1 根室市瑠瑠瑁*1.4 根室市厚床*0.9 別海町西春別*0.8 根室市弥栄=0.7 根室市落石東*0.6	42° 55.6' N	146° 02.8' E	22km	M: 4.1
<b>60</b>	<b>8 22 04</b>	<b>石川県能登地方</b> 石川県 4 珠洲市正院町*4.0 3 珠洲市大谷町*3.1 珠洲市三崎町=2.9 能登町松波*2.7 2 能登町宇出津=2.1 輪島市鳳至町=1.6 能登町柳田*1.6 穴水町大町*1.5 1 輪島市舩倉島=1.4 輪島市河井町*1.1 七尾市本府中町=0.9 羽咋市旭町*0.8 志賀町富来領家町=0.8 かほく市浜北*0.7 羽咋市柳田町=0.5 新潟県 1 佐渡市岩谷口*0.9 上越市牧区柳島*0.8 上越市大手町=0.7 上越市三和区井ノ口*0.6 佐渡市河原田本町*0.5 富山県 1 氷見市加納*0.6 射水市二口*0.6 舟橋村仏生寺*0.6 富山市新桜町*0.5 射水市本町*0.5	<b>37° 30.6' N</b>	<b>137° 16.9' E</b>	<b>13km</b>	<b>M: 4.2</b>
61	8 22 10	石川県能登地方 石川県 1 珠洲市正院町*1.4	37° 30.7' N	137° 16.6' E	13km	M: 2.7
62	8 22 29	石川県能登地方 石川県 2 珠洲市正院町*2.4 1 珠洲市三崎町=1.1 珠洲市大谷町*0.7	37° 30.7' N	137° 16.7' E	13km	M: 3.3
63	8 22 36	石川県能登地方 石川県 2 珠洲市正院町*1.7 1 珠洲市三崎町=0.8	37° 30.8' N	137° 16.7' E	13km	M: 3.0
64	9 02 48	石川県能登地方 石川県能登地方 石川県 2 珠洲市正院町*1.6	37° 30.7' N	137° 16.5' E	13km	M: 2.8
(注)	9 02 48	石川県能登地方 石川県能登地方 石川県 2 珠洲市正院町*1.6	37° 29.8' N	137° 16.1' E	9km	M: 2.8
65	9 11 13	和歌山県南部 三重県 1 熊野市紀和町板屋*1.4 紀宝町神内*0.9 尾鷲市中央町*0.8 尾鷲市南浦*0.8 尾鷲市南陽町=0.6 三重御浜町阿田和*0.6 奈良県 1 下北山村寺垣内*0.9 十津川村小原*0.9 和歌山県 1 白浜町日置*1.4 田辺市中辺路町栗栖川*1.2 田辺市本宮町本宮*1.2 湯浅町青木*1.2 田辺市中屋敷町*1.1 上富田町朝来*1.0 田辺市中辺路町近露=0.9 みなべ町芝*0.8 白浜町消防本部=0.7 由良町里*0.7 御坊市菌=0.7 すさみ町周参見*0.6 みなべ町土井=0.5	33° 54.2' N	135° 24.0' E	52km	M: 3.7
66	9 11 22	茨城県沖 茨城県 1 日立市助川小学校*1.0	36° 36.9' N	141° 00.8' E	45km	M: 3.4
67	9 22 56	石川県能登地方 石川県 1 珠洲市正院町*0.5	37° 30.9' N	137° 16.7' E	13km	M: 2.3
68	10 02 59	埼玉県南部 千葉県 1 習志野市鷺沼*0.8 千葉稲毛区園生町*0.5 東京都 1 東京千代田区大手町=1.1 東京千代田区富士見*0.9 東京江戸川区中央=0.7 東京渋谷区宇田川町*0.5 東京文京区本郷*0.5 神奈川県 1 横浜青葉区市ケ尾町*0.8	35° 47.4' N	139° 53.9' E	48km	M: 3.2
69	10 11 32	紀伊水道 和歌山県 1 湯浅町青木*1.0	33° 50.5' N	134° 57.8' E	12km	M: 3.0
70	10 13 14	十勝沖 北海道 1 浦幌町桜町*0.9	42° 09.4' N	143° 27.3' E	44km	M: 3.6

令和4年4月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
71	10 13 36	石川県能登地方 石川県 2 珠洲市正院町*=1.5 1 珠洲市三崎町=0.7	37° 31.4' N	137° 18.9' E	13km	M: 3.2
72	10 13 39	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村小宝島*=0.6	29° 17.0' N	129° 11.8' E	12km	M: 2.0
73	10 14 16	房総半島南方沖 千葉県 1 館山市長須賀=0.7 東京都 1 御蔵島村西川=0.9	34° 02.9' N	140° 16.0' E	52km	M: 3.9
<b>74</b>	<b>10 17 30</b>	<b>福島県沖</b> 福島県 3 大熊町大川原*=2.8 いわき市三和町=2.6 2 田村市大越町*=2.4 田村市船引町=2.3 川内村下川内=2.2 川内村上川内早渡*=2.2 双葉町両竹*=2.1 玉川村小高*=2.0 田村市常葉町*=2.0 富岡町本岡*=2.0 福島広野町下北迫大谷地原*=1.9 白河市新白河*=1.9 檜葉町北田*=1.8 田村市都路町*=1.8 浪江町幾世橋=1.8 南相馬市原町区高見町*=1.8 古殿町松川新桑原*=1.7 天栄村下松本*=1.7 飯館村伊丹沢*=1.7 相馬市中村*=1.7 大熊町野上*=1.6 中島村滑津*=1.6 葛尾村落合落合*=1.6 田村市滝根町*=1.6 川内村上川内小山平*=1.5 本宮市本宮*=1.5 いわき市平四ツ波*=1.5 国見町藤田*=1.5 鏡石町不時沼*=1.5 須賀川市八幡山*=1.5 新地町谷地小屋*=1.5 泉崎村泉崎*=1.5 南相馬市原町区三島町=1.5 福島伊達市霊山町*=1.5 南相馬市小高区*=1.5 1 白河市表郷*=1.4 川俣町五百田*=1.4 浅川町浅川*=1.4 小野町小野新町*=1.4 福島市五老内町*=1.3 須賀川市岩瀬支所*=1.3 石川町長久保*=1.3 小野町中通*=1.3 福島伊達市月館町*=1.3 南相馬市鹿島区西町*=1.3 白河市東*=1.2 福島伊達市梁川町*=1.2 須賀川市八幡町*=1.2 本宮市白岩*=1.2 郡山市湖南町*=1.2 棚倉町棚倉中居野=1.1 矢祭町東館*=1.1 福島市桜木町*=1.1 郡山市朝日=1.1 郡山市開成*=1.1 白河市郭内=1.1 いわき市小名浜=1.1 南相馬市原町区本町*=1.1 二本松市油井*=1.1 平田村永田*=1.0 白河市大信*=1.0 福島広野町下北迫苗代替*=1.0 南相馬市鹿島区柘窪=1.0 二本松市金色*=1.0 福島市松木町=1.0 二本松市針道*=1.0 桑折町谷地*=1.0 大玉村玉井*=1.0 西郷村熊倉*=1.0 矢吹町一本木*=1.0 矢祭町戸塚*=1.0 大玉村南小屋=0.9 福島伊達市保原町*=0.8 いわき市錦町*=0.8 いわき市平梅本*=0.8 福島市飯野町*=0.8 古殿町松川横川=0.8 福島伊達市前川原*=0.8 猪苗代町城南=0.7 須賀川市長沼支所*=0.7 宮城県 2 岩沼市桜*=1.9 宮城川崎町前川*=1.9 石巻市桃生町*=1.9 山元町浅生原*=1.8 角田市角田*=1.7 名取市増田*=1.6 色麻町四籠*=1.6 亘理町悠里*=1.6 1 涌谷町新町裏=1.4 大崎市田尻*=1.4 仙台青葉区作並*=1.4 松島町高城=1.3 白石市亘理町*=1.3 仙台空港=1.3 蔵王町円田*=1.3 宮城美里町木間塚*=1.3 大崎市松山*=1.2 利府町利府*=1.2 登米市南方町*=1.2 大衡村大衡*=1.1 大崎市鹿島台*=1.1 大河原町新南*=1.1 栗原市築館*=1.1 仙台泉区将監*=1.1 大崎市古川三日町=1.1 登米市迫町*=1.1 石巻市大街道南*=1.0 石巻市北上町*=1.0 東松島市矢本*=1.0 栗原市若柳*=1.0 村田町村田*=1.0 柴田町船岡=1.0 丸森町鳥屋*=1.0 登米市豊里町*=1.0 仙台若林区遠見塚*=1.0 栗原市志波姫*=1.0 大崎市古川旭*=0.9 宮城加美町中新田*=0.9 栗原市瀬峰*=0.9 仙台青葉区大倉=0.9 東松島市小野*=0.9 仙台宮城野区五輪=0.9 登米市中田町=0.8 仙台宮城野区苦竹*=0.8 七ヶ宿町関*=0.8 登米市米山町*=0.8 七ヶ浜町東宮浜*=0.8 大崎市古川大崎=0.8 大郷町粕川*=0.8 丸森町上滝=0.7 石巻市前谷地*=0.7 登米市登米町*=0.7 女川町女川*=0.7 栗原市一迫*=0.7 仙台青葉区雨宮*=0.7 気仙沼市笹か陣*=0.6 塩竈市今宮町*=0.6 大和町吉岡*=0.6 仙台青葉区落合*=0.6 栗原市高清水*=0.6 宮城美里町北浦*=0.6 栗原市栗駒=0.5 気仙沼市赤岩=0.5 岩手県 1 一関市藤沢町*=0.9 一関市千厩町*=0.7 一関市室根町*=0.5 山形県 1 中山町長崎*=0.7 米沢市林泉寺*=0.7 山形市薬師町*=0.6 上山市河崎*=0.6 天童市老野森*=0.6 米沢市アルカディア=0.6 南陽市三間通*=0.5 白鷹町荒砥*=0.5 東根市中央*=0.5 茨城県 1 笠間市石井*=1.3 大子町池田*=1.2 桜川市羽田*=1.2 水戸市内原町*=1.1 日立市助川小学校*=1.1 笠間市中央*=1.1 城里町小勝*=1.1 桜川市岩瀬*=1.1 日立市十王町友部*=1.0 常陸太田市高柿町*=1.0 笠間市笠間*=1.0 東海村東海*=1.0 那珂市瓜連*=0.9 常陸大宮市山方*=0.8 土浦市常名=0.8 筑西市舟生=0.8 鉾田市汲上*=0.8 日立市役所*=0.8 常陸大宮市北町*=0.7 常陸大宮市野口*=0.7 水戸市栗崎町*=0.7 小美玉市堅倉*=0.7 筑西市門井*=0.7 高萩市安良川*=0.7 笠間市下郷*=0.7 水戸市千波町*=0.6 石岡市柿岡=0.6 ひたちなか市南神敷台*=0.5 水戸市金町=0.5 かすみがうら市上土田*=0.5 城里町石塚*=0.5 栃木県 1 那須町寺子*=1.1 益子町益子=1.1 市貝町市塙*=1.0 栃木那珂川町小川*=0.9 宇都宮市明保野町=0.8 日光市瀬川=0.7 芳賀町祖母井*=0.7 日光市芹沼*=0.6 大田原市黒羽田町=0.6 宇都宮市中里町*=0.6 日光市鬼怒川温泉大原*=0.5 那須烏山市神長=0.5 群馬県 1 渋川市赤城町*=0.5	<b>37° 18.2' N</b>	<b>141° 49.0' E</b>	<b>39km</b>	<b>M: 4.8</b>
75	10 18 43	茨城県沖 福島県 2 白河市新白河*=1.6 郡山市湖南町*=1.6 天栄村下松本*=1.5 1 須賀川市岩瀬支所*=1.3 玉川村小高*=1.3 泉崎村泉崎*=1.2 白河市大信*=1.2 田村市大越町*=1.2 鏡石町不時沼*=1.2 西郷村熊倉*=1.2 郡山市開成*=1.1 大熊町大川原*=1.1 双葉町両竹*=1.1 白河市郭内=1.1 白河市東*=1.1 福島市五老内町*=1.1 須賀川市八幡山*=1.1 田村市滝根町*=1.0 須賀川市八幡町*=1.0 古殿町松川新桑原*=1.0 福島市松木町=0.9 檜葉町北田*=0.9 川内村上川内早渡*=0.9 浅川町浅川*=0.9 二本松市油井*=0.9 猪苗代町城南=0.9 川俣町五百田*=0.9 飯館村伊丹沢*=0.8 郡山市朝日=0.8 本宮市本宮*=0.8 いわき市三和町=0.8 いわき市錦町*=0.8 石川町長久保*=0.8 大玉村南小屋=0.8 田村市都路町*=0.7 いわき市小名浜=0.7 浪江町幾世橋=0.7 葛尾村落合落合*=0.7 福島市桜木町*=0.7 大熊町野上*=0.7 福島伊達市霊山町*=0.6 田村市船引町=0.6 福島広野町下北迫大谷地原*=0.6 矢祭町戸塚*=0.5	36° 15.3' N	141° 26.4' E	30km	M: 5.0

令和4年4月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		南相馬市原町区高見町*=0.5 茨城県 2 小美玉市上玉里*=2.1 水戸市内原町*=1.9 東海村東海*=1.8 大子町池田*=1.8 笠間市石井*=1.8 鉾田市汲上*=1.8 つくばみらい市加藤*=1.7 神栖市溝口*=1.7 日立市助川小学校*=1.6 筑西市舟生=1.6 鉾田市鉾田=1.6 ひたちなか市南神敷台*=1.6 水戸市千波町*=1.6 かすみがうら市上土田*=1.5 笠間市中央*=1.5 那珂市福田*=1.5 小美玉市小川*=1.5 常総市水海道諏訪町*=1.5 常陸太田市金井町*=1.5 土浦市常名=1.5 土浦市藤沢*=1.5 坂東市山*=1.5 1 水戸市金町=1.4 水戸市栗崎町*=1.4 笠間市笠間*=1.4 茨城町小堤*=1.4 石岡市柿岡=1.4 取手市井野*=1.4 茨城鹿嶋市宮中*=1.4 阿見町中央*=1.4 稲敷市結佐*=1.4 桜川市真壁*=1.4 鉾田市造谷*=1.4 下妻市鬼怒*=1.3 潮来市辻*=1.3 土浦市田中*=1.3 日立市十王町友部*=1.3 行方市山田*=1.3 行方市玉造*=1.3 石岡市若宮*=1.3 石岡市八郷*=1.3 常総市新石下*=1.3 つくばみらい市福田*=1.3 石岡市石岡*=1.3 行方市麻生*=1.2 ひたちなか市山ノ上町=1.2 常陸大宮市野口*=1.2 城里町石塚*=1.2 潮来市堀之内=1.2 小美玉市堅倉*=1.2 美浦村受領*=1.2 取手市寺田*=1.1 つくば市研究学園*=1.1 茨城鹿嶋市鉢形=1.1 那珂市瓜連*=1.1 城里町小勝*=1.1 守谷市大柏*=1.1 神栖市波崎*=1.1 常陸太田市高柿町*=1.1 高萩市安良川*=1.1 笠間市下郷*=1.1 常陸大宮市北町*=1.0 稲敷市須賀津*=1.0 かすみがうら市大和田*=1.0 茨城古河市仁連*=1.0 つくば市天王台*=1.0 高萩市本町*=1.0 つくば市小笠*=1.0 結城市中央町*=1.0 龍ヶ崎市役所*=1.0 下妻市本城町*=1.0 筑西市門井*=0.9 筑西市二木成*=0.9 ひたちなか市東石川*=0.9 日立市役所*=0.9 常陸大宮市山方*=0.9 桜川市岩瀬*=0.9 桜川市羽田*=0.9 北茨城市磯原町*=0.9 稲敷市江戸崎甲*=0.9 牛久市中央*=0.9 北茨城市中郷町*=0.8 坂東市岩井=0.8 常陸太田市町屋町=0.6 利根町布川=0.6 栃木県 2 益子町益子=1.6 市貝町市郷*=1.5 1 小山市神鳥谷*=1.2 真岡市荒町*=1.2 下野市田中*=1.2 茂木町茂木*=1.0 下野市笹原*=0.9 那須町寺子*=0.9 真岡市田町*=0.9 芳賀町祖母井*=0.9 栃木那珂川町小川*=0.9 宇都宮市明保野町=0.8 宇都宮市中里町*=0.8 那須塩原市鍋掛*=0.7 栃木那珂川町馬頭*=0.6 日光市鬼怒川温泉大原*=0.5 千葉県 2 香取市役所*=1.8 旭市南堀之内*=1.6 銚子市小畑新町=1.5 1 香取市羽根川*=1.4 銚子市川口町=1.3 香取市佐原平田=1.3 野田市鶴巻*=1.3 銚子市若宮町*=1.2 旭市萩園*=1.2 多古町多古=1.2 匝瑳市今泉*=1.2 香取市仁良*=1.2 印西市笠神*=1.2 匝瑳市八日市場ハ*=1.1 千葉美浜区ひび野=1.1 東金市日吉台*=1.0 旭市二*=1.0 香取市佐原諏訪台*=1.0 成田国際空港=1.0 八千代市大和田新田*=1.0 成田市名古屋=0.9 柏市柏*=0.9 白井市復*=0.9 山武市蓮沼二*=0.8 山武市松尾町富士見台=0.7 千葉花見川区花島町*=0.7 東金市東新宿=0.7 浦安市日の出=0.7 千葉中央区中央港=0.6 宮城県 1 岩沼市桜*=1.0 蔵王町円田*=0.8 石巻市桃生町*=0.8 名取市増田*=0.8 角田市角田*=0.6 群馬県 1 渋川市赤城町*=1.3 沼田市白沢町*=1.1 千代田町赤岩*=0.8 邑楽町中野*=0.8 桐生市黒保根町*=0.7 前橋市富士見町*=0.7 沼田市利根町*=0.6 沼田市西倉内町=0.5 埼玉県 1 埼玉美里町木部*=1.1 宮代町笠原*=1.0 春日部市粕壁*=0.9 春日部市金崎*=0.9 春日部市谷原新田*=0.9 加須市大利根*=0.8 さいたま緑区中尾*=0.8 三郷市中央*=0.7 吉川市きよみ野*=0.7 久喜市下早見=0.7 吉見町下細谷*=0.6 草加市中央*=0.6 幸手市東*=0.6 本庄市児玉町=0.6 戸田市上戸田*=0.5 川口市安行領家*=0.5 さいたま見沼区堀崎*=0.5 鴻巣市川里*=0.5 久喜市青葉*=0.5 東京都 1 東京千代田区大手町=0.6 東京荒川区東尾久*=0.6 東京足立区神明南*=0.6 東京江東区越中島*=0.5 東京江戸川区船堀*=0.5				
76	10 19 03	茨城県沖 茨城県 1 日立市助川小学校*=0.5	36° 33.9' N	140° 57.8' E	53km	M: 3.0
77	11 00 34	長野県南部 長野県 1 売木村役場*=0.6	35° 21.2' N	137° 41.0' E	7km	M: 2.3
78	11 02 09	日向灘 大分県 宮崎県 1 佐伯市蒲江蒲江浦=0.6 1 延岡市北川町川内名白石*=0.6	32° 38.9' N	131° 59.6' E	34km	M: 3.2
79	11 04 37	熊本県熊本地方 熊本県 2 熊本西区春日=1.9	32° 44.2' N	130° 40.1' E	12km	M: 2.6
80	11 16 28	京都府南部 京都府 2 亀岡市安町=1.7 1 京都山科区安朱川向町*=1.4 亀岡市余部町*=1.1 京丹波町本庄*=1.1 京都中京区西ノ京=1.1 京都西京区大枝*=1.0 京都西京区榎原*=1.0 京都右京区京北周山町*=0.9 南丹市園部町小椋町*=0.8 京都上京区藪ノ内町*=0.8 京都下京区河原町塩小路*=0.7 京都右京区太秦*=0.7 南丹市八木町八木*=0.7 京都伏見区醍醐*=0.7 宇治市宇治琵琶=0.7 向日市寺戸町*=0.6 京都山科区西野*=0.6 京都北区大宮西脇台町*=0.5 長岡京市開田*=0.5 久御山町田井*=0.5 京都中京区河原町御池*=0.5 南丹市日吉町保野田*=0.5 大阪府 2 能勢町森上*=1.6 1 能勢町役場*=1.2 豊能町余野*=0.6 島本町若山台*=0.5 兵庫県 2 三田市下里*=1.6 1 三田市下深田=0.7 丹波篠山市北新町=0.6 滋賀県 1 湖南市中央森北公園*=0.5	35° 03.0' N	135° 33.5' E	14km	M: 3.5
81	11 23 01	父島近海 東京都 1 小笠原村母島=1.2 小笠原村父島三日月山=0.8 小笠原村父島西町=0.8	27° 00.3' N	142° 25.5' E	67km	M: -,-

令和4年4月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
82	12 02 24	硫黄島近海 東京都 1 小笠原村母島=0.9	25° 36.2' N	142° 59.2' E	120km	M: 4.7
83	12 10 10	宮城県沖 宮城県 1 石巻市鮎川浜*=0.5	38° 02.6' N	141° 41.1' E	50km	M: 3.7
84	12 19 46	沖縄本島北西沖 沖縄県 1 久米島町比嘉*=1.4 久米島町謝名堂=1.0 久米島町仲泊*=0.8 久米島町山城=0.6	26° 47.8' N	126° 18.3' E	23km	M: 4.9
85	12 23 12	千葉県北西部 東京都 1 東京練馬区豊玉北*=1.0 調布市西つつじヶ丘*=0.7 神奈川県 1 横浜鶴見区馬場*=0.6 横浜青葉区市ヶ尾町*=0.6	35° 39.0' N	140° 03.5' E	70km	M: 3.1
86	13 01 07	千葉県南東沖 千葉県 2 館山市長須賀=1.7 南房総市白浜町白浜*=1.6 1 館山市北条*=1.4 南房総市上堀=1.0 南房総市谷向*=1.0 勝浦市墨名=1.0 南房総市富浦町青木*=0.9 南房総市千倉町瀬戸*=0.7 鴨川市横渚*=0.7 南房総市岩糸*=0.7 鴨川市八色=0.7 静岡県 2 東伊豆町奈良本*=1.9 1 伊豆市中伊豆グラウンド=0.5 東京都 1 三宅村坪田=1.3 伊豆大島町波浮港*=1.0 御蔵島村西川=0.6 東京千代田区大手町=0.6 新島村大原=0.5 神奈川県 1 横須賀市光の丘=1.0 横浜中区山手町=0.7 相模原中央区水郷田名*=0.7 三浦市城山町*=0.5 横浜金沢区釜利谷南*=0.5	34° 36.8' N	140° 22.1' E	59km	M: 4.3
87	13 06 36	栃木県北部 福島県 1 南会津町滝原*=0.7	37° 03.7' N	139° 51.7' E	8km	M: 2.6
88	13 09 49	沖縄本島北西沖 沖縄県 1 久米島町比嘉*=1.0 久米島町謝名堂=0.7	26° 43.2' N	126° 16.8' E	32km	M: 3.7
89	13 09 57	沖縄本島北西沖 沖縄県 1 久米島町山城=0.5	26° 51.5' N	126° 31.9' E	1km	M: 3.7
90	13 10 22	沖縄本島北西沖 沖縄県 2 久米島町比嘉*=2.4 久米島町謝名堂=2.1 久米島町仲泊*=1.8 渡名喜村渡名喜*=1.7 1 座間味村座間味*=1.4 久米島町山城=1.3 南城市知念久手堅*=1.1 那覇市樋川=0.9 那覇空港=0.7	26° 51.5' N	126° 26.5' E	16km	M: 5.6
91	13 11 11	京都府南部 京都府 1 亀岡市安町=1.2 南丹市八木町八木*=1.0 京都中京区西ノ京=0.6 南丹市園部町小椋町*=0.6 亀岡市余部町*=0.5 大阪府 1 能勢町森上*=1.1 能勢町役場*=0.6 兵庫県 1 三田市下里*=1.1	35° 02.6' N	135° 34.1' E	13km	M: 3.1
92	13 11 12	京都府南部 京都府 2 京都西京区大枝*=2.3 久御山町田井*=2.2 京都伏見区醍醐*=2.2 亀岡市安町=2.1 京都西京区榎原*=1.9 八幡市八幡*=1.8 南丹市園部町小椋町*=1.8 京都山科区安朱川向町*=1.7 京都山科区西野*=1.7 京都下京区河原町塩小路*=1.7 京都右京区京北周山町*=1.7 宇治市宇治琵琶=1.7 京都中京区西ノ京=1.7 向日市寺戸町*=1.7 宇治田原町立川*=1.6 南丹市八木町八木*=1.6 大山崎町円明寺*=1.6 長岡京市開田*=1.6 京都右京区太秦*=1.5 城陽市寺田*=1.5 1 京都伏見区竹田*=1.4 亀岡市余部町*=1.4 笠置町笠置*=1.4 精華町南稲八妻*=1.4 京都上京区藪ノ内町*=1.3 京田辺市田辺*=1.3 井手町井手*=1.3 京都中京区河原町御池*=1.3 京都南区西九条*=1.3 京丹波町蒲生*=1.2 木津川市加茂町里*=1.2 京都東山区清水*=1.2 与謝野町四辻*=1.2 木津川市山城町上狛*=1.1 宇治市折居台*=1.1 南丹市日吉町保野田*=1.1 京丹波町本庄*=1.0 和束町釜塚*=1.0 木津川市木津*=1.0 京都左京区広河原能見町*=0.9 福知山市三和町千束*=0.9 京都北区大宮西脇台町*=0.9 福知山市長田野町*=0.8 京都左京区田中*=0.8 与謝野町加悦*=0.8 南山城村北大河原*=0.8 福知山市大江町河守*=0.7 綾部市若竹町*=0.6 京丹波町橘爪*=0.6 大阪府 2 能勢町森上*=2.4 能勢町役場*=2.1 島本町若山台*=1.9 高槻市桃園町=1.5 豊能町余野*=1.5 1 高槻市消防本部*=1.4 交野市私部*=1.4 箕面市箕面=1.3 門真市中町*=1.3 高槻市立第2中学校*=1.2 豊中市曾根南町*=1.1 枚方市大垣内*=1.1 箕面市粟生外院*=1.1 豊中市役所*=1.0 守口市京阪本通*=1.0 寝屋川市役所*=1.0 大阪都島区都島本通*=1.0 大阪東淀川区北江口*=1.0 泉大津市東雲町*=1.0 四條畷市西中野*=0.9 大阪生野区舍利寺*=0.9 大阪東成区東中本*=0.8 大阪平野区平野南*=0.8 大阪中央区大阪府庁*=0.8 大阪西淀川区千舟*=0.8 大阪北区茶屋町*=0.7 大阪国際空港=0.7 大阪東淀川区柴島*=0.7 八尾市本町*=0.7 大東市新町*=0.7 大阪旭区大宮*=0.7 岸和田市役所*=0.6 池田市城南*=0.6 大阪堺市中区深井清水町=0.6 吹田市内本町*=0.6 東大阪市荒本北*=0.6 大阪東住吉区杭全*=0.6 大阪福島区福島*=0.5 大阪城東区放出西*=0.5 富田林市高辺台*=0.5 大阪太子町山田*=0.5 摂津市三島*=0.5 兵庫県 2 三田市下里*=2.2 1 三田市下深田=1.4 加古川市志方町*=1.3 尼崎市昭和通*=1.1 西宮市平木*=1.1 加東市天神*=1.1 朝来市和田山町枚田=1.0 宝塚市東洋町*=0.9 丹波篠山市北新町=0.9 姫路市安田*=0.8 洲本市物部=0.8 猪名川町紫合*=0.8 丹波市青垣町*=0.8 加東市社=0.7 神戸東灘区住吉東町*=0.7	35° 02.6' N	135° 34.1' E	13km	M: 3.9



令和4年4月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		西宮市宮前町=0.7 西宮市名塩*=0.7 三木市細川町=0.7 三木市福井*=0.7 川西市中央町*=0.7 丹波市春日町*=0.7 加古川市加古川町=0.6 淡路市久留麻*=0.6 神戸北区藤原台南町*=0.6 丹波篠山市杉*=0.6 多可町八千代区*=0.5 姫路市本町*=0.5 2 高取町観覚寺*=1.7 曽爾村今井*=1.6 宇陀市大宇陀迫間*=1.5 1 御所市役所*=1.4 生駒市東新町*=1.4 宇陀市榛原下井足*=1.4 大和郡山市北郡山町*=1.3 天理市川原城町*=1.2 奈良市二条大路南*=1.1 奈良川西町結崎*=1.1 広陵町南郷*=1.1 奈良市月ヶ瀬尾山*=1.0 桜井市初瀬=1.0 安堵町東安堵*=0.9 御杖村菅野*=0.9 宇陀市菟田野松井*=0.9 奈良市西紀寺町=0.8 桜井市粟殿*=0.8 山添村大西*=0.8 吉野町上市*=0.8 宇陀市室生大野*=0.8 奈良市都祁白石町*=0.7 橿原市八木町*=0.7 斑鳩町法隆寺西*=0.7 三宅町伴堂*=0.7 上牧町上牧*=0.7 天川村洞川=0.7 香芝市本町*=0.6 平群町吉新*=0.6 三郷町勢野西*=0.6 田原本町役場*=0.6 大和高田市野口*=0.5 大和高田市大中*=0.5 明日香村岡*=0.5 東吉野村小川*=0.5 福井県 1 福井おおい町名田庄久坂*=0.5 三重県 1 津市一志町田尻*=1.3 津市美杉町八知*=1.1 伊賀市平田*=1.0 伊賀市島ヶ原*=1.0 津市白山町川口*=0.9 伊賀市小田町*=0.8 伊賀市四十九町*=0.7 伊賀市緑ヶ丘本町=0.7 津市安濃町東観音寺*=0.7 名張市鴻之台*=0.7 玉城町田丸*=0.6 津市久居明神町*=0.6 津市美里町三郷*=0.5 滋賀県 1 甲賀市信楽町*=1.2 大津市南郷*=1.2 大津市国分*=1.1 湖南市中央森北公園*=1.0 高島市勝野*=0.9 高島市新旭町*=0.8 湖南市石部中央西庁舎*=0.8 湖南市中央東庁舎*=0.8 大津市御陵町=0.7 甲賀市甲賀町大久保*=0.7 大津市南小松=0.7 高島市今津町日置前*=0.5 栗東市安養寺*=0.5				
93	13 13 29	茨城県南部 栃木県 2 栃木市旭町=1.6 1 宇都宮市明保野町=1.0 下野市田中*=1.0 下野市笹原*=1.0 真岡市荒町*=0.6 栃木市岩舟町静*=0.5 佐野市高砂町*=0.5 茨城県 1 城里町小勝*=1.1 筑西市二木成*=1.0 筑西市門井*=0.9 茨城古河市下大野*=0.8 水戸市内原町*=0.8 笠間市石井*=0.7 笠間市笠間*=0.7 小美玉市小川*=0.6 筑西市舟生=0.6 桜川市岩瀬*=0.6 桜川市羽田*=0.6 石岡市柿岡=0.5 群馬県 1 板倉町板倉=0.8 埼玉県 1 春日部市金崎*=0.5	36° 04.3' N	139° 55.0' E	46km	M: 3.2
94	13 15 14	沖縄本島北西沖 沖縄県 1 久米島町比嘉*=1.0 久米島町謝名堂=0.8 久米島町山城=0.5	26° 48.4' N	126° 25.2' E	22km	M: 3.9
95	13 15 31	奄美大島北西沖 鹿児島県 1 天城町平土野*=1.0	28° 05.6' N	128° 04.8' E	13km	M: 4.3
96	13 21 31	沖縄本島北西沖 沖縄県 1 久米島町比嘉*=1.1 久米島町謝名堂=0.7	26° 51.2' N	126° 29.5' E	9km	M: 3.6
97	14 00 34	釧路沖 北海道 1 標茶町塘路*=0.5	42° 32.5' N	144° 33.6' E	52km	M: 3.4
98	14 05 19	沖縄本島北西沖 沖縄県 1 久米島町比嘉*=1.2 久米島町謝名堂=1.1 久米島町仲泊*=0.6 久米島町山城=0.5	26° 51.4' N	126° 25.5' E	12km	M: 4.9
99	14 09 14	沖縄本島北西沖 沖縄県 1 渡名喜村渡名喜*=1.3 久米島町謝名堂=1.2 久米島町比嘉*=1.2 久米島町仲泊*=0.6	26° 53.4' N	126° 30.5' E	0km	M: 5.0
100	14 12 40	八丈島東方沖 東京都 1 八丈町富士グラウンド*=0.6	33° 25.9' N	140° 57.0' E	48km	M: 4.7
101	14 13 08	茨城県南部 茨城県 2 坂東市馬立*=1.6 筑西市二木成*=1.6 水戸市内原町*=1.5 1 笠間市下郷*=1.4 小美玉市上玉里*=1.4 土浦市藤沢*=1.4 石岡市柿岡=1.4 小美玉市小川*=1.3 城里町小勝*=1.2 笠間市石井*=1.2 水戸市千波町*=1.1 笠間市笠間*=1.0 石岡市石岡*=1.0 下妻市本城町*=1.0 坂東市役所*=1.0 桜川市羽田*=1.0 茨城古河市下大野*=1.0 筑西市門井*=0.9 桜川市岩瀬*=0.9 常陸大宮市北町*=0.9 坂東市山*=0.9 土浦市常名=0.9 つくばみらい市福田*=0.8 笠間市中央*=0.8 石岡市若宮*=0.8 かすみがうら市上土田*=0.8 下妻市鬼怒*=0.8 石岡市八郷*=0.8 坂東市岩井=0.7 筑西市舟生=0.7 城里町石塚*=0.7 常総市水海道諏訪町*=0.7 つくば市小笠*=0.6 常総市新石下*=0.6 常陸大宮市山方*=0.6 筑西市海老ヶ島*=0.6 水戸市栗崎町*=0.6 取手市寺田*=0.6 つくば天王台*=0.5 桜川市真壁*=0.5 小美玉市堅倉*=0.5 鉾田市鉾田=0.5 境町旭町*=0.5 ひたちなか市南神敷台*=0.5 水戸市金町=0.5 栃木県 2 栃木市旭町=1.7 下野市笹原*=1.7 1 下野市田中*=1.3 宇都宮市明保野町=0.9 栃木市万町*=0.8 真岡市田町*=0.7 野木町丸林*=0.6 栃木市岩舟町静*=0.6 足利市大正町*=0.5 栃木市西方町本城*=0.5 真岡市荒町*=0.5 群馬県 1 板倉町板倉=0.8 埼玉県 1 久喜市下早見=1.0 加須市騎西*=0.8 久喜市鷲宮*=0.6 春日部市粕壁*=0.6 春日部市金崎*=0.6 宮代町笠原*=0.6 さいたま北区宮原*=0.6 さいたま浦和区高砂=0.6 千葉県 1 野田市鶴奉*=0.9 野田市東宝珠花*=0.9	36° 03.0' N	139° 54.9' E	44km	M: 3.5

令和4年4月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
102	14 17 28	青森県東方沖 青森県 1 八戸市湊町=0.6	41° 00.4' N	142° 00.4' E	59km	M: 2.9
103	15 01 24	福島県沖 岩手県 宮城県 福島県 1 住田町世田米*=0.6 一関市千厩町*=0.6 一関市室根町*=0.6 1 石巻市桃生町*=1.1 亙理町悠里*=1.0 宮城川崎町前川*=0.9 岩沼市桜*=0.8 登米市中田町=0.8 名取市増田*=0.8 山元町浅生原*=0.8 柴田町船岡=0.7 大崎市松山*=0.6 角田市角田*=0.6 石巻市大街道南*=0.5 1 田村市船引町=1.4 玉川村小高*=1.2 相馬市中村*=1.1 田村市大越町*=0.9 田村市常葉町*=0.9 いわき市三和町=0.9 大熊町大川原*=0.9 福島伊達市梁川町*=0.8 福島広野町下北迫大谷地原*=0.8 新地町谷地小屋*=0.8 飯館村伊丹沢*=0.8 檜葉町北田*=0.7 川俣町五百田*=0.6 天栄村下松本*=0.5 川内村下川内=0.5 浅川町浅川*=0.5 田村市都路町*=0.5	37° 43.0' N	141° 34.2' E	56km	M: 4.0
104	15 03 25	福島県沖 福島県 3 檜葉町北田*=2.5 2 川内村下川内=2.3 川内村上川内早渡*=2.1 いわき市平四ツ波*=2.0 いわき市平梅本*=1.9 福島広野町下北迫大谷地原*=1.9 大熊町大川原*=1.9 古殿町松川新桑原*=1.8 いわき市小名浜=1.7 いわき市錦町*=1.7 玉川村小高*=1.6 いわき市三和町=1.6 川内村上川内小山平*=1.6 中島村滑津*=1.6 小野町小野新町*=1.6 田村市都路町*=1.6 白河市東*=1.5 富岡町本岡*=1.5 浅川町浅川*=1.5 1 白河市新白河*=1.4 川俣町五百田*=1.4 石川町長久保*=1.4 双葉町両竹*=1.4 葛尾村落合落合*=1.4 飯館村伊丹沢*=1.4 南相馬市小高区*=1.3 浪江町幾世橋=1.3 田村市滝根町*=1.2 相馬市中村*=1.2 新地町谷地小屋*=1.2 福島広野町下北迫苗代替*=1.2 矢祭町戸塚*=1.2 南相馬市原町区高見町*=1.1 田村市大越町*=1.1 田村市常葉町*=1.1 須賀川市八幡山*=1.1 二本松市針道*=1.1 泉崎村泉崎*=1.1 小野町中通*=1.1 田村市船引町=1.1 棚倉町棚倉中居野=1.0 大熊町野上*=1.0 須賀川市八幡町*=1.0 須賀川市岩瀬支所*=1.0 郡山市開成*=0.8 矢祭町東館*=0.8 郡山市朝日=0.7 古殿町松川横川=0.7 鏡石町不時沼*=0.7 天栄村下松本*=0.7 白河市郭内=0.7 二本松市油井*=0.7 南相馬市原町区三島町=0.7 本宮市本宮*=0.7 南相馬市鹿島区西町*=0.7 南相馬市鹿島区栢窪=0.6 二本松市金色*=0.6 福島伊達市梁川町*=0.6 大玉村玉井*=0.5 福島市五老内町*=0.5 茨城県 2 北茨城市磯原町*=1.8 常陸太田市高柿町*=1.6 高萩市安良川*=1.6 日立市助川小学校*=1.5 東海村東海*=1.5 1 日立市十王町友部*=1.4 北茨城市中郷町*=1.4 ひたちなか市南神敷台*=1.4 那珂市瓜連*=1.4 常陸大宮市山方*=1.3 日立市役所*=1.3 笠間市石井*=1.2 常陸大宮市野口*=1.2 水戸市内原町*=1.2 水戸市栗崎町*=1.1 高萩市本町*=1.1 笠間市中央*=1.1 ひたちなか市東石川*=1.1 常陸大宮市北町*=1.1 笠間市笠間*=1.0 常陸太田市町田町*=1.0 常陸太田市金井町*=1.0 水戸市千波町*=1.0 那珂市福田*=1.0 城里町小勝*=1.0 大子町池田*=0.9 鉾田市汲上*=0.9 城里町石塚*=0.9 常陸大宮市中富町=0.8 笠間市下郷*=0.8 土浦市常名=0.8 石岡市柿岡=0.8 行方市麻生*=0.8 常陸太田市町屋町=0.8 水戸市金町=0.8 小美玉市堅倉*=0.7 稲敷市江戸崎甲*=0.7 茨城鹿嶋市宮中*=0.6 筑西市門井*=0.6 かすみがうら市上土田*=0.6 小美玉市上玉里*=0.6 桜川市岩瀬*=0.6 桜川市羽田*=0.6 茨城鹿嶋市鉢形=0.6 筑西市舟生=0.5 小美玉市小川*=0.5 石岡市若宮*=0.5 宮城県 1 岩沼市桜*=1.1 山元町浅生原*=1.1 角田市角田*=1.1 名取市増田*=0.7 亙理町悠里*=0.7 柴田町船岡=0.5 栃木県 1 市貝町市塙*=1.1 栃木那珂川町小川*=0.9 大田原市黒羽田町=0.6 宇都宮市明保野町=0.5	37° 04.8' N	141° 08.0' E	50km	M: 4.3
105	15 11 27	福島県沖 宮城県 1 石巻市桃生町*=0.9	37° 49.0' N	141° 38.0' E	55km	M: 3.6
106	15 13 53	福島県浜通り 福島県 1 田村市都路町*=1.3 檜葉町北田*=1.1 川内村下川内=1.1 大熊町大川原*=1.0 浪江町幾世橋=1.0 白河市新白河*=1.0 福島広野町下北迫大谷地原*=0.9 古殿町松川新桑原*=0.8 棚倉町棚倉中居野=0.8 浅川町浅川*=0.7 小野町中通*=0.7 双葉町両竹*=0.6 いわき市三和町=0.5 小野町小野新町*=0.5 玉川村小高*=0.5 茨城県 1 日立市助川小学校*=1.1 日立市役所*=0.8 常陸太田市町屋町=0.7 高萩市安良川*=0.7 東海村東海*=0.7	37° 10.4' N	140° 53.8' E	99km	M: 3.5
107	15 15 33	奄美大島北西沖 鹿児島県 2 天城町平土野*=1.7 1 瀬戸内町請島*=1.2 瀬戸内町与路島*=1.2 伊仙町伊仙*=1.0 徳之島町亀津*=0.9 天城町当部=0.8 知名町瀬利覚=0.7 和泊町国頭=0.6	28° 05.3' N	128° 13.4' E	19km	M: 4.3
108	16 02 23	茨城県北部 茨城県 1 東海村東海*=0.7 常陸大宮市北町*=0.7 水戸市金町=0.6 笠間市石井*=0.6 城里町小勝*=0.6 桜川市羽田*=0.5	36° 27.8' N	140° 35.9' E	56km	M: 3.2
109	16 05 35	能登半島沖 石川県 1 珠洲市正院町*=0.5	37° 31.2' N	137° 12.5' E	13km	M: 2.7
110	16 06 48	京都府南部 京都府 1 亀岡市安町=0.6	35° 03.3' N	135° 33.7' E	13km	M: 2.8

令和4年4月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
111	17 03 29	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島*=0.6	29° 19.6' N	129° 28.2' E	17km	M: 2.3
112	17 17 20	福島県沖 福島県 1 田村市船引町=0.7	37° 45.1' N	141° 43.7' E	64km	M: 3.8
113	17 18 08	福島県沖 福島県 1 川内村下川内=0.5	36° 56.0' N	141° 12.5' E	42km	M: 3.2
114	18 04 50	福島県沖 宮城県 福島県 岩手県	37° 43.0' N	141° 34.1' E	54km	M: 4.1
115	18 09 09	石川県能登地方 石川県 1 珠洲市正院町*=1.4	37° 31.3' N	137° 18.7' E	13km	M: 3.1
116	18 09 55	福島県沖 福島県 1 相馬市中村*=0.7	37° 44.3' N	141° 44.2' E	64km	M: 3.8
117	18 13 36	福島県会津 福島県 1 檜枝岐村上河原*=0.9	37° 02.4' N	139° 23.6' E	7km	M: 2.3
118	18 14 50	父島近海 東京都 1 小笠原村母島=0.5	27° 01.0' N	142° 20.8' E	73km	M: 3.6
119	19 00 01	東京湾 東京都 1 東京練馬区豊玉北*=1.4 調布市西つつじヶ丘*=0.9	35° 37.3' N	140° 03.5' E	70km	M: 3.3
120	19 05 16	小笠原諸島西方沖 東京都 1 小笠原村母島=0.9	26° 50.6' N	141° 06.4' E	16km	M: 4.7
121	19 08 16	茨城県北部 茨城県 5弱 城里町小勝*=4.6	36° 52.6' N	140° 20.8' E	93km	M: 5.4

令和4年4月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>潮来市辻*=2.3 常総市水海道諏訪町*=2.2 茨城古河市仁連*=2.2 結城市中央町*=2.2</p> <p>つくば市小荊*=2.2 潮来市堀之内=2.2 稲敷市役所*=2.2 稲敷市須賀津*=2.2 行方市山田*=2.2</p> <p>常総市新石下*=2.2 龍ヶ崎市役所*=2.1 神栖市溝口*=2.1 牛久市中央*=2.1 八千代町菅谷*=2.1</p> <p>つくばみらい市福田*=2.1 稲敷市結佐*=2.1 守谷市大柏*=1.9 坂東市岩井=1.9</p> <p>つくばみらい市加藤*=1.8 取手市井野*=1.7 河内町源清田*=1.6 取手市藤代*=1.5</p> <p>神栖市波崎*=1.5</p> <p>1 利根町布川=1.3</p> <p>福島県</p> <p>4 いわき市三和町=4.0 矢祭町東館*=4.0 浅川町浅川*=3.9 古殿町松川新桑原*=3.9 浪江町幾世橋=3.8</p> <p>檜葉町北田*=3.8 田村市大越町*=3.7 古殿町松川横川=3.7 玉川村小高*=3.6 白河市表郷*=3.6</p> <p>大熊町大川原*=3.5 中島村滑津*=3.5 白河市新白河*=3.5 泉崎村泉崎*=3.5</p> <p>3 棚倉町棚倉中居野=3.4 矢祭町戸塚*=3.4 田村市船引町=3.4 飯館村伊丹沢*=3.3 白河市東*=3.3</p> <p>田村市都路町*=3.3 双葉町両竹*=3.3 鏡石町不時沼*=3.2 いわき市錦町*=3.2</p> <p>いわき市平梅本*=3.2 福島広野町下北迫苗代替*=3.1 いわき市平四ツ波*=3.1 田村市常葉町*=3.1</p> <p>二本松市針道*=3.2 福島広野町下北迫苗代替*=3.1 いわき市平四ツ波*=3.1 田村市常葉町*=3.1</p> <p>南相馬市小高区*=3.1 三春町大町*=3.1 福島伊達市前川原*=3.1 田村市滝根町*=3.0</p> <p>川内村上川内早渡*=3.0 川俣町五百田*=2.9 郡山市開成*=2.9 須賀川市岩瀬支所*=2.9</p> <p>石川町長久保*=2.9 二本松市油井*=2.9 福島市五老内町*=2.9 鮫川村赤坂中野*=2.8</p> <p>南相馬市鹿島区西町*=2.8 本宮市本宮*=2.8 いわき市小名浜=2.8 川内村下川内=2.8</p> <p>須賀川市八幡山*=2.8 富岡町本岡*=2.7 国見町藤田*=2.7 平田村永田*=2.7 葛尾村落合落合*=2.7</p> <p>郡山市湖南町*=2.7 須賀川市八幡町*=2.7 天栄村下松本*=2.7 矢吹町一本木*=2.7</p> <p>相馬市中村*=2.7 二本松市金色*=2.7 西郷村熊倉*=2.6 南相馬市原町区三島町=2.6</p> <p>南相馬市原町区高見町*=2.6 福島市松木町=2.6 大熊町野上*=2.6 桑折町谷地*=2.5 塙町塙*=2.5</p> <p>福島市桜木町*=2.5 本宮市白岩*=2.5 猪苗代町千代田*=2.5 郡山市朝日=2.5 新地町谷地小屋*=2.5</p> <p>福島市飯野町*=2.4 白河市大信*=2.4 大玉村南小屋=2.4 福島伊達市霊山町*=2.4</p> <p>川内村上川内小山平*=2.4 南相馬市原町区本町*=2.4 福島伊達市月館町*=2.3</p> <p>南相馬市鹿島区柵窪=2.3 須賀川市長沼支所*=2.3 大玉村玉井*=2.3 棚倉町棚倉ヶ丘*=2.3</p> <p>白河市郭内=2.3 白河市八幡小路*=2.2 磐梯町磐梯*=2.2 福島伊達市保原町*=2.2</p> <p>天栄村湯本支所*=2.2 猪苗代町城南=2.0 会津美里町新鶴津舎*=2.0 湯川村清水田*=1.9</p> <p>会津坂下町市中三番甲*=1.9 福島伊達市梁川町*=1.8 柳津町柳津*=1.8 西会津町登世島*=1.8</p> <p>会津若松市東栄町*=1.6 喜多方市塩川町*=1.6 会津若松市材木町=1.5 二本松市小浜*=1.5</p> <p>喜多方市御清水*=1.5 会津美里町本郷庁舎*=1.5</p> <p>1 喜多方市高郷町*=1.4 檜枝岐村上河原*=1.4 北塩原村北山*=1.4 会津若松市北会津町*=1.3</p> <p>下郷町高階*=1.3 西会津町野沢=1.3 南会津町滝原*=1.2 下郷町塩生*=1.1 南会津町田島=1.1</p> <p>喜多方市松山町*=1.0 喜多方市熱塩加納町*=1.0 喜多方市山都町*=1.0 会津美里町高田庁舎*=1.0</p> <p>南会津町界*=0.9 三島町宮下*=0.8 柳津町大成沢=0.7 福島金山町川口*=0.5</p> <p>栃木県</p> <p>4 下野市笹原*=3.9 宇都宮市中里町*=3.5</p> <p>3 栃木市岩舟町静*=3.3 野木町丸林*=3.3 下野市大松山*=3.3 栃木市旭町=3.2 小山市神鳥谷*=3.2</p> <p>栃木市大平町富田*=3.1 栃木市藤岡町藤岡*=3.1 壬生町通町*=3.1 宇都宮市明保野町=3.0</p> <p>佐野市高砂町*=3.0 栃木市万町*=2.9 佐野市中町*=2.9 鹿沼市晃望台*=2.9 茂木町茂木*=2.9</p> <p>那須町寺子*=2.9 芳賀町祖母井*=2.8 栃木那珂川町馬頭*=2.8 栃木那珂川町小川*=2.8</p> <p>下野市田中*=2.8 佐野市田沼町*=2.7 市貝町市郷*=2.7 高根沢町石末*=2.7 足利市大正町*=2.6</p> <p>栃木市都賀町家中*=2.6 鹿沼市今宮町*=2.6 日光市鬼怒川温泉大原*=2.6 真岡市田町*=2.6</p> <p>宇都宮市中岡本町*=2.6 那須烏山市神長=2.5 那須烏山市大金*=2.5 栃木市西方町中央*=2.5</p> <p>佐野市葛生東*=2.5 真岡市荒町*=2.5 日光市足尾町中才*=2.5 塩谷町玉生*=2.5</p> <p>2 那須塩原市鍋掛*=2.4 那須烏山市役所*=2.3 宇都宮市旭*=2.3 鹿沼市口栗野*=2.3</p> <p>上三川町しらさぎ*=2.3 栃木さくら市氏家*=2.3 栃木さくら市喜連川*=2.3 大田原市黒羽田町=2.2</p> <p>茂木町北高岡天矢場*=2.2 日光市芹沼*=2.1 大田原市本町*=2.1 那須塩原市共鑿社*=2.0</p> <p>日光市瀬川=2.0 那須塩原市あたご町*=1.9 那須塩原市塩原庁舎*=1.9 宇都宮市塙田*=1.9</p> <p>日光市足尾町通洞*=1.9 日光市黒部*=1.8 矢板市本町*=1.8 日光市藤原庁舎*=1.7 益子町益子=1.7</p> <p>日光市御幸町*=1.5 日光市今市本町*=1.5</p> <p>埼玉県</p> <p>1 那須塩原市藁沼=1.4 那須塩原市中塩原*=1.3 日光市湯元*=1.3 日光市中宮祠=1.0</p> <p>4 久喜市下早見=3.6</p> <p>3 加須市大利根*=3.0 熊谷市妻沼*=2.9 加須市騎西*=2.7 東松山市松葉町*=2.7 上尾市本町*=2.7</p> <p>川島町下八ツ林*=2.6 加須市北川辺*=2.5 久喜市青葉*=2.5 久喜市菖蒲*=2.5 久喜市栗橋*=2.5</p> <p>久喜市鷲宮*=2.5 滑川町福田*=2.5 北本市本町*=2.5</p> <p>2 加須市三俣*=2.4 桶川市泉*=2.4 蓮田市黒浜*=2.4 伊奈町中央*=2.4 さいたま大宮区大門*=2.4</p> <p>さいたま見沼区堀崎*=2.4 熊谷市江南*=2.3 嵐山町杉山*=2.3 春日部市金崎*=2.3</p> <p>宮代町笠原*=2.3 さいたま西区指扇*=2.3 さいたま北区宮原*=2.3 東松山市市ノ川*=2.2</p> <p>羽生市東*=2.2 鴻巣市中央*=2.2 深谷市川本*=2.2 川越市新宿町*=2.2 坂戸市千代田*=2.2</p> <p>幸手市東*=2.2 行田市南河原*=2.1 本庄市児玉町=2.1 さいたま浦和区高砂=2.1</p> <p>さいたま岩槻区本丸*=2.1 白岡市千駄野*=2.1 鴻巣市川里*=2.1 春日部市粕壁*=2.1</p> <p>熊谷市大里*=2.0 杉戸町清地*=2.0 さいたま大宮区天沼町*=2.0 吉見町下細谷*=2.0</p> <p>深谷市花園*=1.9 埼玉神川町植竹*=1.9 行田市本丸*=1.9 春日部市谷原新田*=1.9</p> <p>鶴ヶ島市三ツ木*=1.9 毛呂山町中央*=1.8 ときがわ町桃木*=1.8 川越市旭町=1.8</p> <p>さいたま南区別所*=1.7 川口市中青木分室*=1.7 ふじみ野市福岡*=1.7 長瀬町野上下郷*=1.7</p> <p>本庄市本庄*=1.7 鴻巣市吹上富士見*=1.7 越生町越生*=1.7 埼玉美里町木部*=1.7</p> <p>さいたま中央区下落合*=1.7 松伏町松伏*=1.6 さいたま緑区中尾*=1.6 八潮市中央*=1.6</p> <p>富士見市鶴馬*=1.6 三郷市中央*=1.6 熊谷市桜町=1.6 深谷市仲町*=1.6 小川町大塚*=1.6</p> <p>鳩山町大豆戸=1.6 熊谷市宮町*=1.5 狭山市入間川*=1.5</p> <p>1 上里町七本木*=1.4 ときがわ町玉川*=1.4 越谷市越ヶ谷*=1.4 戸田市上戸田*=1.4</p> <p>入間市豊岡*=1.4 朝霞市本町*=1.4 和光市広沢*=1.4 新座市野火止*=1.4 日高市南平沢*=1.4</p> <p>吉川市きよみ野*=1.4 ふじみ野市大井*=1.4 秩父市近戸町*=1.3 深谷市普濟寺*=1.3</p> <p>草加市中央*=1.3 埼玉三芳町藤久保*=1.3 さいたま浦和区常盤*=1.3 秩父市上町=1.3</p>				

令和4年4月 地震・火山月報(防災編)

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		志木市本町*1.2 東秩父村御堂*1.2 川口市安行領家*1.2 所沢市北有楽町*1.2 蕨市中央*1.2 さいたま桜区道場*1.1 秩父市熊木町*1.1 横瀬町横瀬*1.1 埼玉神川町下阿久原*1.1 飯能市名栗*1.1 寄居町寄居*1.0 長瀨町本野上*1.0 飯能市征矢町*0.9 皆野町皆野*0.9 秩父市荒川*0.8 川口市三ツ和*0.8 所沢市並木*0.6 飯能市下直竹*0.6 秩父市吉田*0.6 秩父市中津川*0.5				
		宮城県 3 岩沼市桜*3.4 蔵王町円田*2.9 丸森町鳥屋*2.8 大崎市田尻*2.7 白石市亘理町*2.7 村田町村田*2.6 大河原町新南*2.6 角田市角田*2.5 2 宮城川崎町前川*2.3 名取市増田*2.3 亘理町悠里*2.2 山元町浅生原*2.2 柴田町船岡*2.0 仙台空港*2.0 大崎市古川三日町*2.0 石巻市大街道南*1.9 大崎市古川旭*1.8 大崎市三本木*1.8 登米市南方町*1.8 仙台若林区遠見塚*1.7 大崎市松山*1.7 石巻市桃生町*1.7 松島町高城*1.7 利府町利府*1.7 大崎市古川大崎*1.7 仙台青葉区作並*1.7 仙台宮城野区苦竹*1.7 丸森町上滝*1.6 仙台青葉区落合*1.6 宮城美里町北浦*1.6 涌谷町新町裏*1.6 宮城加美町中新田*1.5				
		群馬県 1 色麻町四竈*1.4 栗原市若柳*1.4 登米市米山町*1.4 登米市迫町*1.4 宮城美里町木間塚*1.4 大崎市鹿島台*1.4 東松島市矢本*1.4 大郷町粕川*1.4 大衡村大衡*1.4 多賀城市中央*1.3 東松島市小野*1.3 気仙沼市赤岩*1.3 登米市中田町*1.3 仙台青葉区雨宮*1.3 仙台宮城野区五輪*1.3 仙台北白区山田*1.3 仙台泉区将監*1.3 石巻市北上町*1.3 気仙沼市笹が陣*1.2 七ヶ宿町関*1.2 仙台青葉区大倉*1.2 気仙沼市唐桑町*1.2 石巻市相野谷*1.2 七ヶ浜町東宮浜*1.1 登米市豊里町*1.1 登米市登米町*1.1 宮城加美町小野田*1.1 栗原市高清水*1.1 大崎市岩出山*1.1 石巻市雄勝町*1.0 塩竈市今宮町*1.0 登米市東和町*1.0 石巻市泉町*1.0 栗原市築館*1.0 栗原市花山*1.0 石巻市前谷地*1.0 栗原市志波姫*0.9 富谷市富谷*0.9 栗原市一迫*0.9 栗原市瀬峰*0.8 大和町吉岡*0.8 宮城加美町宮崎*0.8 女川町女川*0.8 栗原市栗駒*0.8 石巻市鮎川浜*0.7 栗原市金成*0.7 登米市津山町*0.6 南三陸町歌津*0.6 石巻市大瓜*0.6 気仙沼市本吉町西川内*0.5				
		千葉県 3 成田市松子*2.7 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*2.6 白井市復*2.5 2 野田市鶴奉*2.4 野田市東宝珠花*2.4 香取市仁良*2.3 芝山町小池*2.2 香取市役所*2.2 成田市名古屋*2.2 八千代市大和田新田*2.2 神崎町神崎本宿*2.1 香取市佐原平田*2.1 八街市八街*2.1 栄町安食台*2.1 富里市七栄*2.1 香取市左原諏訪*2.0 香取市羽根川*2.0 千葉花見川区花島町*2.0 千葉若葉区小倉台*2.0 成田国際空港*2.0 成田市中台*2.0 柏市旭町*2.0 香取市岩部*1.9 山武市埴谷*1.9 東金市日吉台*1.8 千葉佐倉市海隣寺町*1.8 習志野市鷺沼*1.8 浦安市日の出*1.8 山武市松尾町富士見台*1.8 千葉稲毛区園生町*1.8 千葉美浜区稲毛海岸*1.8 船橋市湊町*1.8 成田市役所*1.7 柏市大島田*1.7 四街道市鹿渡*1.7 多古町多古*1.7 千葉美浜区ひび野*1.7 印西市大森*1.6 印西市笠神*1.6 酒々井町中央台*1.6 旭市南堀之内*1.6 成田市猿山*1.6 旭市二*1.6 山武市蓮沼二*1.5 印西市美瀬*1.5 匝瑳市八日市場*1.5 横芝光町宮川*1.5 横芝光町栗山*1.5 柏市柏*1.5 1 東金市東新宿*1.4 松戸市西馬橋*1.4 銚子市小畑新町*1.3 千葉中央区中央港*1.3 千葉中央区千葉市役所*1.3 流山市平和台*1.3 九十九里町片貝*1.2 長南町総合グラウンド*1.2 市川市八幡*1.2 我孫子市我孫子*1.2 浦安市猫実*1.2 銚子市川口町*1.2 旭市高生*1.2 旭市萩園*1.2 東庄町笹川*1.2 銚子市若宮町*1.1 東金市東岩崎*1.1 匝瑳市今泉*1.1 松戸市根本*1.1 市原市姉崎*1.1 一宮町一宮*1.0 長南町長南*1.0 山武市蓮沼*1.0 山武市松尾町五反田*1.0 千葉緑区おゆみ野*1.0 君津市久留里市場*0.9 山武市殿台*0.9 富津市下飯野*0.8 鴨川市横渚*0.7 大網白里市大網*0.7 館山市長須賀*0.5 木更津市太田*0.5				
		岩手県 2 住田町世田米*1.5 一関市室根町*1.5 1 大船渡市大船渡町*1.4 一関市千厩町*1.3 一関市藤沢町*1.3 釜石市中妻町*1.1 奥州市江刺*1.1 北上市相去町*1.1 盛岡市藪川*1.0 奥州市前沢*0.9 一関市花泉町*0.9 金ヶ崎町西根*0.9 一関市東山町*0.9 陸前高田市高田町*0.8 奥州市衣川*0.8 北上市柳原町*0.8 宮古市田老*0.8 遠野市青笹町*0.7 山田町大沢*0.7 奥州市水沢大鐘町*0.7 奥州市水沢佐倉河*0.7 大船渡市猪川町*0.6 一関市大東町*0.6 釜石市只越町*0.6 山田町八幡町*0.5 久慈市川崎町*0.5 花巻市石鳥谷町*0.5				
		山形県 2 上山市河崎*2.2 中山町長崎*2.1 山辺町緑ヶ丘*2.0 白鷹町荒砥*1.8 南陽市三間通*1.6 山形川西町上小松*1.6 1 米沢市アルカディア*1.4 米沢市林泉寺*1.4 高島町高島*1.4 村山市中央*1.2 天童市老野森*1.2 最上町向町*1.1 舟形町舟形*1.1 河北町谷地*1.1 大江町左沢*1.1 米沢市金池*1.0 鶴岡市藤島*1.0 河北町役場*1.0 米沢市駅前*1.0 東根市中央*0.9				

令和4年4月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時日時分	震央地名各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		酒田市飛鳥*0.9 大蔵村肘折*0.9 大石田町緑町*0.8 庄内町狩川*0.8 大蔵村清水*0.8 山形小国町岩井沢*0.8 白鷹町黒鴨*0.8 山形市薬師町*0.8 山形朝日町宮宿*0.8 尾花沢市若葉町*0.7 寒河江市西根*0.7 寒河江市中央*0.7 山形市緑町*0.6 長井市本町*0.6 西川町海味*0.6 山形小国町小国小坂町*0.5 飯豊町上原*0.5				
		2 東京都 東京中野区江古田*2.1 東京練馬区豊玉北*2.1 東京新宿区上落合*2.0 東京中野区中野*2.0 東京板橋区高島平*2.0 東京千代田区大手町*1.9 東京江戸川区中央*1.9 東大和市中央*1.8 東京新宿区百人町*1.7 東京文京区大塚*1.7 東京渋谷区本町*1.7 東京杉並区高井戸*1.7 東京江東区森下*1.6 東京中野区中央*1.6 東京練馬区光が丘*1.6 東京江戸川区船堀*1.6 小平市小川町*1.6 東村山市本町*1.6 青梅市日向和田*1.6 東京足立区神明南*1.5 東京足立区伊興*1.5 東京江戸川区鹿骨*1.5 調布市西つづじヶ丘*1.5 町田市本町*1.5 西東京市中町*1.5 東京杉並区桃井*1.5 東京板橋区相生町*1.5 1 東京千代田区富士見*1.4 東京中央区勝どき*1.4 東京江東区東陽*1.4 東京世田谷区成城*1.4 東京北区西ヶ原*1.4 東京荒川区東尾久*1.4 東京葛飾区立石*1.4 東村山市美佳町*1.4 国分寺市本多*1.4 東京文京区スポーツセンター*1.3 東京江東区越中島*1.3 東京品川区北品川*1.3 東京品川区平塚*1.3 東京大田区本羽田*1.3 東京世田谷区三軒茶屋*1.3 東京渋谷区宇田川町*1.3 八王子市堀之内*1.3 東京府中市朝日町*1.3 町田市忠生*1.3 日野市神明*1.3 三鷹市野崎*1.2 町田市森野*1.2 多摩市関戸*1.2 稲城市東長沼*1.2 東京千代田区麴町*1.2 東京港区海岸*1.2 東京港区南青山*1.2 東京文京区本郷*1.2 東京豊島区南池袋*1.2 東京北区赤羽南*1.2 東京練馬区東大泉*1.2 東京足立区千住中居町*1.2 東京新宿区歌舞伎町*1.1 東京墨田区東向島*1.1 東京江東区枝川*1.1 東京国際空港*1.1 東京大田区多摩川*1.1 調布市小島町*1.1 国分寺市戸倉*1.1 狛江市和泉本町*1.1 武蔵村山市本町*1.1 東京中央区築地*1.1 東京葛飾区金町*1.0 八王子市石川町*1.0 東京府中市寿町*1.0 東京中央区日本橋兜町*1.0 小金井市本町*1.0 東京港区白金*1.0 東京台東区千束*1.0 青梅市東青梅*1.0 東京江東区亀戸*1.0 東京目黒区中央町*1.0 東京世田谷区世田谷*1.0 東京荒川区荒川*1.0 東京板橋区板橋*0.9 東京江東区青海*0.9 東京品川区広町*0.9 東京世田谷区中町*0.9 清瀬市中清戸*0.9 東京杉並区阿佐谷*0.9 東京新宿区西新宿*0.9 多摩市鶴牧*0.9 東京台東区東上野*0.8 東京足立区中央本町*0.8 東京墨田区横川*0.8 八王子市大横町*0.8 武蔵野市緑町*0.8 武蔵野市吉祥寺東町*0.8 東京大田区大森東*0.8 東京港区芝公園*0.8 東京大田区蒲田*0.7 檜原村本宿*0.6 羽村市緑ヶ丘*0.5				
		2 神奈川県 横浜神奈川区神大寺*1.8 湯河原町中央*1.8 横浜西区みなとみらい*1.7 横浜港北区日吉本町*1.7 横浜戸塚区鳥が丘*1.7 横浜鶴見区末広町*1.5 横浜中区山下町*1.5 横浜保土ヶ谷区上菅田町*1.5 横浜旭区川井宿町*1.5 横浜緑区十日市場町*1.5 川崎宮前区宮前平*1.5 川崎宮前区野川*1.5 厚木市中町*1.5 1 横浜中区山手町*1.4 横浜中区山吹町*1.4 横浜中区日本大通*1.4 横浜瀬谷区三ツ境*1.4 横浜青葉区市ヶ尾町*1.4 中井町比奈津*1.4 横浜神奈川区広台太田町*1.3 横浜磯子区洋光台*1.3 横浜緑区鴨居*1.3 横浜青葉区榎が丘*1.3 横浜都筑区池辺町*1.3 川崎川崎区千鳥町*1.3 川崎中原区小杉町*1.3 寒川町宮山*1.3 横浜戸塚区戸塚町*1.2 横浜瀬谷区中屋敷*1.2 川崎幸区戸手本町*1.2 平塚市浅間町*1.2 座間市相武台*1.2 綾瀬市深谷中*1.2 愛川町角田*1.2 清川村煤ヶ谷*1.2 相模原南区相模大野*1.2 相模原緑区橋本*1.2 横浜港南区野庭町*1.1 横浜旭区今宿東町*1.1 横浜旭区上白根町*1.1 横浜泉区和泉町*1.1 川崎川崎区中島*1.1 大和市下鶴間*1.1 海老名市大谷*1.1 松田町松田惣領*1.1 相模原中央区上溝*1.1 相模原中央区水郷田名*1.1 相模原南区磯部*1.1 相模原緑区久保沢*1.1 三浦市城山町*1.0 秦野市曾屋*1.0 神奈川大井町金子*1.0 相模原緑区中野*1.0 横浜磯子区磯子*1.0 横浜戸塚区平戸町*1.0 横浜旭区大池町*1.0 川崎中原区小杉陣屋町*1.0 川崎高津区下作延*1.0 川崎多摩区登戸*1.0 藤沢市長後*1.0 茅ヶ崎市茅ヶ崎*0.9 南足柄市関本*0.9 川崎麻生区片平*0.9 横浜保土ヶ谷区神戸町*0.8 箱根町湯本*0.8 藤沢市朝日町*0.8 川崎麻生区万福寺*0.7 横須賀市光の丘*0.7 秦野市平沢*0.6				
		2 新潟県 南魚沼市六日町*2.1 加茂市幸町*1.8 刈羽村割町新田*1.5 1 十日町市松代*1.3 十日町市水口沢*1.3 燕市秋葉町*1.3 長岡市山古志竹沢*1.2 三条市新堀*1.2 田上町原ヶ崎新田*1.2 南魚沼市塩沢庁舎*1.2 五泉市太田*1.2 新潟西蒲区役所*1.2 村上市岩船駅前*1.1 阿賀町鹿瀬中学校*1.1 新潟西蒲区巻甲*1.1 長岡市東川口*1.0 十日町市松之山*1.0 魚沼市今泉*1.0 阿賀野市山崎*1.0 阿賀野市姥ヶ橋*1.0 魚沼市須原*0.9 南魚沼市塩沢小学校*0.9 村上市山口*0.9 阿賀野市岡山町*0.9 胎内市黒川*0.9 長岡市小島谷*0.9 阿賀町鹿瀬支所*0.8 阿賀町豊川*0.8 阿賀町津川*0.8 新潟秋葉区新津東町*0.8 新発田市住田*0.8 胎内市新和町*0.7 村上市塩町*0.7 村上市片町*0.6 五泉市村松乙*0.6				
		2 山梨県 忍野村忍草*2.3 富士河口湖町勝山*2.0 甲府市下曾根町*1.8 富士吉田市上吉田*1.6 山中湖村山中*1.6 富士河口湖町長浜*1.6 南アルプス市寺部*1.5 笛吹市役所*1.5 中央市成島*1.5 富士川町鯉沢*1.5 富士吉田市下吉田*1.5 富士河口湖町役場*1.5 1 甲府市飯田*1.4 山梨北杜市長坂町*1.4 甲州市勝沼町勝沼*1.4 中央市大鳥居*1.4 西桂町小沼*1.4 富士河口湖町船津*1.4 甲府市相生*1.3 笛吹市境川町藤堂*1.3 笛吹市春日居町寺本*1.3 甲斐市下今井*1.2 鳴沢村役場*1.2 笛吹市八代町南*1.1 甲州市塩山上於曾*1.1 大月市御大刀*1.1 上野原市役所*1.1 甲州市塩山下於曾*0.9 大月市大月*0.9 甲府市古関町*0.8 富士河口湖町本栖*0.7 身延町大磯小磯*0.7 山梨北杜市健康ランド須玉*0.6 上野原市四方津*0.6 丹波山村丹波*0.5				
		2 静岡県 富士市吉永*1.7 伊豆の国市長岡*1.6 1 東伊豆町奈良本*1.2 西伊豆町宇久須*1.2 御殿場市萩原*1.2 伊豆市中伊豆グラウンド*1.1 沼津市原*1.1 松崎町宮内*1.0 富士宮市野中*0.9 小山町須走*0.9 富士宮市弓沢町*0.8 御殿場市菜葉沢*0.8 小山町藤曲*0.8 熱海市泉*0.7 松崎町江奈*0.6 御殿場市竈*0.6 熱海市網代*0.5				
		1 青森県 階上町道仏*1.1 八戸市南郷*0.7				

令和4年4月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
122	19 11 57	秋田県 長野県 岩手県沿岸北部 青森県 岩手県 宮城県	39° 26.2' N	141° 55.2' E	94km	M: 3.9
123	19 23 10	愛知県東部 岐阜県	35° 12.2' N	137° 45.5' E	46km	M: 2.7
124	20 01 40	福島県中通り 福島県	36° 58.5' N	140° 29.3' E	5km	M: 3.0
125	20 03 34	岩手県沖 青森県	40° 23.8' N	141° 45.3' E	68km	M: 2.7
126	20 17 03	新潟県上中越沖 新潟県	37° 16.1' N	138° 15.9' E	19km	M: 2.5
127	21 04 29	岩手県内陸北部 岩手県	39° 34.0' N	141° 01.9' E	12km	M: 2.6
128	21 07 25	浦河沖 北海道	42° 09.2' N	142° 30.2' E	78km	M: 3.6
129	21 14 19	福島県沖 福島県	37° 41.7' N	141° 35.3' E	55km	M: 3.7
130	21 15 54	大隅半島東方沖 鹿児島県	31° 13.8' N	131° 09.9' E	53km	M: 3.2
131	21 17 33	宮城県沖 宮城県	38° 28.1' N	141° 36.5' E	52km	M: 3.4
132	22 01 36	石川県加賀地方 石川県 富山県 福井県 岐阜県	36° 30.5' N	136° 43.6' E	13km	M: 3.5
133	22 05 19	大分県北部 大分県	33° 38.3' N	131° 30.1' E	10km	M: 2.8
134	22 10 01	千葉県北東部 千葉県	35° 22.4' N	140° 22.5' E	27km	M: 2.2
135	22 11 00	徳島県北部 徳島県	33° 59.6' N	134° 10.0' E	7km	M: 2.3
136 (注)	22 18 03 22 18 04	石川県能登地方 石川県能登地方 石川県	37° 30.3' N 37° 30.3' N	137° 13.2' E 137° 12.9' E	12km 11km	M: 2.7 M: 2.7
137	22 23 20	釧路沖 北海道	43° 00.2' N	145° 26.8' E	51km	M: 3.8
138	23 07 46	山口県中部 山口県	34° 11.0' N	131° 43.9' E	11km	M: 4.2

令和4年4月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>萩市明木*1.5 山口市阿東生雲*1.5 萩市土原=1.5 平生町平生*1.5 萩市川上*1.5</p> <p>1 山陽小野田市日の出*1.4 岩国市本郷町本郷*1.4 岩国市錦町広瀬*1.4 光市岩田*1.4 柳井市大島*1.4 山口市阿東徳佐*1.4 長門市新別名*1.3 岩国市周東町下久原*1.3 萩市福井*1.3 山口市小郡下郷*1.3 柳井市南町*1.2 美祿市美東町大田*1.2 岩国市美川町四馬神*1.2 長門市深川中学校*1.2 下松市瀬戸*1.2 岩国市玖珂支所*1.2 萩市江向*1.2 周防大島町小松*1.1 周防大島町久賀*1.1 長門市三隅*1.1 周南市熊毛中央町*1.1 宇部市船木*1.1 宇部市常盤町*1.1 長門市日置*1.1 岩国市玖珂町阿山*1.1 萩市吉部*1.0 宇部市東須恵*1.0 萩市見島本村*1.0 周防大島町西安下庄*0.9 阿武町奈古*0.8 宇部市野中=0.8 美祿市大嶺町*0.8 岩国市今津=0.8 岩国市横山*0.8 萩市須佐*0.7 萩市下田万*0.7 下関市豊浦町浄水場*0.7 下関市豊北町角島*0.7 下関市竹崎=0.6 下関市清末陣屋*0.6 長門市東深川*0.6 岩国市由宇町*0.6 萩市見島宇津=0.6 周防大島町東和総合支所*0.6 山陽小野田市鴨庄*0.5 周防大島町平野*0.5</p> <p>島根県 2 吉賀町六日市*2.3 吉賀町柿木村柿木*1.6</p> <p>1 川本町川本*1.3 益田市常盤町*1.1 浜田市三隅町三隅*1.0 益田市美都町都茂*0.8 島根美郷町都賀本郷*0.8 邑南町淀原*0.8 邑南町瑞徳支所*0.8 雲南市三刀屋町三刀屋*0.7 津和野町後田*0.7 津和野町日原*0.7 益田市匹見町匹見*0.6</p> <p>福岡県 2 朝倉市杷木池田*1.8 行橋市今井*1.7 嘉麻市上山田*1.6 行橋市中央*1.5 荏田町若久=1.5 添田町添田*1.5</p> <p>1 北九州小倉南区横代東町*1.4 みやこ町犀川本庄*1.4 飯塚市立岩*1.4 福岡空港=1.3 北九州八幡東区桃園=1.3 上毛町東下*1.3 嘉麻市大隈町*1.3 みやこ町勝山上田*1.2 みやこ町豊津*1.2 赤村内田*1.2 築上町椎田*1.1 飯塚市川島=1.1 小竹町勝野*1.1 福岡川崎町原*1.1 大任町大行事*1.1 筑前町新町*1.1 荏田町京町*1.1 吉富町広津*1.1 鞍手町中山*1.0 上毛町垂水*1.0 築上町築城*1.0 福岡町弁城*1.0 東峰村宝珠山*1.0 春日市原町*1.0 飯塚市忠隈*1.0 北九州八幡東区大谷*0.9 豊前市吉木*0.9 中間市長津*0.9 飯塚市鹿毛馬*0.9 嘉麻市上臼井*0.9 筑前町下高場=0.9 直方市新町*0.9 飯塚市綱分*0.8 飯塚市新立岩*0.8 朝倉市堤*0.8 桂川町土居*0.8 香春町高野*0.8 糸田町役場*0.8 宮若市宮田*0.8 久留米市小森野町*0.8 東峰村小石原*0.7 太宰府市観世音寺*0.7 糸島市志摩初=0.7 久留米市津福本町=0.6 飯塚市長尾*0.6 宗像市江口神原*0.5</p> <p>大分県 2 中津市三光*1.6 宇佐市上田*1.6 中津市植野*1.5</p> <p>1 国東市国見町伊美*1.4 中津市上宮永=1.3 中津市耶馬溪町*1.2 姫島村役場*1.2 杵築市山香町*1.2 豊後高田市真玉*1.1 中津市本耶馬溪町*1.0 中津市豊田町*0.9 豊後高田市御玉*0.9 豊後高田市香々地*0.9 宇佐市院内町*0.9 国東市国見町西方寺=0.8 国東市田深*0.7 別府市天間=0.7 杵築市南杵築*0.7 国東市鶴川=0.5 国東市安岐町*0.5</p> <p>広島県 1 廿日市市津田*1.1 江田島市能美町*1.0 呉市二河町*1.0 大竹市小方*1.0 安芸太田町戸河内*0.7 広島西区己斐*0.7 広島安佐北区可部南*0.7 呉市音戸町*0.7 廿日市市大野*0.7 安芸高田市向原町長田*0.7 安芸高田市向原町*0.7 江田島市大柿町*0.6 東広島市豊栄町*0.6 広島安芸区中野*0.5 広島佐伯区利松*0.5 廿日市市吉和*0.5 北広島町川小田*0.5 呉市下蒲刈町*0.5 北広島町大朝*0.5 安芸太田町中筒賀*0.5 東広島市福富町*0.5 安芸高田市甲田町*0.5</p> <p>愛媛県 1 松山市中島大浦*0.6 今治市菊間町*0.5 伊予市下吾川*0.5</p> <p>佐賀県 1 上峰町坊所*0.9 みやき町北茂安*0.9</p>				
139	23 08 20	石川県能登地方 石川県	37° 30.3' N	137° 13.2' E	12km	M: 3.3
		2 珠洲市正院町*1.7 1 珠洲市大谷町*0.9				
140	23 19 39	豊後水道 愛媛県	32° 52.0' N	132° 29.7' E	9km	M: 3.1
		1 愛南町船越*0.9				
141	23 22 35	石川県能登地方 石川県	37° 30.8' N	137° 12.7' E	13km	M: 2.9
		1 珠洲市正院町*0.7				
142	24 05 04	根室地方北部 北海道	44° 01.7' N	145° 04.9' E	0km	M: 2.3
		1 斜里町ウトロ香川*1.1				
143	24 07 19	岩手県沿岸北部 岩手県	39° 38.3' N	141° 52.4' E	64km	M: 4.0
		2 宮古市田老*2.1 山田町大沢*2.0 宮古市区界*1.9 八幡平市田頭*1.9 花巻市大迫町=1.9 花巻市大迫総合支所*1.9 盛岡市浜民*1.8 宮古市茂市*1.8 矢巾町南矢幅*1.8 住田町世田米*1.8 盛岡市藪川*1.8 遠野市青笹町*1.8 遠野市宮守町*1.8 北上市相去町*1.6 山田町八幡町=1.6 盛岡市馬場町*1.6 一関市東山町*1.6 一関市室根町*1.6 釜石市中妻町*1.5 宮古市川井*1.5 奥州市江刺*1.5 <p>1 釜石市只越町=1.4 一関市大東町=1.4 一関市千厩町*1.4 金ヶ崎町西根*1.4 雫石町千刈田=1.3 盛岡市山王町=1.3 宮古市長沢=1.2 宮古市鍛ヶ崎=1.2 花巻市東和町*1.2 岩泉町岩泉*1.1 紫波町紫波中央駅前*1.1 滝沢市鶴飼*1.1 花巻市材木町*1.1 宮古市五月町*1.0 大船渡市大船渡町=1.0 大船渡市猪川町=1.0 岩泉町大川*1.0 花巻市石鳥谷町*1.0 奥州市胆沢*1.0 一関市藤沢町*0.9 久慈市枝成沢=0.9 葛巻町葛巻元木=0.9 普代村銅屋*0.9 八幡平市大更=0.8 平泉町平泉*0.8 奥州市前沢*0.8 北上市柳原町=0.8 奥州市水沢大鐘町=0.7 田野畑村役場*0.7 田野畑村田野畑=0.7 葛巻町役場*0.7 岩手町五日市*0.7 奥州市衣川*0.6 久慈市長内町*0.6 西和賀町沢内川舟*0.6 大槌町小鏡*0.6 葛巻町消防分署*0.6 岩手洋野町大野*0.6 陸前高田市高田町*0.5 久慈市川崎町=0.5 九戸村伊保内*0.5 雫石町西根上駒木野=0.5</p> <p>青森県 1 階上町道仏*1.4 青森南部町苔米地*0.8 八戸市内丸*0.5 五戸町古館=0.5 八戸市湊町=0.5</p>				



令和4年4月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		宮城県 1 気仙沼市唐桑町*=1.0 気仙沼市笹が陣*=0.8 栗原市栗駒=0.7 登米市東和町*=0.7 気仙沼市赤岩=0.6 秋田県 1 仙北市田沢湖生保内上清水*=0.7				
144	24 09 43	石川県能登地方 石川県 1 珠洲市正院町*=0.7	37° 30.2' N	137° 13.1' E	12km	M: 2.8
145	24 14 16	沖縄本島北西沖 沖縄県 1 久米島町比嘉*=1.1 久米島町謝名堂=0.5	26° 48.4' N	126° 22.4' E	31km	M: 4.6
<b>146</b>	<b>24 17 16</b>	<b>十勝沖 北海道</b> 3 浦幌町桜町*=3.0 十勝大樹町東本通*=2.8 えりも町えりも岬*=2.6 2 様似町栄町*=2.4 広尾町並木通=2.4 新冠町北星町*=2.3 幕別町忠類錦町*=2.3 十勝大樹町生花*=2.3 浦河町潮見=2.3 釧路町別保*=2.3 浦河町築地*=2.1 広尾町白樺通=2.1 釧路市音別町中園*=2.1 むかわ町松風*=2.1 豊頃町茂岩本町*=2.0 新ひだか町静内山手町=2.0 厚真町京町*=1.9 十勝池田町西1条*=1.9 新ひだか町静内御幸町*=1.9 浦河町野深=1.9 更別村更別*=1.8 安平町早来北進*=1.8 白糠町西1条*=1.8 厚真町鹿沼=1.7 えりも町目黒*=1.7 むかわ町穂別*=1.7 帯広市東4条=1.6 函館市新浜町*=1.6 幕別町本町*=1.6 えりも町本町=1.6 新篠津村第47線*=1.6 鹿追町東町*=1.6 札幌東区元町*=1.5 帯広市東6条*=1.5 音更町元町*=1.5 芽室町東2条*=1.5 幕別町忠類明和=1.5 新ひだか町三石旭町*=1.5 新ひだか町静内御園=1.5 新得町2条*=1.5 1 十勝清水町南4条=1.4 釧路市阿寒町中央*=1.4 本別町北2丁目=1.3 中札内村東2条*=1.3 平取町振内*=1.3 札幌手稲区前田*=1.2 長沼町中央*=1.2 札幌北区篠路*=1.2 札幌北区新琴似*=1.2 江別市緑町*=1.1 厚岸町真栄*=1.1 本別町向陽町*=1.1 日高地方日高町門別*=1.1 新千歳空港=1.0 釧路市音別町尺別=1.0 千歳市支笏湖温泉*=1.0 新ひだか町静内農屋*=1.0 士幌町士幌*=1.0 函館市泊町*=1.0 札幌清田区平岡*=1.0 安平町追分柏が丘*=1.0 札幌白石区北郷*=0.9 苫小牧市末広町=0.9 標茶町塘路*=0.9 小樽市勝納町=0.8 恵庭市漁平=0.8 胆振伊達市大滝区本町*=0.8 石狩市花川=0.8 足寄町上螺湾=0.8 白老町大町=0.8 札幌厚別区もみじ台*=0.7 釧路市幸町=0.7 江別市高砂町=0.6 南富良野町役場*=0.6 登別市桜木町*=0.6 根室市落石東*=0.5	<b>41° 45.1' N</b>	<b>143° 47.8' E</b>	<b>25km</b>	<b>M: 5.4</b>
		青森県 1 むつ市金曲=1.3 七戸町森ノ上*=1.2 むつ市大畑町中島*=1.1 東通村砂子又沢内*=1.1 外ヶ浜町蟹田*=1.0 七戸町七戸*=1.0 東北町上北南*=0.9 おいらせ町中下田*=0.9 東通村砂子又蒲谷地=0.9 六戸町犬落瀬*=0.9 野辺地町野辺地*=0.8 つがる市稲垣町*=0.7 おいらせ町上明堂*=0.7 八戸市南郷*=0.7 五戸町古館=0.7 階上町道仏*=0.7 大間町大間*=0.6 十和田市西十二番町*=0.6				
		岩手県 1 盛岡市薮川*=1.0				
147	24 19 23	与那国島近海 沖縄県 2 与那国町久部良=1.7 与那国町役場*=1.6 与那国町祖納=1.5 1 竹富町波照間=1.0 石垣市新栄町*=0.8 竹富町大原=0.7 竹富町黒島=0.6 竹富町上原青年会館*=0.6	23° 27.7' N	123° 11.0' E	51km	M: 5.5
148	24 19 58	青森県東方沖 青森県 2 八戸市湊町=2.3 階上町道仏*=1.7 1 八戸市内丸*=1.4 青森南郡町苦米地*=1.0 野辺地町野辺地*=0.6 五戸町古館=0.5 岩手県 1 久慈市枝成沢=0.5 軽米町軽米*=0.5	40° 59.1' N	141° 59.3' E	59km	M: 3.6
149	25 01 11	岐阜県飛騨地方 岐阜県 1 高山市高根町*=0.8	36° 03.3' N	137° 29.7' E	9km	M: 2.2
150	25 12 52	熊本県天草・芦北地方 熊本県 1 上天草市姫戸町*=0.9 八代市坂本町*=0.6 上天草市松島町*=0.6 八代市平山新町=0.6 芦北町芦北=0.5	32° 28.0' N	130° 30.1' E	13km	M: 3.1
<b>151</b>	<b>25 13 10</b>	<b>京都府南部 京都府</b> 3 亀岡市安町=3.0 京都中京区西ノ京=2.8 久御山町田井*=2.8 京都西京区榎原*=2.6 2 京都西京区大枝*=2.4 亀岡市余部町*=2.4 八幡市八幡*=2.2 南丹市園部町小松町*=2.2 京都右京区太秦*=2.2 長岡京市開田*=2.2 南丹市八木町八木*=2.1 京都北区大宮西脇台町*=2.1 向日市寺戸町*=2.0 京都伏見区醍醐*=2.0 京都上京区藪ノ内町*=1.9 大山崎町円明寺*=1.9 京都中京区河原町御池*=1.9 京都右京区京北周山町*=1.9 宇治市宇治琵琶=1.8 京都下京区河原町塩小路*=1.8 精華町南稲八妻*=1.8 京都山科区安朱川向町*=1.6 京都伏見区竹田*=1.6 京田辺市田辺*=1.6 宇治田原町立川*=1.6 井手町井手*=1.5 京都左京区田中*=1.5 1 城陽市寺田*=1.4 木津川市山城町上狛*=1.4 宇治市折居台*=1.3 京都東山区清水*=1.3 京丹波町蒲生*=1.3 京都山科区西野*=1.3 綾部市若竹町*=1.2 南丹市日吉町保野田*=1.2 木津川市加茂町里*=1.2 与謝野町四辻*=1.2 京都左京区広河原能見町*=1.1 木津川市木津*=1.1 与謝野町加悦*=1.0 京丹波町本庄*=1.0 福知山市長田野町*=0.9 福知山市三和町千束*=0.9 南山城村北大河原*=0.8 和束町釜塚*=0.6 京丹波町橋爪*=0.6 福知山市大江町河守*=0.6 福知山市内記=0.5	<b>35° 02.4' N</b>	<b>135° 35.0' E</b>	<b>14km</b>	<b>M: 4.1</b>
		大阪府 3 能勢町森上*=2.6 交野市私部*=2.5 2 高槻市桃園町=2.3 能勢町役場*=2.3 高槻市立第2中学校*=2.2 高槻市消防本部*=2.2 箕面市箕面=2.1 島本町若山台*=2.1 豊能町余野*=2.0 枚方市大垣内*=2.0 大阪東淀川区北江口*=1.8 箕面市粟生外院*=1.7 門真市中町*=1.7 四條畷市西中野*=1.6 寝屋川市役所*=1.5 豊中市曾根南町*=1.5 摂津市三島*=1.5 守口市京阪本通*=1.5 豊中市役所*=1.5				

令和4年4月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		兵庫県 1 大阪旭区大宮*1.4 大阪都島区都島本通*1.3 大阪北区茶屋町*1.3 吹田市内本町*1.3 大阪東淀川区柴島*1.2 大阪国際空港=1.2 茨木市東中条町*1.2 大阪中央区大阪府庁*1.1 大東市新町*1.1 大阪東成区東中本*1.0 大阪城東区放出西*1.0 八尾市本町*1.0 泉大津市東雲町*1.0 東大阪市荒本北*0.9 大阪淀川区千舟*0.9 大阪平野区平野南*0.8 大阪福島区福島*0.8 池田市城南*0.8 大阪生野区舍利寺*0.8 大阪太子町山田*0.8 大阪東住吉区杭全*0.6 大阪淀川区木川東*0.6 大阪鶴見区横堤*0.6 大阪中央区大手前=0.6 大阪此花区春日出北*0.6 岸和田市役所*0.6 大阪阿倍野区松崎町*0.6 富田林市高辺台*0.6 大阪住之江区御崎*0.5 大阪天王寺区上本町*0.5 田尻町嘉祥寺*0.5 河南町白木*0.5 千早赤阪村水分*0.5 大阪堺市中区深井清水町=0.5 大阪堺市西区鳳東町*0.5 大阪住吉区遠里小野*0.5 3 三田市下里*2.5 2 丹波篠山市北新町=1.9 神戸中央区脇浜=1.5				
		奈良県 1 尼崎市昭和通*1.4 丹波篠山市宮田*1.4 西宮市名塩*1.3 三田市下深田=1.3 丹波篠山市杉*1.3 西宮市平木*1.2 加古川市志方町*1.2 神戸長田区神楽町*1.2 洲本市物部=1.1 加東市社=1.1 加東市天神*1.0 神戸北区南五葉*1.0 明石市相生*1.0 西宮市宮前町=1.0 宝塚市東洋町*1.0 川西市中央町*1.0 神戸東灘区住吉東町*1.0 明石市中崎=0.9 丹波市春日町*0.9 丹波市市島町*0.9 淡路市郡家*0.9 神戸須磨区若草町*0.9 神戸北区藤原台南町*0.9 猪名川町紫合*0.8 神戸西区竹の台*0.8 多可町加美区*0.8 多可町八千代区*0.8 神戸垂水区王居殿*0.7 神戸兵庫区鳥原町*0.7 姫路市香寺町中屋*0.7 伊丹市千僧*0.7 三木市細川町=0.6 三木市福井*0.6 朝来市生野町*0.6 加東市河高*0.6 淡路市久留麻*0.6 加古川市加古川町=0.6 丹波篠山市今田町*0.5 姫路市安田*0.5 朝来市和田山町枚田=0.5 2 生駒市東新町*1.8 宇陀市大宇陀迫間*1.8 大和郡山市北郡山町*1.6 高取町観覧寺*1.6 御所市役所*1.5 山添村大西*1.5				
		福井県 1 桜井市初瀬=1.4 天理市川原城町*1.3 斑鳩町法隆寺西*1.3 奈良川西町結崎*1.3 広陵町南郷*1.3 奈良市二条大路南*1.2 曾爾村今井*1.2 宇陀市菟田野松井*1.2 宇陀市榛原下井足*1.2 桜井市粟殿*1.1 安堵町東安堵*1.1 奈良市都祁白石町*1.0 香芝市本町*1.0 平群町吉新*1.0 三郷町勢野西*1.0 三宅町伴堂*1.0 上牧町上牧*1.0 田原本町役場*0.9 橿原市八木町*0.9 大和高田市野口*0.8 大和高田市大中*0.8 御杖村菅野*0.8 奈良市月ヶ瀬尾山*0.8 葛城市柿本*0.8 黒滝村寺戸*0.7 天川村洞川=0.7 宇陀市室生大野*0.7 明日香村岡*0.6 吉野町上市*0.6 王寺町王寺*0.5 河合町池部*0.5 東吉野村小川*0.5				
		岐阜県 1 小浜市四谷町*0.5				
		三重県 1 瑞穂市富田*0.5				
		滋賀県 1 津市美杉町八知*1.1 津市一志町田尻*1.0 名張市鴻之台*0.8 伊賀市島ヶ原*0.8 伊賀市平田*0.8 津市白山町川口*0.7 津市安濃町東観音寺*0.7 伊賀市小田町*0.6 津市美里町三郷*0.5 伊賀市阿保*0.5 伊賀市四十九町*0.5				
		和歌山県 1 大津市南小松=1.2 大津市南郷*1.1 野洲市西河原*1.1 高島市勝野*1.1 大津市国分*0.9 甲賀市信楽町*0.9 近江八幡市桜宮町=0.8 高島市朽木市場*0.8 大津市真野*0.8 湖南省中央森北公園*0.7 甲賀市甲賀町大久保*0.7 大津市木戸消防分団*0.6 湖南省中央東庁舎*0.6 高島市今津町日置前*0.6 大津市御陵町=0.6 高島市朽木柏*0.6 草津市草津*0.5 栗東市安養寺*0.5 竜王町小口*0.5 高島市新旭町*0.5				
152	25 14 04	徳島県南部 徳島県 1 美馬市木屋平*1.4 神山町神領*1.1 上勝町旭*1.1 那賀町和食*1.1 勝浦町久国*0.8 那賀町上那賀*0.7 那賀町延野*0.5	33° 54.6' N	134° 23.0' E	6km	M: 3.1
153	25 19 42	神奈川県西部 神奈川県 1 山北町山北*0.8	35° 23.4' N	139° 03.9' E	13km	M: 2.6
154	26 00 08	父島近海 東京都 1 小笠原村母島=0.9	26° 59.7' N	142° 36.4' E	60km	M: 4.2
155	26 12 23	沖縄本島北西沖 沖縄県 1 久米島町比嘉*1.4 久米島町謝名堂=0.9 久米島町仲泊*0.5	26° 49.0' N	126° 30.1' E	18km	M: 3.9
156	26 15 41	釧路地方北部 北海道 2 弟子屈町サワンチサップ*1.9	43° 36.9' N	144° 25.0' E	1km	M: 1.4
157	26 21 11	伊予灘 愛媛県 1 宇和島市三間町*1.1 八幡浜市保内町*0.8 西予市明浜町*0.8 西予市三瓶町*0.6 宇和島市丸穂*0.6	33° 27.2' N	132° 10.0' E	53km	M: 3.4
158	27 08 54	長野県南部 長野県 1 木曾町新開*0.9 木曾町開田高原西野*0.7 木曾町日義*0.6	35° 51.4' N	137° 42.8' E	9km	M: 2.6
159	27 09 12	千葉県南東沖 千葉県 2 市原市姉崎*1.5 1 木更津市富士見*1.4 館山市長須賀=1.1 長南町長南*1.1 富津市下飯野*1.0 長南町総合グラウンド=1.0 大網白里市大網*1.0 勝浦市新宮*1.0 一宮町一宮=0.9 勝浦市墨名=0.9 八千代市大和田新田*0.9 君津市久留里市場*0.9 長生村本郷*0.9 東金市日吉台*0.8 九十九里町片貝*0.8 鴨川市横渚*0.8 千葉中央区中央港=0.8 芝山町小池*0.7 山武市松尾町富士見台=0.7 鴨川市八色=0.6 千葉中央区千葉市役所*0.6 東金市東新宿=0.6	35° 09.4' N	140° 25.1' E	100km	M: 4.3

令和4年4月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		東京都 多古町多古=0.5 睦沢町下之郷*=0.5 山武市蓮沼ニ*=0.5 木更津市太田=0.5 2 東京千代田区大手町=2.1 1 東京北区西ヶ原*=1.4 東京渋谷区本町*=1.3 東京練馬区豊玉北*=1.2 東京国際空港=1.1 東京世田谷区中町*=1.1 東京中野区中野*=1.0 東京荒川区東尾久*=0.9 東京江東区越中島*=0.9 東京練馬区東大泉*=0.9 国分寺市本多*=0.9 西東京市中町*=0.9 東京世田谷区三軒茶屋*=0.9 東京新宿区上落合*=0.8 調布市西つつじヶ丘*=0.8 東京大田区本羽田*=0.8 東京世田谷区世田谷*=0.8 東京杉並区桃井*=0.8 東京千代田区富士見*=0.8 東京中央区勝どき*=0.8 東京港区海岸=0.7 東京江東区森下*=0.7 東京豊島区南池袋*=0.7 東京品川区平塚*=0.7 東京北区赤羽南*=0.7 東京大田区多摩川*=0.7 東京中央区日本橋兜町*=0.7 国分寺市戸倉=0.7 小金井市本町*=0.6 日野市神明*=0.6 東京港区白金*=0.6 東京世田谷区成城*=0.6 東京渋谷区宇田川町*=0.6 東京新宿区西新宿=0.6 東京品川区北品川*=0.6 東京目黒区中央町*=0.6 東京板橋区板橋*=0.6 東京板橋区相生町*=0.6 東京千代田区麹町*=0.6 八王子市堀之内*=0.6 東京府中市朝日町*=0.6 東京文京区スポーツセンタ*=0.5 東京文京区大塚*=0.5 町田市忠生*=0.5				
		神奈川県 2 川崎中原区小杉町*=1.6 横浜港北区日吉本町*=1.5 1 横浜神奈川区神大寺*=1.3 清川村煤ヶ谷*=1.1 川崎宮前区宮前平*=1.0 茅ヶ崎市茅ヶ崎=1.0 中井町比奈窪*=1.0 横浜中区山手町=0.9 川崎中原区小杉陣屋町=0.9 川崎宮前区野川*=0.9 湯河原町中央=0.9 箱根町湯本*=0.8 横浜旭区川井宿町*=0.7 横須賀市光の丘=0.7 三浦市城山町*=0.5 秦野市曾屋=0.5 横浜旭区大池町*=0.5				
		茨城県 1 坂東市岩井=0.7				
		群馬県 1 前橋市粕川町*=0.5 渋川市赤城町*=0.5				
		埼玉県 1 さいたま緑区中尾*=1.3 さいたま大宮区天沼町*=0.8 川口市安行領家*=0.8 さいたま北区宮原*=0.8 狭山市入間川*=0.7 富士見市鶴馬*=0.7 久喜市下早見=0.6 加須市騎西*=0.6 加須市大利根*=0.6 さいたま大宮区大門*=0.6 草加市中央*=0.6				
		長野県 1 茅野市葛井公園*=0.8				
		静岡県 1 東伊豆町奈良本*=1.0 富士宮市野中*=0.7 伊豆市中伊豆グラウンド=0.5				
160	27 14 41	青森県東方沖 北海道 青森県 岩手県	41° 11.6' N	142° 19.2' E	51km	M: 4.2
		1 函館市泊町*=0.9 1 階上町道仏*=1.3 野辺地町田狭沢*=1.2 八戸市南郷*=1.1 青森南部町苦米地*=1.0 八戸市湊町=1.0 野辺地町野辺地*=0.9 七戸町森ノ上*=0.9 八戸市内丸*=0.9 五戸町古館=0.7 東通村砂子又沢内*=0.7 東北町上北南*=0.7 青森南部町平*=0.6 むつ市大畑町中島*=0.6 むつ市金曲=0.5 東通村尻屋*=0.5 1 軽米町軽米*=0.8 盛岡市薮川*=0.5				
161	27 18 24	東京湾 千葉県	35° 35.0' N	140° 01.6' E	21km	M: 2.9
		2 千葉緑区おゆみ野*=1.8 1 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*=0.6				
162	27 18 56	沖縄本島近海 鹿児島県	27° 23.6' N	128° 32.4' E	16km	M: 2.5
		1 知名町瀬利覚=0.5				
163	27 20 53	奄美大島近海 鹿児島県	28° 35.1' N	130° 00.6' E	31km	M: 3.7
		1 奄美市笠利町里*=1.1 喜界町滝川=0.8				
164	28 10 23	上川地方南部 北海道 青森県 岩手県	43° 01.6' N	142° 22.1' E	147km	M: 4.8
		2 函館市新浜町*=1.7 むかわ町松風*=1.7 札幌手稲区前田*=1.6 札幌北区新琴似*=1.5 南幌町栄町*=1.5 1 江別市緑町*=1.4 美唄市西5条=1.3 厚真町鹿沼=1.3 岩見沢市栗沢町東本町*=1.2 安平町追分柏が丘*=1.2 札幌東区元町*=1.1 千歳市北栄=1.1 千歳市支笏湖温泉*=1.0 むかわ町穂別*=1.0 札幌北区太平*=1.0 札幌厚別区もみじ台*=0.9 安平町早来北進*=0.9 札幌北区篠路*=0.9 美唄市西3条*=0.9 日高地方日高町門別*=0.9 室蘭市寿町*=0.9 苫小牧市末広町=0.9 新ひだか町静内山手町=0.8 函館市泊町*=0.8 恵庭市京町*=0.7 札幌清田区平岡*=0.6 平取町振内*=0.6 新千歳空港=0.6 千歳市若草*=0.6 鹿部町宮浜*=0.5 登別市桜木町*=0.5 2 階上町道仏*=1.6 むつ市大畑町中島*=1.5 1 七戸町森ノ上*=1.0 外ヶ浜町蟹田*=0.9 八戸市南郷*=0.8 五戸町倉石中市*=0.8 東通村砂子又沢内*=0.8 野辺地町野辺地*=0.7 東北町上北南*=0.7 五戸町古館=0.6 青森南部町苦米地*=0.6 むつ市金曲=0.6 東通村砂子又蒲谷地=0.5 1 盛岡市薮川*=1.1 久慈市枝成沢=0.7				
165	28 19 03	青森県東方沖 北海道 青森県	41° 11.7' N	142° 19.8' E	53km	M: 4.7
		2 函館市泊町*=1.8 1 函館市新浜町*=1.4 函館市日ノ浜町*=1.0 千歳市若草*=0.6 2 野辺地町田狭沢*=2.2 階上町道仏*=2.2 野辺地町野辺地*=2.1 七戸町森ノ上*=2.0 八戸市湊町=2.0 青森南部町苦米地*=1.9 むつ市金谷*=1.9 東通村砂子又沢内*=1.9 東北町上北南*=1.8 八戸市内丸*=1.8 むつ市大畑町中島*=1.7 むつ市金曲=1.7 七戸町七戸*=1.6 東北町塔ノ沢山*=1.6 五戸町古館=1.6 青森南部町沖田面*=1.6 八戸市南郷*=1.6 平内町小湊=1.5 青森南部町平*=1.5 五戸町倉石中市*=1.5 横浜町林ノ脇*=1.5 1 三沢市桜町*=1.4 おいらせ町中下田*=1.4 むつ市川内町*=1.4 東通村砂子又蒲谷地=1.4 東通村尻屋*=1.4 平内町東田沢*=1.3 三戸町在府小路町*=1.2 外ヶ浜町蟹田*=1.2 六ヶ所村尾駈=1.2 横浜町寺下*=1.1 十和田市奥瀬*=1.0 おいらせ町上明堂*=1.0 八戸市島守=0.9 東通村白糠*=0.9 十和田市西十二番町*=0.9 むつ市大畑町奥薬研=0.9 六ヶ所村出戸=0.9 六戸町犬落瀬*=0.9 十和田市西十二番町*=0.8 佐井村長後*=0.8 青森市中央*=0.7 青森市花園=0.7				

令和4年4月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
166	29 02 43	岩手県 七戸町北天間館=0.5 2 軽米町軽米*=1.6 1 盛岡市薮川*=1.3 久慈市枝成沢=1.2 二戸市浄法寺町*=1.2 八幡平市田頭*=1.0 岩手洋野町種子=0.7 九戸村伊保内*=0.7 岩手洋野町大野*=0.6 二戸市福岡=0.6 二戸市石切所*=0.5 宮古市区界*=0.5 宮古市川井*=0.5	37° 40.8' N	141° 33.4' E	57km	M: 3.8
		福島県沖 福島県 2 田村市船引町=1.5 1 大熊町大川原*=1.3 相馬市中村*=1.2 双葉町両竹*=1.2 田村市常葉町*=1.1 川内村下川内=0.9 浪江町幾世橋=0.9 福島広野町下北迫大谷地原*=0.8 川俣町五百田*=0.8 福島伊達市壘山町*=0.8 新地町谷地小屋*=0.8 檜葉町北田*=0.6 大熊町野上*=0.6 南相馬市原町区三島町=0.6 南相馬市鹿島区栞窪=0.6 南相馬市原町区高見町*=0.6 南相馬市鹿島区西町*=0.6 田村市都路町*=0.5				
		宮城県 1 山元町浅生原*=1.2 角田市角田*=0.8 石巻市桃生町*=0.8 岩沼市桜*=0.8 亶理町悠里*=0.5				
167	29 02 57	石川県能登地方 石川県 2 珠洲市正院町*=1.7	37° 30.6' N	137° 16.5' E	13km	M: 2.9
168	29 08 00	伊豆大島近海 千葉県 1 館山市長須賀=0.8 神奈川県 1 横浜磯子区洋光台*=0.5 三浦市城山町*=0.5	35° 01.8' N	139° 26.3' E	29km	M: 3.0
169	29 15 43	陸奥湾 青森県 1 東通村砂子又沢内*=0.7	41° 12.0' N	141° 15.6' E	7km	M: 2.2
170	29 20 23	薩摩半島西方沖 宮崎県 1 高原町西麓*=0.5 小林市野尻町東麓*=0.5 鹿児島県 1 大崎町仮宿*=1.2 錦江町田代支所*=0.9 鹿児島市喜入町*=0.8 鹿屋市札元*=0.7 鹿屋市新栄町=0.6 曾於市大隅町中之内*=0.6 中種子町野間*=0.6	31° 09.2' N	130° 23.9' E	153km	M: 4.1
171	30 04 26	青森県東方沖 北海道 1 函館市泊町*=1.1 青森県 1 東通村砂子又沢内*=1.2 六ヶ所村尾駈=1.1 東通村砂子又蒲谷地=0.5 むつ市大畑町中島*=0.5	41° 25.7' N	141° 46.8' E	67km	M: 3.5
172	30 05 38	神奈川県西部 神奈川県 1 相模原中央区水郷田名*=0.6	35° 28.9' N	139° 07.3' E	19km	M: 2.4
173	30 08 14	日向灘 宮崎県 1 門川町平城東*=0.9 宮崎都農町役場*=0.6 延岡市北浦町古江*=0.5 日向市大王谷運動公園=0.5	32° 25.0' N	132° 03.4' E	30km	M: 3.2
174	30 11 16	宮崎県南部山沿い 宮崎県 1 高原町西麓*=1.3 小林市真方=1.0 小林市野尻町東麓*=0.9	31° 58.5' N	130° 55.6' E	6km	M: 2.6
<b>175</b>	<b>30 18 06</b>	<b>京都府南部</b> 京都府 3 亀岡市安町=3.4 南丹市八木町八木*=3.1 南丹市園部町小桜町*=3.1 京都右京区京北周山町*=3.0 京都伏見区醍醐*=2.8 亀岡市余部町*=2.7 京都西京区大枝*=2.6 京丹波町蒲生*=2.5 2 京都中京区西ノ京=2.4 京都西京区榎原*=2.3 南丹市日吉町保野田*=2.2 京丹波町本庄*=2.1 長岡京市開田*=2.0 久御山町田井*=2.0 向日市寺戸町*=2.0 京都山科区西野*=1.9 福知山市大江町河守*=1.9 与謝野町四辻*=1.9 福知山市三和町千束*=1.9 京都右京区太秦*=1.9 与謝野町加悦*=1.8 京都下京区河原町塩小路*=1.8 京都上京区蕨ノ内町*=1.8 京都伏見区竹田*=1.8 八幡市八幡*=1.8 大山崎町円明寺*=1.8 京都北区大宮西脇台町*=1.7 京都南区西九条*=1.7 綾部市若竹町*=1.6 舞鶴市下福井=1.6 京都中京区河原町御池*=1.6 京丹波町橋爪*=1.5 城陽市寺田*=1.5 福知山市長田野町*=1.5 宇治田原町立川*=1.5 精華町南福八妻*=1.5 1 京都左京区田中*=1.4 京都東山区清水*=1.4 南丹市美山町島*=1.3 舞鶴市北吸*=1.2 京都山科区安朱川向町*=1.2 宇治市宇治琵琶=1.2 京都左京区広河原能見町*=1.2 宇治市折居台*=1.1 井手町井手*=1.1 伊根町日出*=1.1 福知山市内記=1.0 京田辺市田辺*=1.0 宮津市柳縄手*=1.0 京丹波町坂原=1.0 木津川市加茂町里*=1.0 京丹後市峰山町*=1.0 京丹後市久美浜市民局*=1.0 京丹後市久美浜町広瀬*=0.9 与謝野町岩滝*=0.9 京丹後市弥栄町溝谷*=0.8 伊根町亀島*=0.8 木津川市山城町上粕*=0.8 京丹後市大宮町*=0.8 京丹後市網野町*=0.7 木津川市木津*=0.5	<b>35° 02.7' N</b>	<b>135° 33.8' E</b>	<b>12km</b>	<b>M: 4.3</b>
		大阪府 3 能勢町森上*=3.0 能勢町役場*=2.9 豊能町余野*=2.7 2 島本町若山台*=2.1 高槻市桃園町=2.1 箕面市箕面=2.1 門真市中町*=2.0 高槻市消防本部*=2.0 泉大津市東雲町*=1.9 交野市私部*=1.8 高槻市立第2中学校*=1.7 箕面市粟生外院*=1.7 大阪平野区平野南*=1.6 大阪北区茶屋町*=1.5 豊中市曾根南町*=1.5 1 枚方市大垣内*=1.4 寝屋川市役所*=1.4 岸和田市役所*=1.4 大阪東住吉区杭全*=1.3 豊中市役所*=1.3 吹田市内本町*=1.3 守口市京阪本通*=1.3 東大阪市荒本北*=1.3 大阪生野区舍利寺*=1.3 大阪旭区大宮*=1.3 大阪淀川区千舟*=1.2 大阪東淀川区柴島*=1.2 八尾市本町*=1.2 大阪東淀川区北江口*=1.2 摂津市三島*=1.2 大阪東成区東本*=1.2 大阪港区築港*=1.1 大阪城東区放出西*=1.1 大阪鶴見区横堤*=1.1 四條畷区西中野*=1.1 大阪国際空港=1.1 大阪堺市堺区山本町*=1.1 池田市城南*=1.1 大阪都島区都島本通*=1.1 大阪此花区春日出北*=1.1 茨木市東中条町*=1.1 大東市新町*=1.0 松原市阿保*=1.0 泉南市男里*=1.0 大阪淀川区木川東*=1.0 大阪福島区福島*=1.0 大阪堺市西区鳳東町*=0.9 大阪住之江区御崎*=0.9 大阪中央区大阪府庁*=0.9 熊取町野田*=0.9 富田林市高辺台*=0.8 忠岡町忠岡東*=0.8 田尻町嘉祥寺*=0.8 岸和田市岸城町=0.8 泉佐野市市場*=0.8 貝塚市島中*=0.7 大阪堺市堺区大浜南町*=0.7 泉佐野市りんくう往来*=0.7 大阪中央区大手前=0.7				

令和4年4月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
		<p>河内長野市清見台*0.7 河内長野市役所*0.7 岸和田市畑町*0.7 千早赤阪村水分*0.7                      大阪堺市中区深井清水町=0.7 大阪住吉区遠里小野*0.6 大阪大正区泉尾*0.6                      大阪阿倍野区松崎町*0.6 大阪堺市堺区市役所*0.5 大阪岬町深日*0.5 大阪太子町山田*0.5                      3 三田市下里*2.7                      2 丹波篠山市北新町=2.4 三田市下深田=2.2 丹波篠山市宮田*2.2 加古川市志方町*1.8                      丹波篠山市杉*1.7 朝来市和田山町枚田=1.6 丹波市春日町*1.6 多可町加美区*1.6                      姫路市安田*1.6 猪名川町紫合*1.5 加東市社=1.5 西宮市平木*1.5                      1 神戸中央区脇浜=1.4 加東市天神*1.4 淡路市久留麻*1.4 神戸東灘区住吉東町*1.3                      神戸長田区神楽町*1.3 西宮市宮前町=1.3 三木市細川町=1.3 三木市福井*1.3 洲本市物部=1.3                      豊岡市城崎町*1.2 朝来市生野町*1.2 宝塚市東洋町*1.2 川西市中央町*1.2                      丹波市青垣町*1.2 丹波市市島町*1.2 多可町八千代区*1.2 姫路市本町*1.2                      加古川市加古川町=1.1 豊岡市桜町=1.1 姫路市香寺町中屋*1.1 養父市広谷*1.1                      神戸北区藤原台南町*1.1 西宮市名塩*1.0 姫路市豊富*1.0 豊岡市出石町*1.0                      姫路市網干*1.0 姫路市白浜*1.0 たつの市御津町*1.0 豊岡市日高町*1.0 淡路市郡家*1.0                      朝来市山東町*1.0 尼崎市昭和通*1.0 兵庫稲美町国岡*0.9 加東市河高*0.9 明石市相生*0.9                      兵庫香美町香住区香住*0.9 三木市吉川町*0.9 淡路市岩屋*0.8 加西市北条町*0.8                      丹波篠山市今田町*0.8 神戸兵庫区烏原町*0.8 兵庫神河町新田*0.8 豊岡市中央町*0.8                      淡路市富島*0.8 神戸北区南五葉*0.7 伊丹市千僧*0.7 福崎町南田原*0.7 西脇市上比延町*0.7                      朝来市和田山町柳原*0.7 小野市王子町*0.7 朝来市新井*0.7 豊岡市但東町*0.6                      神戸須磨区若草町*0.6 相生市旭*0.6 神戸西区竹の台*0.6 加西市下万願寺町*0.6 明石市中崎=0.6                      たつの市龍野町*0.5 養父市大屋町*0.5 洲本市山手*0.5</p>				
		<p>2 小浜市四谷町*1.5                      1 福井おおい町名田庄久坂*1.4 福井おおい町本郷*1.3 高浜町宮崎=1.2 小浜市大手町*1.0                      越前市粟田部*1.0 福井若狭町市場*1.0 敦賀市松栄町=1.0 福井若狭町中央*0.8                      南越前町東大道*0.8 福井市大手*0.8 あわら市市姫*0.7 鯖江市水落町*0.7                      福井坂井市坂井町下新庄*0.5 福井坂井市三国町中央*0.5</p>				
		<p>2 生駒市東新町*1.7                      1 広陵町南郷*1.4 御所市役所*1.3 奈良川西町結崎*1.2 高取町観音寺*1.2                      大和高田市大中*1.1 宇陀市大宇陀迫間*1.1 天理市川原城町*1.0 平群町吉新*1.0                      三郷町勢野西*1.0 奈良市二条大路南*0.9 香芝市本町*0.9 安堵町東安堵*0.9                      田原本町役場*0.9 上牧町上牧*0.9 斑鳩町法隆寺西*0.8 三宅町伴堂*0.8 桜井市初瀬=0.7                      桜井市粟殿*0.7 曾爾村今井*0.7 王寺町王寺*0.7 大和高田市野口*0.7 奈良市西紀寺町=0.6                      葛城市柿本*0.6 橿原市八木町*0.5</p>				
		<p>1 瑞穂市別府*0.6                      1 津市一志町田尻*0.6 津市美杉町八知*0.6 松阪市魚町*0.6</p>				
		<p>1 長浜市西浅井町大浦*1.4 高島市朽木柏*1.4 高島市勝野*1.4 大津市南郷*1.4                      大津市国分*1.3 高島市朽木市場*1.3 大津市南小松=1.3 高島市新旭町*1.0 大津市真野*1.0                      甲賀市信楽町*0.9 高島市今津町日置前*0.9 大津市御陵町=0.9 高島市マキノ町*0.9                      野洲市西河原*0.8 湖南市中央森北公園*0.8 草津市草津*0.7 近江八幡市桜宮町=0.7                      大津市木戸消防分団*0.6 湖南市石部中央西庁舎*0.6 湖南市中央東庁舎*0.6 栗東市安養寺*0.5                      竜王町小口*0.5</p>				
		<p>1 鳥取市用瀬町用瀬*1.2 湯梨浜町龍島*1.1 北栄町土下*1.0 鳥取市鹿野町鹿野小学校*0.8                      鳥取市鹿野町鹿野*0.8 鳥取市吉方=0.7 鳥取市吉成*0.7 倉吉市葵町*0.7 八頭町船岡*0.5</p>				
		<p>1 真庭市禾津*1.1 真庭市蒜山下*0.8 玉野市宇野*0.6 津山市阿波*0.5</p>				
		<p>1 小豆島町馬木*1.0 小豆島町池田*1.0</p>				

● 付録2. 過去1年間に震度1以上を観測した地震の最大震度別の月別回数  
 〈令和3年（2021年）5月～令和4年（2022年）4月〉

	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	計	記事
令和3年（2021年）											
5月	105	35	11	3		1				155	1日 宮城県沖（震度5強） 福島県沖の地震活動 （5月中：震度4：1回、震度3：1回、震度2：2回、震度1：6回）
6月	82	24	9	2						117	
7月	111	37	10	5						163	奄美大島北西沖の地震活動 （4日以降31日現在：震度2：5回、震度1：5回） 八丈島近海の地震活動 （15日以降31日現在：震度4：1回、震度2：3回、震度1：10回） 福島県会津の地震活動 （18日以降31日現在：震度3：2回、震度2：2回、震度1：6回）
8月	97	40	10	4						151	茨城県沖の地震活動 （3日から4日の期間：震度3：1回、震度2：4回、震度1：9回） 石川県能登地方の地震活動 （8月中：震度3：2回、震度2：3回、震度1：9回、13日16時50分に発生した能登半島沖の地震（最大震度1）を含む）
9月	101	36	17	1	1					156	16日 石川県能登地方（震度5弱） 岐阜県飛騨地方の地震活動 （19日以降30日現在：震度4：1回、震度3：2回、震度2：8回、震度1：21回）
10月	73	32	11	3		2				121	6日 岩手県沖（震度5強） 7日 千葉県北西部（震度5強） 石川県能登地方の地震活動 （10月中：震度3：3回、震度2：2回、震度1：8回、能登半島沖で発生した地震3回を含む）
11月	71	42	13	2						128	石川県能登地方の地震活動 （11月中：震度3：2回、震度2：6回、震度1：2回、能登半島沖で発生した地震5回を含む） 鹿児島県薩摩地方の地震活動 （29日以降30日現在：震度2：6回、震度1：4回）
12月	316	119	30	6	2	1				474	3日 山梨県東部・富士五湖（震度5弱） 3日 紀伊水道（震度5弱） 9日 トカラ列島近海（震度5強） トカラ列島近海の地震活動 （12月中：震度5強：1回、震度4：2回、震度3：15回、震度2：85回、震度1：205回） 伊豆大島近海の地震活動 （4日から17日の期間：震度2：7回、震度1：18回）
令和4年（2022年）											
1月	108	43	14			2				167	4日 父島近海（震度5強） 父島近海の地震活動 （4日以降31日現在：震度5強：1回、震度2：3回、震度1：10回） 22日 日向灘（震度5強） 日向灘の地震活動 （22日以降31日現在：震度5強：1回、震度3：5回、震度2：8回、震度1：28回） 石川県能登地方の地震活動 （1月中：震度2：3回、震度1：3回）
2月	85	51	8	1						145	石川県能登地方の地震活動 （2月中：震度3：1回、震度2：1回、震度1：4回） 沖縄本島北西沖の地震活動 （9日以降28日現在：震度2：5回、震度1：8回） トカラ列島近海の地震活動 （13日以降28日現在：震度3：1回、震度2：5回、震度1：6回）
3月	172	71	19	8	1	1		1		273	16日 福島県沖（震度6強） （3月中：震度6強：1回、震度5弱：1回、震度4：1回、震度3：10回、震度2：26回、震度1：68回） 18日 岩手県沖（震度5強） 石川県能登地方の地震活動 （3月中：震度4：2回、震度3：3回、震度2：6回、震度1：11回） 沖縄本島北西沖の地震活動 （3月中：震度3：1回、震度2：7回、震度1：9回）
4月	113	45	9	7	1					175	19日 茨城県北部（震度5弱） 石川県能登地方の地震活動 （4月中：震度4：2回、震度3：1回、震度2：8回、震度1：7回、能登半島沖で発生した地震4回を含む） 沖縄本島北西沖の地震活動 （4月中：震度2：4回、震度1：12回） 福島県沖の地震活動 （4月中：震度4：1回、震度2：4回、震度1：13回、宮城県沖で発生した地震3回を含む）
2022年計	478	210	50	16	2	3	0	1	0	760	
過去1年計	1434	575	161	42	5	7	0	1	0	2225	（令和3年5月～令和4年4月）

注）「記事」の欄には主に震度5弱以上を観測した地震、または震度1以上を10回以上観測した地震活動について記載した。

● 付録3. 日本及びその周辺におけるマグニチュード（M）別の月別地震回数  
 〈令和3年（2021年）5月～令和4年（2022年）4月〉

	M3.0 ～ M3.9	M4.0 ～ M4.9	M5.0 ～ M5.9	M6.0 ～ M6.9	M7.0 以上	計 M3.0 以上	計 M4.0 以上	記事
令和3年（2021年）								
5月	526	86	7	3		622	96	1日 宮城県沖（M6.8） 14日 福島県沖（M6.3） 16日 十勝沖（M6.1）
6月	351	66	9			426	75	
7月	431	88	10	1		530	99	13日 千島列島（M6.2）
8月	457	90	15	2		564	107	4日 茨城県沖（M6.0） 5日 台湾付近（M6.3）
9月	309	66	10	3		388	79	14日 東海道南方沖（M6.0） 21日 千島列島（M6.6） 29日 日本海中部（M6.1）
10月	303	63	13	1		380	77	24日 台湾付近（M6.3）
11月	339	79	5	2		425	86	11日 宮古島近海（M6.5） 29日 鳥島近海（M6.4）
12月	604	134	12	2		752	148	9日 トカラ列島近海（M6.1） 26日 宮古島近海（M6.1）
令和4年（2022年）								
1月	400	80	2	3		485	85	3日 台湾付近（M6.3） 4日 父島近海（M6.1） 22日 日向灘（M6.6）
2月	388	79	10			477	89	
3月	952	168	24	2	1	1147	195	16日23時34分 福島県沖（M6.1） 16日23時36分 福島県沖（M7.4） 23日 台湾付近（M6.6）
4月	491	124	22	1		638	147	24日 千島列島（M6.2）
2022年計	2231	451	58	6	1	2747	516	
過去1年計	5551	1123	139	20	1	6834	1283	（令和3年5月～令和4年4月）

注) 日本及びその周辺：原則、北緯20～49度、東経120～154度の範囲。「記事」の欄には主にM6.0以上の地震を記載した。

## ● 付録4. 長周期地震動階級1以上を観測した地震

令和4年4月に長周期地震動階級\*1以上を観測した地震はなかった。

平成25年3月～令和4年4月に長周期地震動階級1以上を観測した地震の月別回数

年\月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
平成25年 (2013年)			1	4	1	0	0	1	1	1	1	1	11
平成26年 (2014年)	0	1	1	0	1	1	3	0	1	1	1	0	10
平成27年 (2015年)	0	3	0	1	2	0	2	0	0	0	1	0	9
平成28年 (2016年)	1	0	0	13	1	1	0	2	0	2	4	1	25
平成29年 (2017年)	1	2	0	0	0	1	2	0	1	1	0	1	9
平成30年 (2018年)	1	0	1	1	1	2	2	0	2	2	0	0	12
平成31年 /令和元年 (2019年)	1	1	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	6
令和2年 (2020年)	1	1	1	1	0	2	0	0	2	0	1	2	11
令和3年 (2021年)	0	1	1	0	2	0	0	0	1	1	0	0	6
令和4年 (2022年)	2	0	3	0									5

長周期地震動階級関連解説表

長周期地震動階級	人の体感・行動	室内の状況	備考
長周期地震動階級1	室内にいたほとんどの人が揺れを感じる。驚く人もいる。	ブラインドなど吊り下げもの大きく揺れる。	—
長周期地震動階級2	室内で大きな揺れを感じ、物につかまりたいと感じる。物につかまらなると歩くことが難しいなど、行動に支障を感じる。	キャスター付き什器がわずかに動く。棚にある食器類、書棚の本が落ちることがある。	—
長周期地震動階級3	立っていることが困難になる。	キャスター付き什器が大きく動く。固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が入ることがある。
長周期地震動階級4	立っていることができず、はわないと動くことができない。揺れにほんろうされる。	キャスター付き什器が大きく動き、転倒するものがある。固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が多くなる。

※ 長周期地震動階級に関する詳細は、「地震・火山月報（防災編）」令和3年12月号の付録10「長周期地震動階級関連解説表」を参照のこと。

[https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/gaikyo/monthly/202112/202112furoku\\_10.pdf](https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/gaikyo/monthly/202112/202112furoku_10.pdf)



## ● 付録5. 緊急地震速報の提供状況

令和4年4月に緊急地震速報（警報）を発表した地震はなかった。また、緊急地震速報（予報）を発表した回数74回であった。

### 震度5弱以上を観測し、緊急地震速報（警報）を発表しなかった地震

地震発生日時	震央地名	マグニチュード（M）	最大震度	予想最大震度
令和4年4月19日8時16分	茨城県北部	5.4	5弱	4

※表中の「予想最大震度」は緊急地震速報（予報）の最終報で発表した予想震度の最大値を示す。

### 平成19年10月～令和4年4月に発表した緊急地震速報の月別回数

年\月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
平成19年（2007年）										0(48)	0(33)	0(39)	0(120)
平成20年（2008年）	0(35)	0(41)	0(48)	1(42)	1(70)	3(75)	2(63)	0(47)	1(58)	0(46)	1(40)	0(57)	9(622)
平成21年（2009年）	0(44)	0(39)	0(34)	0(34)	0(24)	0(54)	0(36)	2(65)	0(47)	1(44)	0(39)	0(47)	3(507)
平成22年（2010年）	0(53)	1(44)	1(50)	0(36)	0(27)	0(35)	0(47)	0(51)	1(40)	1(50)	0(40)	1(34)	5(507)
平成23年（2011年）	0(50)	0(74)	45(1191)	26(770)	5(425)	5(304)	5(248)	3(239)	4(188)	1(163)	2(135)	1(136)	97(3923)
平成24年（2012年）	2(149)	3(141)	3(142)	2(128)	1(129)	3(118)	0(102)	1(107)	0(70)	0(109)	0(77)	1(134)	16(1406)
平成25年（2013年）	0(81)	2(99)	0(53)	3(103)	0(91)	0(83)	0(102)	2(97)	1(61)	0(80)	0(93)	1(67)	9(1010)
平成26年（2014年）	0(70)	0(70)	1(68)	0(62)	0(53)	0(57)	2(97)	1(96)	1(68)	0(84)	1(87)	0(75)	6(887)
平成27年（2015年）	0(67)	1(88)	0(90)	1(77)	3(71)	0(84)	1(74)	0(88)	0(81)	0(92)	1(86)	0(75)	7(973)
平成28年（2016年）	1(76)	0(71)	0(65)	20(228)	1(101)	2(89)	0(95)	0(71)	1(80)	3(92)	2(124)	1(86)	31(1178)
平成29年（2017年）	0(77)	0(72)	0(61)	0(60)	0(52)	1(55)	1(79)	1(73)	2(52)	1(53)	0(57)	1(77)	7(768)
平成30年（2018年）	2(64)	0(61)	1(76)	2(80)	1(52)	2(70)	1(55)	0(58)	2(158)	4(97)	1(68)	0(69)	16(908)
平成31年/令和元年（2019年）	1(66)	1(62)	0(63)	0(88)	1(64)	2(59)	0(59)	1(56)	0(50)	0(72)	0(56)	2(68)	8(763)
令和2年（2020年）	1(60)	1(54)	1(60)	2(76)	4(74)	1(96)	2(59)	0(46)	1(67)	0(42)	1(43)	3(77)	17(754)
令和3年（2021年）	0(62)	1(90)	1(75)	0(74)	1(79)	0(52)	0(80)	0(80)	1(60)	3(56)	2(60)	2(92)	11(860)
令和4年（2022年）	2(81)	0(63)	6(150)	0(74)									8(368)

※ 表中の数字は緊急地震速報（警報）の発表回数、（）内の数字は緊急地震速報（予報）の発表回数を示す。

緊急地震速報（警報及び予報）の提供には、気象庁の地震計の観測データに加え、国立研究開発法人防災科学技術研究所の地震観測データを利用している。